

保健事業実施計画

第3期データヘルス計画

第4期特定健康診査等実施計画

令和6年3月

小竹町国民健康保険

保健事業実施計画（データヘルス計画）目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 第1章 保健事業実施計画(データヘルス計画)の基本的な考え方 | 1 |
| 1. 背景・目的 | |
| 2. 計画の位置付けと基本的な考え方 | |
| 3. 計画期間 | |
| 4. 関係者が果たすべき役割と連携 | |
| 1) 市町村国保の役割 | |
| 2) 関係機関との連携 | |
| 3) 被保険者の役割 | |
| 5. 保険者努力支援制度 | |
| 第2章 第2期計画にかかる考察及び第3期における健康課題の明確化 | 10 |
| 1. 保険者の特性 | |
| 2. 第2期計画に係る評価及び考察 | |
| 1) 第2期データヘルス計画の評価 | |
| 2) 主な個別事業の評価と課題 | |
| 3. 第3期における健康課題の明確化 | |
| 1) 基本的な考え方 | |
| 2) 健康課題の明確化 | |
| 3) 目標の設定 | |
| 第3章 特定健診・特定保健指導の実施(法定義務) | 38 |
| 1. 第4期特定健康診査等実施計画について | |
| 2. 目標値の設定 | |
| 3. 対象者の見込み | |
| 4. 特定健診の実施 | |
| 5. 特定保健指導の実施 | |
| 6. 個人情報保護 | |
| 7. 結果の報告 | |
| 8. 特定健康診査等実施計画の公表・周知 | |
| 第4章 課題解決するための個別保健事業 | 47 |
| Ⅰ. 保健事業の方向性 | |
| Ⅱ. 重症化予防の取組 | |
| 1. 糖尿病性腎症重症化予防 | |
| Ⅲ. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 | |

IV. 発症予防

V. ポピュレーションアプローチ

第5章 計画の評価・見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・60

1. 評価の時期

2. 評価方法・体制

第6章 計画の公表・周知及び個人情報の取扱い・・・・・・・・61

1. 計画の公表・周知

2. 個人情報の取扱い

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62

第1章 保健事業実施計画（データヘルス計画）の基本的な考え方

1. 背景・目的

平成25年6月14日に閣議決定された「日本再興戦略^{※1}」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「計画」の作成、公表、事業実施、評価等を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされました。平成26年3月、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(厚生労働省告示)(以下「国指針」という。)において市町村国保は、健康・医療情報を活用してPDCAサイクル^{※2}に沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画(データヘルス計画)を策定したうえで、保健事業の実施・評価・改善等を行うことが求められています。

またその後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、令和2年7月閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020(骨太方針2020)^{※3}」において、保険者のデータヘルスの計画の標準化等の取組の推進が掲げられ、令和4年12月に経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画 改革行程表^{※4}2022」において、「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を行うとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適正なKPIの設定を推進する。」と示されました。

このように、全ての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取組の推進や評価指標の設定の推進が進められています。

このような国の動きや本町の課題等を踏まえ、本町では、保健事業を引き続き実施するにあたり、国の指針に基づいて、「第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)」を策定します。

※1 日本再興戦略：我が国の経済再生に向けて、産業基盤の強化、医療・エネルギー等の市場創出、国際経済連携の推進や海外市場の獲得等、第二次安倍内閣が掲げた成長戦略のこと（H25.6 閣議決定）

※2 PDCA サイクル：P（計画）→D（実施）→C（評価）→A（改善）を繰り返し行うこと

※3 経済財政運営と改革の基本方針：政府の経済財政政策に関する基本的な方針を示すとともに、経済、財政、行政、社会などの分野における改革の重要性とその方向性を示すもの

※4 新経済・財政再生計画 改革行程表：新経済・財政再生計画に掲げられた主要分野ごとの重要課題への対応と KPI（重要業績評価指標）、それぞれの政策目標とのつながりを明示することにより、目指す成果への道筋を示すもの

2. 計画の位置付けと基本的な考え方

第3期保健事業の実施計画（データヘルス計画）とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者等が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健診等の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものです。

計画は、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえるとともに、都道府県健康増進計画や市町村健康増進計画、都道府県医療費適正化計画、介護保険事業（支援）計画、高齢者保健事業の実施計画、国民健康保険運営方針、特定健康診査等実施計画と調和のとれたものとする必要があります。（図表1）

また、「特定健診等実施計画」は保健事業の中核をなす特定健診及び特定保健指導の具体的な実施方法を定めるものであることから、保健事業実施計画（データヘルス計画）と一体的に策定することとします。ただし、保健事業実施計画（データヘルス計画）の対象者は、被保険者全員とします。

さらに、「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）^{※5}」（以下「プログラム」という。）は、高確法に基づく特定健診・特定保健指導を中心に、健康増進法に基づく生活習慣病対策を推進するための効果的な健診・保健指導を実施するにあたり、事務担当者を含め、健診・保健指導に関わる者が理解しておくべき基本的な考え方や実施する際の留意点等を示したものであることから、基本的な考え方については、プログラムに準じて保健事業を展開することが求められています。（図表2・3・4・5）

本町では、以上の事も踏まえ、国保データベース（KDB^{※6}）を活用して特定健康診査の結果やレセプト、介護保険等のデータ分析を行い、優先的に取り組むべき健康課題を抽出した上で、生活習慣病の発症及び重症化予防に取り組み、国保加入者の健康保持増進を図ることで、健康寿命の延伸、ひいては医療費適正化を目指します。

※5 標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）において中長期的な目標疾患は、脳血管疾患・心疾患、糖尿病合併症の減少を用いている。（図表2参照）

なお、心疾患には健康づくりにより予防可能でないものも含まれているため、予防可能な循環器病の発症を予防し、結果として心疾患全体の死亡率を減少させることを目指すことより、保健事業実施（データヘルス）計画においては、第2期同様虚血性心疾患を予防の対象疾患とする。また、糖尿病合併症である細小血管障害（網膜症、腎症、神経障害）、大血管障害のうち、個人の生活の質への影響と医療経済への影響とが大きい糖尿病腎症に着目することとする。

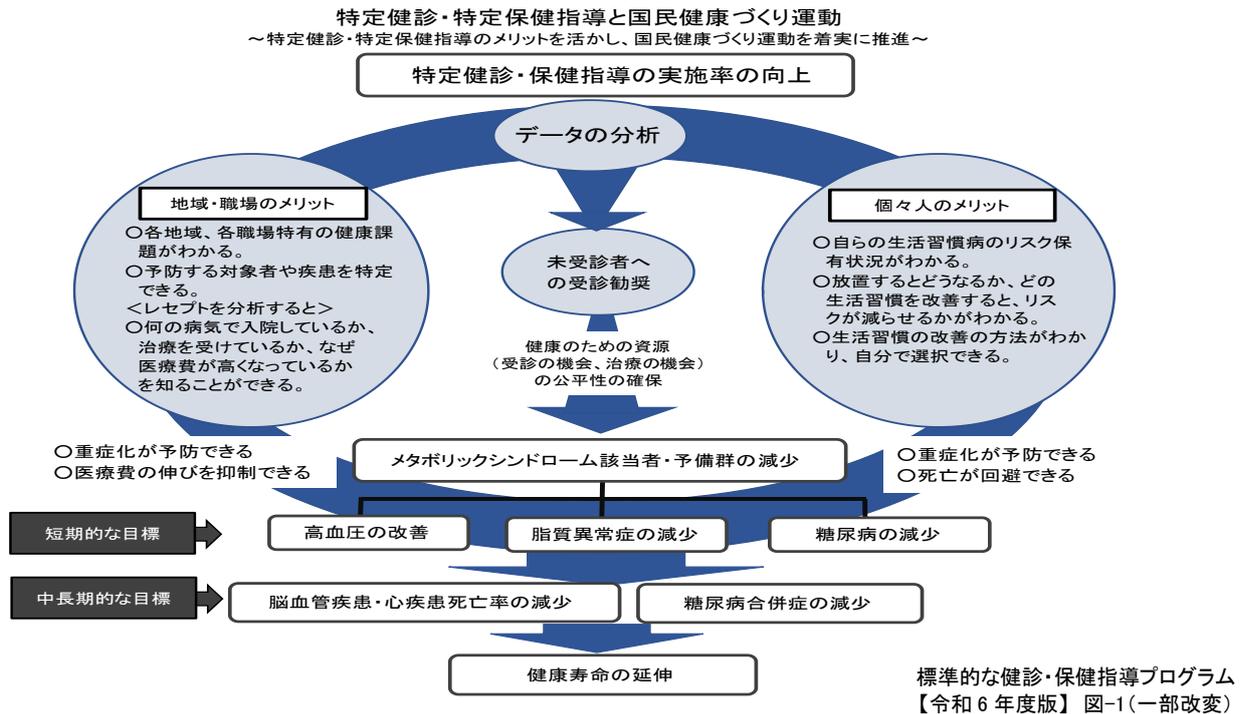
※6 KDB：国民健康保険団体連合会が管理する「特定健康診査・特定保健指導」、「医療」、「介護保険」等に係る統計情報を保険者向けに情報提供するシステムのこと。

図表1 データヘルス計画とその他法定計画等との位置づけ

法定計画等の位置づけ

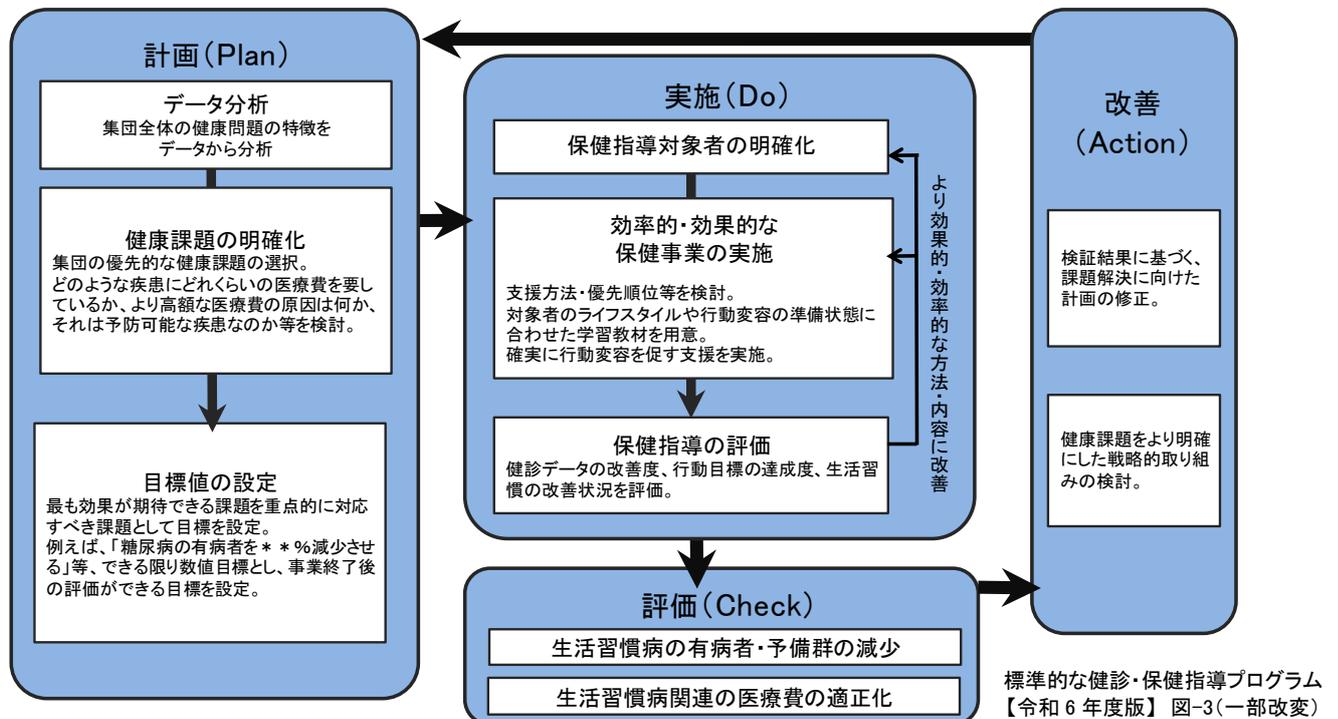
| | ※健康増進事業実施者とは、健康保険法、国民健康保険法、共済組合法、労働安全衛生法、市町村(母子保健法、介護保険法)、学校保健法 | | | 医療費適正化計画 | 医療計画 (地域医療構想含む) | 介護保険事業 (支援)計画 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| | 健康増進計画 | データヘルス計画 (保健事業実施計画) | 特定健康診査等 実施計画 | | | |
| 法律 | 健康増進法 第8条、第9条 第6条 健康増進事業実施者(※) | 国民健康保険法 第92条 健康保険法 第150条 高確法 第125条 | 高齢者の医療の確保に 関する法律 第19条 | 高齢者の医療の確保に 関する法律 第9条 | 医療法 第30条 | 介護保険法 第116条、第117条、 第118条 |
| 基本的な 指針 | 厚生労働省 健康局 令和5年4月改正 国民の健康の増進の総合的な 推進を図るための基本的な方針 | 厚生労働省 保険局 令和5年9月改正 「国民健康保険法に基づく保健事業の 実施等に関する指針の一部改正」 | 厚生労働省 保険局 令和5年3月改正 特定健康診査及び特定保健指 導の適切かつ有効な実施を図る ための基本的な指針 | 厚生労働省 保険局 令和5年7月改正 医療費適正化に関する施策 について基本指針 | 厚生労働省 医政局 令和5年3月改正 医療提供体制の確保に関する 基本指針 | 厚生労働省 老健局 令和5年改正予定 介護保険事業に係る保険給 付の円滑な実施を確保するた めの基本的な指針 |
| 根拠・期間 | 法定 令和6～17年(12年) 2024年～2035年 | 指針 令和6～11年(6年) 2024～2029年 | 法定 令和6～11年(6年) 2024～2029年 | 法定 令和6～11年(6年) 2024～2029年 | 法定 令和6～11年(6年) 2024～2029年 | 法定 令和6～8年(3年) 2024～2026年 |
| 計画 策定者 | 都道府県:義務 市町村:努力義務 | 医療保険者 | 医療保険者:義務 | 都道府県:義務 | 都道府県:義務 | 市町村:義務 都道府県:義務 |
| 基本的な 考え方 | 全ての国民が健やかで心豊かに 生活できる持続可能な社会の実 現に向け、誰一人取り残さない健 康づくりの展開とより実効性を持 つ取組の推進を通じて、国民の健 康の増進の総合的な推進を図る。 | 被保険者の健康の保持増進を目的 に、健康・医療情報を活用しPDCA サイクルに沿った効果的かつ効 率的な保健事業の実施を図るため の保健事業実施計画を策定、保健事 業の実施及び評価を行う。 | 加入者の年齢構成、地域的条 件等の実情を考慮し、特定健康 診査の効率的かつ効果的に実 施するための計画を作成。 | 持続可能な運営を確保するため、 保険者・医療関係者等の協力を 得ながら、住民の健康保持・医 療の効率的な提供の推進に向 けた取組を進める。 | 医療機能の分化・連携の推進 を通じ、地域で切れ目のない医 療の提供、良質かつ適切な医 療を効率的に提供する体制を 確保。 | 地域の実情に応じた介護給付 等サービス提供体制の確保 及び地域支援事業の計画的 な実施を図る。 ・保険者機能強化 ・高齢者の自立支援・ 重度化防止 |
| 対象年齢 | ライフステージ (乳幼児期、若壮年期、高齢期) ライフコースアプローチ (胎児期から高齢期まで継続的) | 被保険者全員 特に高齢者割合が最も高くなる時期に 高齢期を迎える現在の若年期・壮年期 世代の生活習慣等の改善、小児期から の健康な生活習慣づくりに配慮 | 40歳～74歳 | すべて | すべて | 1号被保険者 65歳以上 2号被保険者 40～64歳 特定疾病(※) ※初期の認知症、早老症、 骨質・骨粗鬆症、 パーキンソン病関連疾患、 他神経系疾患 |
| 対象疾病 | メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満 糖尿病 糖尿病合併症 (糖尿病腎症) 循環器病 高血圧 脂質異常症 虚血性心疾患 脳血管疾患 | メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満 糖尿病 糖尿病性腎症 高血圧 脂質異常症 虚血性心疾患 脳血管疾患 | メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満 糖尿病 糖尿病性腎症 高血圧 脂質異常症 虚血性心疾患 脳血管疾患 | メタボリックシンドローム 糖尿病等 生活習慣病の 重症化予防 | 5疾病 糖尿病 心筋梗塞等の 心血管疾患 脳卒中 | 要介護状態となることの 予防 要介護状態の軽減・悪化 防止 生活習慣病 虚血性心疾患 ・心不全 脳血管疾患 |
| | 慢性閉塞性肺疾患(COPD) がん ロコモティブシンドローム 骨粗鬆症 こころの健康(うつ・不安) | | | がん 精神疾患 | 認知症 フレイル 口腔機能、低栄養 | |
| 評価 | 「健康寿命の延伸」 「健康格差の縮小」 51目標項目 ○個人の行動と健康状態の改善に 関する目標 1生活習慣の改善 2生活習慣病(NCDs)の発症予防・ 重症化予防 3生活機能の維持・向上 ○社会環境の質の向上 1社会とのつながり・心の健康の 維持・向上 2自然に健康になれる環境づくり 3誰もがアクセスできる健康増進の 基盤整備 ○ライフコース 1こども、2 高齢者、3 女性 | ①事業全体の目標 中長期目標/短期目標の設定 健康日本21の指標等参考 ②個別保健事業 中長期目標/短期目標の設定 アウトカム評価、アウトプット評価 中心 参考例 全都道府県で設定が望ましい 指標例 <アウトカム> メタボリックシンドローム減少率 HbA1c8.0以上者の割合 <アウトプット> 特定健診実施率 | ①特定健診受診率 ②特定保健指導実施率 ③メタボリック該当者・ 予備群の減少 | (住民の健康の保持推進) ・特定健診実施率 ・特定保健指導実施率 ・メタボ該当者・予備群の減少率 ・生活習慣病等の重症化予防 の推進 ・高齢者の心身機能の低下等 に起因した疾病予防・介護 予防の推進 (医療の効率的な提供の推進) ・後発医薬品 ・バイオ後続品の使用促進 ・医療資源の効率的・効率的 な活用 ・医療・介護の連携を通じた 効果的・効率的なサービス 提供の推進 | ①5疾病・6事業に関する目標 ②在宅医療連携体制 (地域の実状に応じて設定) 6事業 ①救急医療 ②災害時における医療 ③へき地医療 ④周産期医療 ⑤小児医療 ⑥新興感染症発生・まん延時 の医療 | ①PDCAサイクルを活用に する保険者 機能強化に向けた体制等 (地域介護保険事業) ②自立支援・重度化防止等 (在宅医療・介護連携、 介護予防、日常生活支援 関連) ③介護保険運営の安定化 (介護給付の適正化、 人材の確保) |
| 補助金等 | | 保健事業支援・評価委員会(事務局:国保連合会)による計画作成支援 保険者努力支援制度(事業費・事業費運動分)交付金 | | 保険者協議会(事務局:県、国保連合会)を通じて、 保険者との連携 | | 地域支援事業交付金 介護保険保険者努力支援交付金 保険者機能強化推進交付金 |

図表2 特定健診・特定保健指導と国民健康づくり運動

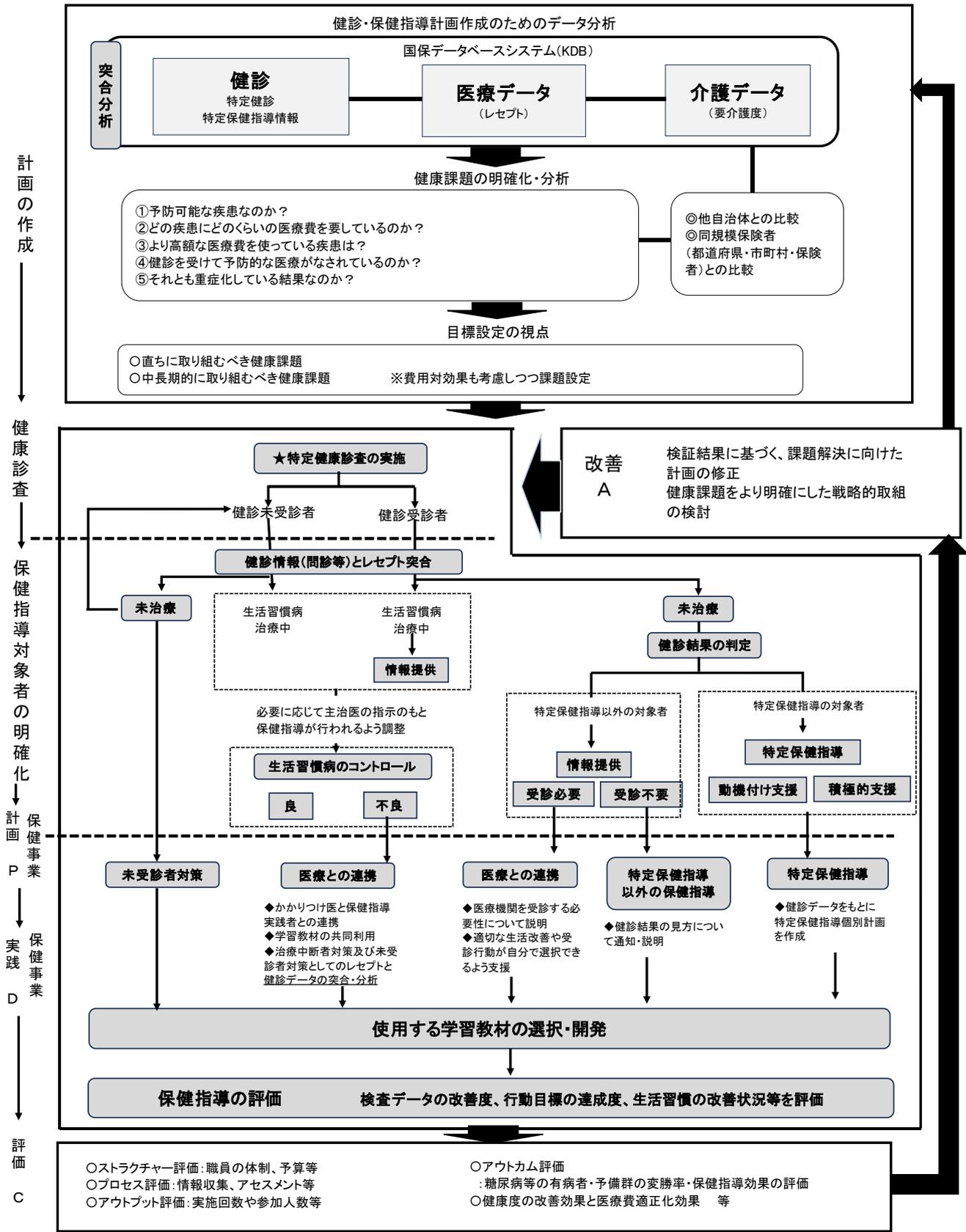


注) プログラムにおいては、保健指導により発症や重症化を予防でき、保健指導の成果を健診データ等の客観的標を用いて評価できるものを主な対象としている。データ分析を行い解決すべき課題や取組みが明確となり、分析に基づく取組みを実施していくことは、健康寿命の延伸ひいては社会保障制度を持続可能なものとするにつながる。

図表3 保健事業（健診・保健指導）のPDCAサイクル



図表4 生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導計画の流れ（一部改変）



標準的な健診・保健指導プログラム[R6年度版]、厚生労働省様式5-5参考

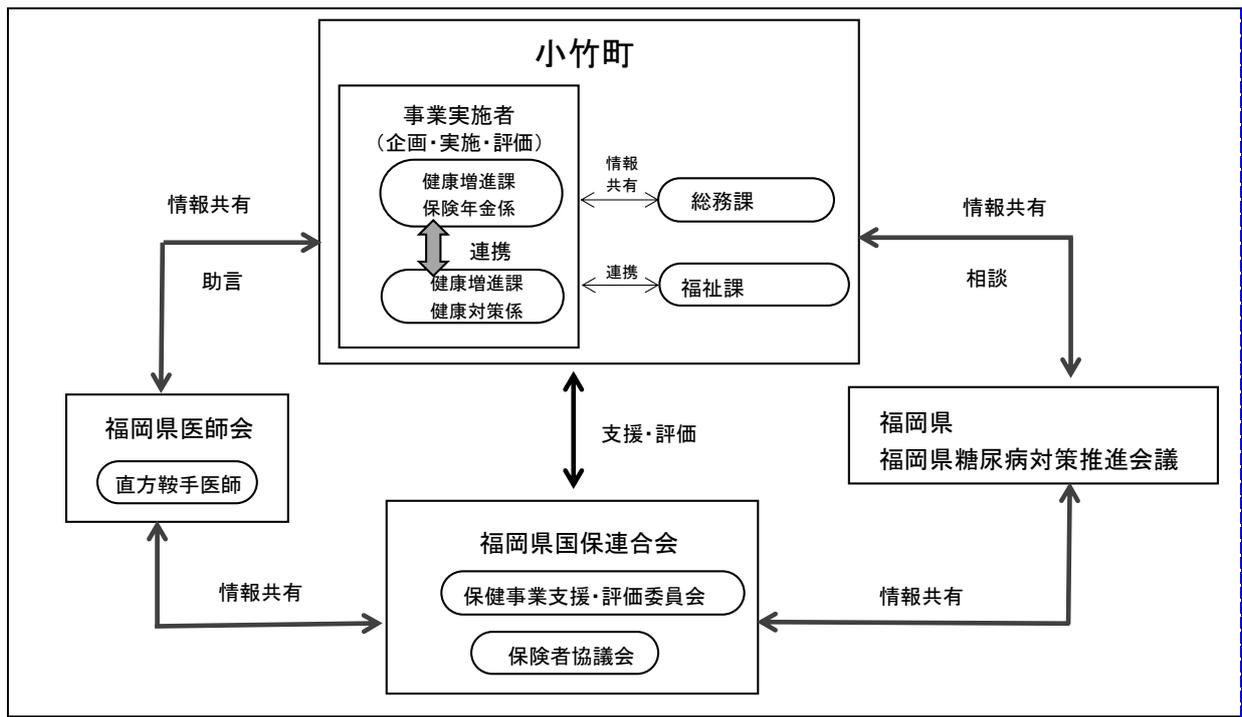
注) 生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導計画の流れ(イメージ)を具体的な実践の流れでまとめたもの。

き、効果的・効率的な保健事業を実施して、個別の保健事業の評価や計画の評価をし、必要に応じて、計画の見直しや次期計画に反映させます。

具体的には、高齢者医療部局、介護保険部局、生活保護部局（福祉課）、保健衛生部局（健康増進課）、企画部局（総務課）とも十分連携を図ることとします。

さらに、計画期間を通じてPDC Aサイクルに沿った確実な計画運用ができるよう、担当者・チームの業務をマニュアル化する等により、担当者が異動する際には経過等を含めて確実に引継ぎを行う等の体制を整えます。（図表6・7）

図表6 小竹町の実施体制図



図表7 保健事業体制と主な保健事業の分担<例>

保・・・保健師 助・・・助産師 管栄・・・管理栄養士 事・・・事務(注:支払い事務、受診券送付等)
◎・・・主担当 ○・・・副担当

| | 保 (係長) | 保 | 保 | 助 | 管栄 | 事 | 事 (係長) |
|---------------|-----------|---|---|---|----|---|-----------|
| 国保事務 | | | | | | | ◎ |
| 健康診断 保健指導 | ○ | ◎ | ○ | | ○ | | ○ |
| がん検診 | | ○ | ◎ | | | | |
| 新型コロナ ワクチン | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 予防接種 | ○ | ○ | ◎ | ○ | | ○ | |
| 母子保健 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | | |
| 歯科保健 | | ◎ | ○ | | | | |

※図表6・7については令和5年度時点の体系図です。

2) 関係機関との連携

計画の実効性を高めるためには、計画の策定等において、関係機関との連携・協力が重要となります。

計画の策定等を進めるに当たっては、共同保険者である都道府県のほか、国保連や国保連に設置される保健事業支援・評価委員会、地域の医師会等、保険者協議会、後期高齢者医療広域連合、地域の医療機関等の社会資源等と連携、協力します。

また、都道府県は市町村国保の財政責任の運営主体となり共同保険者となることから特に市町村国保の保険者機能の強化については、都道府県の関与が更に重要となる。

さらに、保険者等と地区医師会等地域の保健医療関係者との連携を円滑に行うためには、都道府県が都道府県医師会等との連携を推進することが重要です。

国保連と都道府県は、ともに市町村等の保険者等を支援する立場にあることから、平素から両者が積極的に連携に努めます。

市町村国保は、退職や転職等に伴う被用者保険からの加入者が多いことを踏まえ、保険者協議会等を活用して、市町村国保と被用者保険の保険者との間で、健康・医療情報の分析結果、健康課題、保険者事業の実施状況等を共有したり、保険者間で連携して保健事業を展開したりすることに努めます。

3) 被保険者の役割

本計画の最終的な目的は、被保険者の健康の保持増進にあることから、その実効性を高める上で、被保険者自身が健康の保持増進が大切であることを理解して、主体的、積極的に取り組むことが重要です。そのため、計画策定にあたっては、国保運営協議会の委員として、被保険者から参画を得て、意見交換等を行ってまいりました。

5. 保険者努力支援制度

国民健康保険の保険者努力支援制度は、保険者における医療費適正化に向けた取組等に対する支援を行うため、保険者の取組状況に応じて交付金を交付する制度として平成30年度より本格的に実施されています。(図表8)

令和2年度からは、予防・健康づくり事業の「事業費」に連動して配分する部分と合わせて交付することにより、保険者における予防・健康づくり事業の取組みを後押しする(事業費分・事業費連動分)保険者努力支援制度(事業費分)では、計画に基づく保健事業の実施及び計画策定に係る費用の一部に対して助成しており、また都道府県は、交付金(事業費連動分)を保険給付費に充当することができ、結果として被保険者の保険料負担の軽減及び国保財政の安定化に寄与することにもつながるため、今後も本制度等の積極的かつ効果的・効率的な活用が期待されています。

図表8 保険者努力支援制度評価指標(市町村分)

| 評価指標 | | | 令和3年度得点 | | 令和4年度得点 | | 令和5年度得点 | |
|-----------------|---|---------------------------|-----------|-------|---------|-----|-----------|-----|
| | | | 小竹町 | 配点 | 小竹町 | 配点 | 小竹町 | 配点 |
| 交付額(万円) | | | 2,063,000 | | | | 2,372,000 | |
| 全国順位(1,741市町村中) | | | 1467位 | | 1161位 | | 1077位 | |
| 共通の指標 | ① | (1)特定健康診査受診率 | 60 | 70 | 90 | 70 | 75 | 70 |
| | | (2)特定保健指導実施率 | | 70 | | 70 | | |
| | | (3)メボリックシンドローム該当者・予備群の減少率 | | 50 | | 50 | | |
| | ② | (1)がん検診受診率等 | 5 | 40 | 25 | 40 | 40 | 40 |
| | | (2)歯科健診受診率等 | | 30 | | 30 | | 35 |
| | ③ | 発症予防・重症化予防の取組 | 90 | 120 | 120 | 120 | 100 | 100 |
| | ④ | (1)個人へのインセンティブ提供 | 45 | 90 | 25 | 45 | 35 | 45 |
| | | (2)個人への分かりやすい情報提供 | | 20 | | 15 | | 20 |
| | ⑤ | 重複・多剤投与者に対する取組 | 45 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| | ⑥ | (1)後発医薬品の促進の取組 | 5 | 130 | 30 | 130 | 10 | 130 |
| (2)後発医薬品の使用割合 | | | | | | | | |
| 固有の指標 | ① | 保険料(税)収納率 | 0 | 100 | 10 | 100 | 10 | 100 |
| | ② | データヘルス計画の実施状況 | 40 | 40 | 30 | 30 | 25 | 25 |
| | ③ | 医療費通知の取組 | 25 | 25 | 20 | 20 | 15 | 15 |
| | ④ | 地域包括ケア・一体的実施 | 15 | 30 | 15 | 40 | 40 | 40 |
| | ⑤ | 第三者求償の取組 | 40 | 40 | 31 | 50 | 50 | 50 |
| | ⑥ | 適正かつ健全な事業運営の実施状況 | 65 | 95 | 72 | 100 | 76 | 100 |
| 合計点 | | | 435 | 1,000 | 518 | 960 | 526 | 940 |

第2章 第2期計画にかかる考察及び第3期計画における健康課題の明確化

1. 保険者の特性

本町は、人口約7千人で、高齢化率は令和2年度国勢調査で42.3%でした。同規模、県、国と比較すると高齢者の割合は高く、被保険者の平均年齢も56.7歳と同規模と比べて高く、出生率も低い町で財政指数も低い町となっています。産業においては、第3次産業が66.7%と同規模と比較しても高く、サービス業の割合が多く、被保険者の生活習慣及び生活のリズムが不規則である可能性が高いため、若い年代の健康課題を明確にすることが重要です。(図表9)

国保加入率は20.9%で、加入率及び被保険者数は年々減少傾向で年齢構成については65～74歳の前期高齢者が約53%を占めています。(図表10)

また本町内には1つの病院、6つの診療所があり、これはいずれも同規模と比較しても多く、医療資源に恵まれている一方で、外来患者数及び入院患者数は同規模と比較して高い傾向にあります。(図表11)

図表9 同規模・県・国と比較した小竹町の特性

| | 人口 (人) | 高齢化率 (%) | 被保険者数 (加入率) | 被保険者 平均年齢 (歳) | 出生率 (人口千対) | 死亡率 (人口千対) | 財政 指数 | 第1次 産業 | 第2次 産業 | 第3次 産業 |
|-----|-----------|-------------|-----------------|---------------------|---------------|---------------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 小竹町 | 7,149 | 42.3 | 1,547 (21.6) | 56.7 | 3.6 | 18.5 | 0.3 | 2.2 | 31.1 | 66.7 |
| 同規模 | -- | 39.4 | 25.6 | 55.7 | 4.9 | 17.2 | 0.4 | 17.0 | 25.3 | 57.7 |
| 県 | -- | 28.1 | 21.1 | 51.3 | 7.8 | 10.7 | 0.7 | 2.9 | 21.2 | 75.9 |
| 国 | -- | 28.7 | 22.3 | 51.9 | 6.8 | 11.1 | 0.5 | 4.0 | 25.0 | 71.0 |

出典：KDBシステム、健診・医療・介護データからみる地域の健康課題
※同規模とは、KDBシステムに定義されている「人口が同規模程度の保険者」を指し、小竹町と同規模保険者(240市町村)の平均

図表10 国保の加入状況

| | H30年度 | | R01年度 | | R02年度 | | R03年度 | | R04年度 | |
|--------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 実数 | 割合 |
| 被保険者数 | 1,785 | | 1,737 | | 1,684 | | 1,628 | | 1,547 | |
| 65～74歳 | 919 | 51.5 | 907 | 52.2 | 910 | 54.0 | 877 | 53.9 | 818 | 52.9 |
| 40～64歳 | 507 | 28.4 | 501 | 28.8 | 476 | 28.3 | 467 | 28.7 | 449 | 29.0 |
| 39歳以下 | 359 | 20.1 | 329 | 18.9 | 298 | 17.7 | 284 | 17.4 | 280 | 18.1 |
| 加入率 | 22.9 | | 22.3 | | 21.6 | | 20.9 | | 20.9 | |

出典：KDBシステム、人口及び被保険者の状況
健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

図表 11 医療の状況（被保険者千人あたり）

| | H30年度 | | R01年度 | | R02年度 | | R03年度 | | R04年度 | | 参考(R04) | |
|-------|--------|------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|---------|-------|
| | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 同規模 | 県 |
| | | | | | | | | | | | 割合 | 割合 |
| 病院数 | 1 | 0.7 | 1 | 0.7 | 1 | 0.6 | 1 | 0.6 | 1 | 0.6 | 0.4 | 0.4 |
| 診療所数 | 6 | 3.9 | 6 | 3.9 | 6 | 3.6 | 6 | 3.7 | 6 | 3.9 | 2.7 | 4.5 |
| 病床数 | 56 | 36.6 | 56 | 36.9 | 56 | 33.3 | 56 | 34.4 | 56 | 36.2 | 37.4 | 78.7 |
| 医師数 | 8 | 5.2 | 8 | 5.3 | 7 | 4.2 | 7 | 4.3 | 6 | 3.9 | 4.2 | 16.0 |
| 外来患者数 | 1390.6 | | 1379.4 | | 816.8 | | 868.2 | | 923.2 | | 692.2 | 721.4 |
| 入院患者数 | 91.9 | | 99.1 | | 28.7 | | 23.6 | | 25.0 | | 22.7 | 21.2 |

出典：KDBシステム_地域の全体像の把握

2. 第2期計画にかかる評価及び考察

1) 第2期データヘルス計画の評価

第2期計画において、目標の設定を以下の2つに分類しました。

1つ目は中長期的な目標として、計画最終年度までに達成を目指す目標を設定し、具体的には、社会保障費（医療費・介護費）の変化及び脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症（人工透析）を設定しました。

2つ目は短期的な目標として、年度ごとに中長期的な目標を達成するために必要な目標疾患として、メタボリックシンドローム、高血圧、糖尿病、脂質異常症を設定しました。（図表12参照）

（1）中長期的な疾患（脳血管疾患、虚血性心疾患、人工透析）の達成状況

①介護給付費の状況

本町の令和4年度の要介護認定者は、2号（40～64歳）被保険者で11人（認定率0.53%）、1号（65歳以上）被保険者で650人（認定率21.5%）と同規模・県・国と比較すると高く、平成30年度と比べ減少しています。（図表12）

しかし、団塊の世代が後期高齢者医療へ移行するにあたり、75歳以上の認定者数が増加しており、介護給付費は、約10億円と横ばいで推移しています。（図表13）

また要介護認定状況と生活習慣病の関連として、血管疾患の視点で有病状況を見ると、どの年代でも脳血管疾患（脳出血・脳梗塞）が上位を占めており、第2号被保険者で100%、第1号被保険者でも約5割の有病状況となっています。基礎疾患である高血圧・糖尿病等の有病状況は、全年齢で約9割と非常に高い割合となっており、生活習慣病対策は介護給付費適正化においても重要な位置づけであると言えます。（図表14）

図表 12 要介護認定者(率)の状況

| | 小竹町 | | | | 同規模 | 県 | 国 |
|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| | H30年度 | | R04年度 | | R04年度 | R04年度 | R04年度 |
| 高齢化率 | 2,907人 | 37.3% | 3,021人 | 42.3% | 39.4% | 28.1% | 28.7% |
| 2号認定者 | 18人 | 0.73% | 11人 | 0.53% | 0.39% | 0.34% | 0.38% |
| 新規認定者 | 7人 | | 2人 | | -- | -- | -- |
| 1号認定者 | 670人 | 23.0% | 650人 | 21.5% | 19.4% | 19.9% | 19.4% |
| 新規認定者 | 74人 | | 99人 | | -- | -- | -- |
| 再掲 | 65～74歳 | 73人 | 5.2% | 78人 | 5.2% | -- | -- |
| 新規認定者 | 17人 | | 18人 | | -- | -- | -- |
| 75歳以上 | 597人 | 39.7% | 572人 | 37.3% | -- | -- | -- |
| 新規認定者 | 57人 | | 81人 | | -- | -- | -- |

出典：KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

図表 13 介護給付費の変化

| | 小竹町 | | 同規模 | 県 | 国 |
|--------------|-----------|-----------|---------|---------|---------|
| | H30年度 | R04年度 | R04年度 | R04年度 | R04年度 |
| 総給付費 | 10億3234万円 | 10億0596万円 | -- | -- | -- |
| 一人あたり給付費(円) | 355,123 | 332,990 | 314,188 | 291,818 | 290,668 |
| 件あたり給付費(円)全体 | 62,581 | 59,115 | 74,986 | 59,152 | 59,662 |
| 居宅サービス | 45,318 | 44,196 | 43,722 | 41,206 | 41,272 |
| 施設サービス | 291,450 | 281,910 | 289,312 | 298,399 | 296,364 |

出典：KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

図表 14 血管疾患の視点でみた要介護者の有病状況(令和4年度)

| 受給者区分 | | 2号 | | 1号 | | | | 合計 | | | | | |
|----------------------------|------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 年齢 | | 40～64歳 | | 65～74歳 | | 75歳以上 | | 計 | | | | | |
| 介護件数(全体) | | 18 | | 88 | | 584 | | 672 | | 690 | | | |
| 再)国保・後期 | | 3 | | 39 | | 458 | | 497 | | 500 | | | |
| 有病状況 (レセプトの診断名より重複して計上) | 血管疾患 | 疾患 | 順位 | 疾病 | 件数 | 疾病 | 件数 | 疾病 | 件数 | 疾病 | 件数 | | |
| | | | | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | 割合 | | |
| | | 循環器疾患 | 1 | 脳卒中 | 3 | 脳卒中 | 18 | 脳卒中 | 231 | 脳卒中 | 249 | 脳卒中 | 252 |
| | | | | | 100.0% | | 46.2% | | 50.4% | | 50.1% | | 50.4% |
| | | | 2 | 虚血性心疾患 | 0 | 虚血性心疾患 | 10 | 虚血性心疾患 | 209 | 虚血性心疾患 | 219 | 虚血性心疾患 | 219 |
| | | | | | 0.0% | | 25.6% | | 45.6% | | 44.1% | | 43.8% |
| | | 3 | 腎不全 | 0 | 腎不全 | 8 | 腎不全 | 111 | 腎不全 | 119 | 腎不全 | 119 | |
| | | | | 0.0% | | 20.5% | | 24.2% | | 23.9% | | 23.8% | |
| | | 合併症 | 4 | 糖尿病合併症 | 0 | 糖尿病合併症 | 6 | 糖尿病合併症 | 81 | 糖尿病合併症 | 87 | 糖尿病合併症 | 87 |
| | | | | 0.0% | | 15.4% | | 17.7% | | 17.5% | | 17.4% | |
| 基礎疾患 (高血圧・糖尿病・脂質異常症) | | 3 | 基礎疾患 | 34 | 基礎疾患 | 446 | 基礎疾患 | 480 | 基礎疾患 | 483 | | | |
| | | 100.0% | | 87.2% | | 97.4% | | 96.6% | | 96.6% | | | |
| 血管疾患合計 | | 3 | 合計 | 35 | 合計 | 451 | 合計 | 486 | 合計 | 489 | | | |
| | | 100.0% | | 89.7% | | 98.5% | | 97.8% | | 97.8% | | | |
| 認知症 | | 認知症 | 1 | 認知症 | 7 | 認知症 | 227 | 認知症 | 234 | 認知症 | 235 | | |
| | | | 33.3% | | 17.9% | | 49.6% | | 47.1% | | 47.0% | | |
| 筋・骨格疾患 | | 筋骨格系 | 2 | 筋骨格系 | 33 | 筋骨格系 | 446 | 筋骨格系 | 479 | 筋骨格系 | 481 | | |
| | | | 66.7% | | 84.6% | | 97.4% | | 96.4% | | 96.2% | | |

出典:ヘルスサポートラボツール

②医療費の状況

本町の医療費は、国保加入者が減少しているにも関わらず総医療費は横ばいで維持しており、一人あたり医療費は、同規模保険者と比べて約6万円高いものの、平成30年度と比較して約40万円減少しています。

また入院医療費は、全体のレセプトのわずか3%程度にも関わらず、医療費全体の約38%を占めており、1件あたりの入院医療費は令和4年度も横ばいで推移しています。(図表15)

さらに、年齢調整をした地域差指数でも、全国平均の1を大きく超えており、全国14位の県平均よりも高く、特に外来の地域差指数が平成30年度よりも伸びています。

一人あたり医療費の地域差は、入院が主要因であり、入院を抑制し重症化を防ぐには、予防可能な生活習慣病の重症化予防が重要であり、引き続き重症化予防の取組に力を入れる必要があります。(図表16)

図表 15 医療費の推移

| | 小竹町 | | 同規模 | 県 | 国 | |
|-------------|---------------------------|---------------------------|---------|---------|---------|---------|
| | H30年度 | R04年度 | R04年度 | R04年度 | R04年度 | |
| 被保険者数(人) | 1,785人 | 1,547人 | -- | -- | -- | |
| 前期高齢者割合 | 919人 (51.5%) | 818人 (52.9%) | -- | | | |
| 総医療費 | 6億7562万円 | 6億6933万円 | -- | -- | -- | |
| 一人あたり医療費(円) | 869,584 県内8位 同規模53位 | 432,663 県内4位 同規模39位 | 376,732 | 355,059 | 339,680 | |
| 入院 | 1件あたり費用額(円) | 537,280 | 531,650 | 588,690 | 599,760 | 617,950 |
| | 費用の割合 | 57.2 | 38.0 | 43.7 | 43.9 | 39.6 |
| | 件数の割合 | 6.2 | 2.6 | 3.2 | 2.9 | 2.5 |
| 外来 | 1件あたり費用額 | 26,600 | 23,500 | 24,870 | 22,510 | 24,220 |
| | 費用の割合 | 42.8 | 62.0 | 56.3 | 56.1 | 60.4 |
| | 件数の割合 | 93.8 | 97.4 | 96.8 | 97.1 | 97.5 |
| 受診率 | 853.645 | 948.174 | 714.851 | 742.544 | 705.439 | |

出典：ヘルスサポートラボツール

※同規模順位は小竹町と同規模保険者240市町村の平均値を表す

図表 16 一人あたり（年齢調整後）地域差指数の推移

| 年度 | 国民健康保険 | | | 後期高齢者医療 | | | |
|----------|--------------|-------|----------|--------------|-------|----------|-------|
| | 小竹町 (県内市町村中) | | 県 (47県中) | 小竹町 (県内市町村中) | | 県 (47県中) | |
| | H30年度 | R3年度 | R3年度 | H30年度 | R3年度 | R3年度 | |
| 地域差指数・順位 | 全体 | 1.090 | 1.077 | 1.060 | 1.198 | 1.206 | 1.209 |
| | | (24位) | (30位) | (14位) | (22位) | (33位) | (2位) |
| | 入院 | 1.169 | 1.081 | 1.176 | 1.314 | 1.337 | 1.359 |
| | | (43位) | (59位) | (13位) | (26位) | (32位) | (2位) |
| | 外来 | 1.030 | 1.057 | 0.968 | 1.068 | 1.072 | 1.043 |
| | | (10位) | (5位) | (35位) | (17位) | (24位) | (8位) |

出典：地域差分析(厚労省)

③中長期目標疾患の医療費の変化

中長期目標である脳血管疾患・虚血性心疾患・腎疾患の医療費合計が、総医療費に占める割合については、平成30年度と比較すると減少しています。また、脳血管疾患については、平成30年度より3%減少していますが、同規模、県、国より高くなっています。(図表17)

次に患者数の視点で中長期目標疾患の治療状況を平成30年度と比較してみると脳血管疾患が、患者数及び割合と減少していますが、虚血性心疾患については、微増でした。(図表18)

虚血性心疾患は発症時の急性期に高額な医療費がかかる疾患であるため、その原因と

なる高血圧、糖尿病等の生活習慣の発症予防及び重症化予防の対策が重要であると考えます。

図表 17 中長期目標疾患の医療費の推移

| | | | 小竹町 | | 同規模 | 県 | 国 |
|----------------------------|-------|------------|----------|----------|--------|--------|--------|
| | | | H30年度 | R04年度 | R04年度 | R04年度 | R04年度 |
| 総医療費(円) | | | 6億7562万円 | 6億6933万円 | -- | -- | -- |
| 中長期目標疾患 医療費合計(円) | | | 6198万円 | 4419万円 | -- | -- | -- |
| | | | 9.17% | 6.60% | 7.67% | 6.16% | 8.03% |
| 中長期 目標 疾患 | 脳 | 脳梗塞・脳出血 | 5.49% | 2.52% | 2.06% | 2.04% | 2.03% |
| | 心 | 狭心症・心筋梗塞 | 0.88% | 2.20% | 1.47% | 1.37% | 1.45% |
| | 腎 | 慢性腎不全(透析有) | 2.16% | 1.64% | 3.83% | 2.46% | 4.26% |
| | | 慢性腎不全(透析無) | 0.64% | 0.25% | 0.32% | 0.29% | 0.29% |
| そ 疾 患 の 他 の | 悪性新生物 | | 17.53% | 18.15% | 16.76% | 16.72% | 16.69% |
| | 筋・骨疾患 | | 8.71% | 8.98% | 9.27% | 8.96% | 8.68% |
| | 精神疾患 | | 8.71% | 9.72% | 7.98% | 9.34% | 7.63% |

出典:KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

図表 18 中長期目標疾患（脳血管疾患・虚血性心疾患・人工透析）の治療状況

| 年齢区分 | | 被保険者数 | | 中長期目標の疾患 | | | | | | | |
|-----------------|--------|-------|-------|----------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|------|
| | | | | 疾患別 | 脳血管疾患 | | 虚血性心疾患 | | 人工透析 | | |
| | | | | | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | |
| 治療者(人) 0~74歳 | A | 1,785 | 1,547 | a | 139 | 104 | 135 | 124 | 9 | 7 | |
| | | | | a/A | 7.8% | 6.7% | 7.6% | 8.0% | 0.5% | 0.5% | |
| 40歳以上 | B | 1,426 | 1,267 | b | 139 | 103 | 133 | 123 | 9 | 7 | |
| | B/A | 79.9% | 81.9% | b/B | 9.7% | 8.1% | 9.3% | 9.7% | 0.6% | 0.6% | |
| 再掲 | 40~64歳 | 507 | 449 | d | 32 | 20 | 21 | 20 | 1 | 0 | |
| | | | | D/A | 28.4% | 29.0% | d/D | 6.3% | 4.5% | 4.1% | 4.5% |
| | 65~74歳 | C | 919 | 818 | c | 107 | 83 | 112 | 103 | 8 | 7 |
| | | C/A | 51.5% | 52.9% | c/C | 11.6% | 10.1% | 12.2% | 12.6% | 0.9% | 0.9% |

出典:KDBシステム_疾病管理一覧(脳卒中・虚血性心疾患)
地域の全体像の把握
介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)

注) 最大医療資源傷病(調剤含む)による分類結果

(最大医療資源傷病名とは、レセプトに記載された傷病名のうち、最も医療費を要した傷病名)

注) KDBシステムでは糖尿病性腎症での医療費額が算出できないため、慢性腎不全(透析有無)を計上

(2) 短期的な目標疾患（高血圧・糖尿病・脂質異常症）の達成状況

①短期的な目標疾患の患者数と合併症の状況

短期目標でもある高血圧・糖尿病・脂質異常症の治療状況を見ると、治療者の割合は増えている一方で、合併症（重症化）でもある脳血管疾患・虚血性心疾患、人工透析割合は減少しています。

本町は特定健診の結果から、治療が必要な値の方に対して、医療受診勧奨も含めた保健指導を個別に実施しており、重症化しないうちに適切な治療を受けるなどの自己管理が重症化予防につながっていることが考えられます。

図表 19 高血圧症治療者の経年変化

| 高血圧症 (疾病管理一覧) | | 40歳以上 | | 再掲 | | | | |
|------------------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
| | | | | 40～64歳 | | 65～74歳 | | |
| | | | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 |
| 高血圧症治療者(人) | | A | 650 | 617 | 151 | 131 | 499 | 486 |
| | | A/被保数 | 45.6% | 48.7% | 29.8% | 29.2% | 54.3% | 59.4% |
| (中長期目標疾患) 合併症 | 脳血管疾患 | B | 77 | 60 | 19 | 11 | 58 | 49 |
| | | B/A | 11.8% | 9.7% | 12.6% | 8.4% | 11.6% | 10.1% |
| | 虚血性心疾患 | C | 89 | 75 | 8 | 8 | 81 | 67 |
| | | C/A | 13.7% | 12.2% | 5.3% | 6.1% | 16.2% | 13.8% |
| | 人工透析 | D | 9 | 7 | 1 | 0 | 8 | 7 |
| | | D/A | 1.4% | 1.1% | 0.7% | 0.0% | 1.6% | 1.4% |

疾病管理一覧(高血圧症)
 出典:KDBシステム_地域の全体像の把握
 介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)

図表 20 糖尿病治療者の経年変化

| 糖尿病 (疾病管理一覽) | | 40歳以上 | | 再掲 | | | | |
|------------------|----------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
| | | | | 40～64歳 | | 65～74歳 | | |
| | | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | |
| 糖尿病治療者(人) | | A | 435 | 390 | 102 | 90 | 333 | 300 |
| | | A/被保数 | 30.5% | 30.8% | 20.1% | 20.0% | 36.2% | 36.7% |
| (中長期目標疾患) 合併症 | 脳血管疾患 | B | 54 | 40 | 12 | 4 | 42 | 36 |
| | | B/A | 12.4% | 10.3% | 11.8% | 4.4% | 12.6% | 12.0% |
| | 虚血性心疾患 | C | 61 | 49 | 5 | 8 | 56 | 41 |
| | | C/A | 14.0% | 12.6% | 4.9% | 8.9% | 16.8% | 13.7% |
| | 人工透析 | D | 6 | 5 | 1 | 0 | 5 | 5 |
| | | D/A | 1.4% | 1.3% | 1.0% | 0.0% | 1.5% | 1.7% |
| 糖尿病合併症 | 糖尿病性腎症 | E | 50 | 24 | 10 | 5 | 40 | 19 |
| | | E/A | 11.5% | 6.2% | 9.8% | 5.6% | 12.0% | 6.3% |
| | 糖尿病性網膜症 | F | 65 | 56 | 13 | 12 | 52 | 44 |
| | | F/A | 14.9% | 14.4% | 12.7% | 13.3% | 15.6% | 14.7% |
| | 糖尿病性神経障害 | G | 17 | 9 | 3 | 2 | 14 | 7 |
| | | G/A | 3.9% | 2.3% | 2.9% | 2.2% | 4.2% | 2.3% |

出典: KDBシステム
 疾病管理一覽(糖尿病)
 地域の全体像の把握
 介入支援対象者一覽(栄養・重症
 化予防等)

図表 21 脂質異常症治療者の経年変化

| 脂質異常症 (疾病管理一覽) | | 40歳以上 | | 再掲 | | | | |
|-------------------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
| | | | | 40～64歳 | | 65～74歳 | | |
| | | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | H30年度 | R04年度 | |
| 脂質異常症治療者(人) | | A | 599 | 562 | 126 | 111 | 473 | 451 |
| | | A/被保数 | 42.0% | 44.4% | 24.9% | 24.7% | 51.5% | 55.1% |
| (中長期目標疾患) 合併症 | 脳血管疾患 | B | 68 | 49 | 13 | 7 | 55 | 42 |
| | | B/A | 11.4% | 8.7% | 10.3% | 6.3% | 11.6% | 9.3% |
| | 虚血性心疾患 | C | 82 | 73 | 9 | 7 | 73 | 66 |
| | | C/A | 13.7% | 13.0% | 7.1% | 6.3% | 15.4% | 14.6% |
| | 人工透析 | D | 5 | 5 | 0 | 0 | 5 | 5 |
| | | D/A | 0.8% | 0.9% | 0.0% | 0.0% | 1.1% | 1.1% |

出典: KDBシステム
 疾病管理一覽(脂質異常症)
 地域の全体像の把握
 介入支援対象者一覽(栄養・重症
 化予防等)

②高血圧・高血糖者の結果の改善及び医療のかかり方

健診結果からⅡ度高血圧・HbA1c7.0以上を平成30年度と令和3年度で比較してみたところ、有所見者の割合が伸びてきています。また未治療者について健診後、医療につながったかレセプトと突合したところ、未治療のまま放置されている方が高血圧で約26%、糖尿病で12%おり、その割合は448市町村と比較して糖尿病は高くなっています。(図表22)

前述した通り、基礎疾患(高血圧・糖尿病・脂質異常症)の合併症の割合は減ってきていますが、新型コロナウイルス感染症の影響で受診率が低迷している中、生活習慣病は自覚症状がほとんどないまま進行するため、健診の受診率向上を図りつつ、今後も要医療域の方には受診勧奨を徹底し、重症化を予防することが重要であると考えます。

図表22 結果の改善と医療のかかり方

| | 健診受診率 | | | | 高血圧__Ⅱ度以上高血圧 | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|------|-----------|------|-------------------|-----|-----------|------|-----------|-----|-----------|------|---------------------|------|-------|-----|
| | | | | | Ⅱ度以上高血圧の推移(結果の改善) | | | | | | | | 医療のかかり方 | | | |
| | H30年度 | | R03年度 | | H30年度 | | 問診結果 | | R03年度 | | 問診結果 | | レセプト情報(R03.4~R04.3) | | | |
| | 受診者A | 受診率 | 受診者B | 受診率 | 未治療(内服なし) | | 未治療(内服なし) | | 未治療(内服なし) | | 未治療(内服なし) | | 未治療 | | 治療中断 | |
| C | C/A | D | D/C | E | E/B | F | F/E | G | G/E | H | H/E | | | | | |
| 小竹町 | 379 | 29.0 | 430 | 35.7 | 8 | 2.1 | 5 | 62.5 | 41 | 9.5 | 27 | 65.9 | 11 | 26.8 | 2 | 4.9 |
| 448市町村合計 | 1,362,582 | 39.0 | 1,216,343 | 36.9 | 73,619 | 5.4 | 42,432 | 57.6 | 74,105 | 6.1 | 43,019 | 58.1 | 26,617 | 35.9 | 3,693 | 5.0 |

| | 健診受診率 | | | | 糖尿病__HbA1c7.0以上の推移 | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|------|-----------|------|-----------------------|-----|-----------|------|-----------|-----|-----------|------|---------------------|------|-------|-----|
| | | | | | HbA1c7.0%以上の推移(結果の改善) | | | | | | | | 医療のかかり方 | | | |
| | H30年度 | | R03年度 | | H30年度 | | 問診結果 | | R03年度 | | 問診結果 | | レセプト情報(R03.4~R04.3) | | | |
| | HbA1c実施者A | 実施率 | HbA1c実施者B | 実施率 | 未治療(内服なし) | | 未治療(内服なし) | | 未治療(内服なし) | | 未治療(内服なし) | | 未治療 | | 治療中断 | |
| I | I/実施者A | J | J/I | K | K/実施者B | L | L/K | M | M/K | N | N/K | | | | | |
| 小竹町 | 377 | 99.5 | 411 | 95.6 | 10 | 2.7 | 3 | 30.0 | 25 | 6.1 | 11 | 44.0 | 3 | 12.0 | 1 | 4.0 |
| 448市町村合計 | 1,344,224 | 98.7 | 1,207,146 | 99.2 | 63,812 | 4.7 | 17,755 | 27.8 | 61,826 | 5.1 | 16,349 | 26.4 | 4,064 | 6.6 | 1,905 | 3.1 |

出典:ヘルスサポートラボツール

- ①未治療…12ヶ月間、全く高血圧(または糖尿病)のレセプトがない者
- ②中断…高血圧(または糖尿病)のレセプトがある者のうち、直近(年度末の3月を基点として)3ヶ月以上レセプトがない者

③健診結果の経年変化

メタボリックシンドロームは、内臓脂肪の蓄積に加え、心疾患や脳血管疾患などの循環器疾患を発症させる危険因子が軽度であっても重複した病態を指し、その危険因子を複数保有していると、循環器疾患の死亡率や発症率が高くなることがわかっています。

本町の特定健診結果において、平成30年度と令和4年度を比較したところ、メタボリックシンドロームの該当者は、約2%も伸びており、その中でも危険因子が2項目重なっている割合が増加しています。

また重症化予防の観点から、HbA1c 6.5以上、Ⅱ度高血圧以上、LDL-C160以上の有所見割合を見ると、HbA1c 6.5以上、Ⅱ度高血圧以上は増加しているものの、LDL-C160以上は減少しています。翌年度の結果を見ると、HbA1c 6.5以上は改善率が上がっていますが、Ⅱ度高血圧以上、LDL-C160以上は改善率が低下しており、治療につながる事ができるよう継続して保健指導を行っていきます。

さらに、翌年度健診を受診していない方がいずれも約4~5割存在し、結果が把握できていません。今後も結果の改善につながる保健指導を実施するよう努めると共に、年度当初に重症化予防対象者から継続受診を勧める働きかけを行っていきます。

図表 23 メタボリックシンドロームの経年変化

| 年度 | 健診受診者 (受診率) | 該当者 | 該当者 | | 予備群 |
|-------|----------------|---------------|--------------|---------------|---------------|
| | | | 3項目 | 2項目 | |
| H30年度 | 379 (29.0%) | 64 (16.9%) | 20 (5.3%) | 44 (11.6%) | 39 (10.3%) |
| R04年度 | 396 (35.4%) | 79 (19.2%) | 24 (5.8%) | 55 (13.3%) | 52 (12.6%) |

出典：ヘルスサポートラボツール

図表 24 HbA1c 6.5以上者の前年度からの変化（継続受診者）

| 年度 | HbA1c 6.5%以上 | 翌年度健診結果 | | | |
|---------|-----------------|---------------|---------------|--------------|---------------|
| | | 改善率 | 変化なし | 悪化 | 健診未受診者 |
| H30→R01 | 27 (7.2%) | 3 (11.1%) | 12 (44.4%) | 1 (3.7%) | 11 (40.7%) |
| R03→R04 | 49 (11.9%) | 10 (20.4%) | 17 (34.7%) | 6 (12.2%) | 16 (32.7%) |

出典：ヘルスサポートラボツール

図表 25 Ⅱ度高血圧以上者の前年度からの変化（継続受診者）

| 年度 | Ⅱ度高血圧 以上 | 翌年度健診結果 | | | |
|---------|--------------|---------------|--------------|-------------|---------------|
| | | 改善率 | 変化なし | 悪化 | 健診未受診者 |
| H30→R01 | 8 (2.1%) | 4 (50.0%) | 2 (25.0%) | 0 (0.0%) | 2 (25.0%) |
| R03→R04 | 41 (9.5%) | 12 (29.3%) | 7 (17.1%) | 2 (4.9%) | 20 (48.8%) |

出典：ヘルスサポートラボツール

図表 26 LDL160 以上者の前年度からの変化（継続受診者）

| 年度 | LDL-C 160%以上 | 翌年度健診結果 | | | |
|---------|-----------------|---------------|---------------|-------------|---------------|
| | | 改善率 | 変化なし | 悪化 | 健診未受診者 |
| H30→R01 | 52 (13.7%) | 26 (50.0%) | 14 (26.9%) | 0 (0.0%) | 12 (23.1%) |
| R03→R04 | 42 (9.8%) | 13 (31.0%) | 13 (31.0%) | 0 (0.0%) | 16 (38.1%) |

出典：ヘルスサポートラボツール

④健診受診率及び保健指導実施率の推移

本町の特定健診受診率は、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和1年度は受診率が低迷していました。令和2年度以降徐々に受診率は伸びていますが、第3期特定健診等実施計画の目標は達成できていません。（図表 27）

またこれまで早期からの生活習慣病対策を目的に40歳未満の若年者向けの健診も実施してきましたが、特定健診の年代別の受診率では、男性の40～50代は特に低い状況が続いています。（図表 28）

特定保健指導についても、令和2年度低下しましたが、令和4年度は80%代を維持しています。生活習慣病は自覚症状がないため、健診の機会を提供し、状態に応じた保健指導を実施することが、生活習慣病の発症予防・重症化予防につながります。

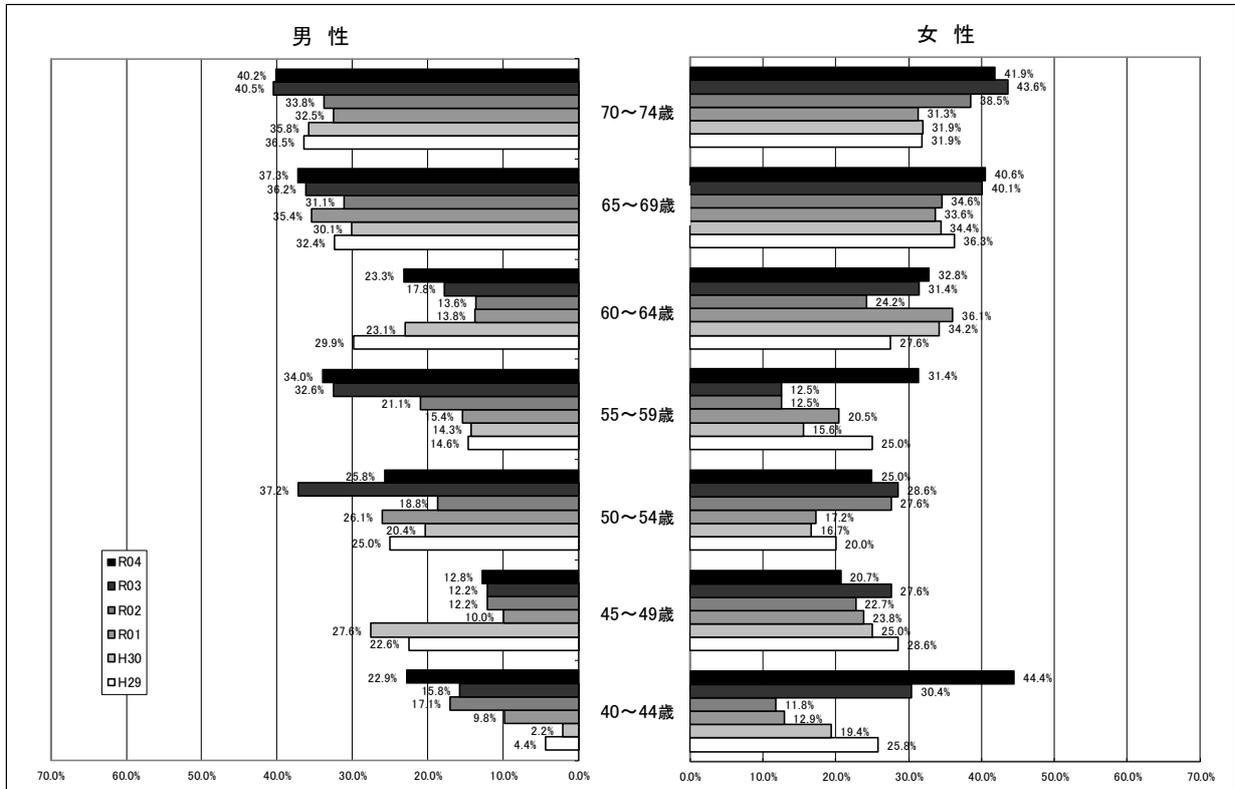
図表 27 特定健診・特定保健指導の推移

| | | H30年度 | R01年度 | R02年度 | R03年度 | R04年度 | R05年度 目標値 |
|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------|
| 特定健診 | 受診者数 | 372 | 358 | 369 | 422 | 396 | 健診受診率 60% |
| | 受診率 | 28.4% | 28.1% | 29.2% | 35.1% | 35.4% | |
| 特定保健 指導 | 該当者数 | 27 | 31 | 35 | 44 | 29 | 特定保健指 導実施率 90% |
| | 割合 | 7.3% | 8.7% | 9.5% | 10.4% | 7.3% | |
| | 実施者数 | 26 | 30 | 27 | 41 | 24 | |
| | 実施率 | 96.3% | 96.8% | 77.1% | 93.2% | 82.8% | |

出典：特定健診法定報告データ

図表 28 年代別特定健診受診率の推移

特定健診受診率の推移



出典:ヘルスサポートラボツール

⑤後発医薬品の使用割合

後発医薬品の使用割合は79.9%（令和4年度実績）。国の目標値80%より若干低い状況です。

図表 29 後発医薬品の使用割合

| R4年9月診療分 | 小竹町 | 福岡県 | 全国 |
|----------|-------|-------|-------|
| 使用割合 | 79.9% | 81.4% | 79.9% |

出典:厚生労働省公表値(令和5年5月10日)

⑥重複・頻回受診、重複服薬者割合

重複・頻回受診者が被保険者全体の62.4%（101人）いました。また、重複・多剤服薬、頻回受診者が被保険者全体の56.2%（916人）いました。

令和4年5月の本町の被保険者数は、1629人です

図表 30 重複・頻回の受診状況

(単位：%)

| 受診医療機関数 (同一个月内) | 同一医療機関への受診 日数 (同一个月内) | 受診した者の割合※ 1 |
|--------------------|--------------------------|----------------|
| | | R4年5月 |
| 2医療機関以上 | 1日以上 | 28.7 |
| | 5日以上 | 3.3 |
| | 10日以上 | 0.8 |
| 3医療機関以上 | 1日以上 | 10.1 |
| | 5日以上 | 1.9 |
| | 10日以上 | 0.4 |

※1 受診した者の割合 ((受診した者 / 被保険者数) * 100)

出典：KDB システム帳票 重複・頻回受診の状況

図表 31 重複服薬の状況等の傾向

(単位：%)

| 他医療機関と重複処方の 発生した医療機関数 (同 一个月内) | 複数の医療機関から重複 処方が発生した薬剤数 (または薬効数) (同 一个月内) | 処方を受けた者の割合 ※1 |
|--------------------------------------|---|------------------|
| | | R4年5月 |
| 2医療機関以上 | 1以上 | 0.4 |
| | 2以上 | 0 |
| | 3以上 | 0 |

※1 処方を受けた者の割合 (処方を受けた者 / 被保険者数) * 100)

出典：KDB システム帳票 重複・多剤処方の状況

図表 32 多剤処方の状況

(単位：%)

| 同一薬剤に関する処方日 数 (同一个月内) | 処方薬剤数 (または処方 薬効数) (同一个月内) | 処方を受けた者の割合 |
|--------------------------|------------------------------|------------|
| | | R4年5月 |
| 1日以上 | 1以上 | 55.8 |
| | 2以上 | 48.5 |
| | 3以上 | 39.5 |
| | 4以上 | 31.5 |
| | 5以上 | 24.2 |
| | 6以上 | 18.1 |

出典：KDB システム帳票 重複・多剤処方の状況

2) 主な個別事業の評価と課題

(1) 重症化予防の取組み

①糖尿病性腎症重症化予防

血糖値有所見者への保健指導実施の割合は、令和4年度95.8%と維持しているものの、未治療・中断の割合も増加傾向にあります。

令和4年度は、9割の方に保健指導を実施しましたが、治療中の血糖コントロール不良の方が多く状況です。継続して保健指導を実施するように体制を強化し、治療中のコントロールをよくするため、医療機関とも情報共有しながら受診できる支援をおこないます。

さらに、肥満があるとインスリン抵抗性(※1)を引き起こし血糖悪化の原因となるため、治療中の方については医療と連携して行政においても保健師・管理栄養士が保健指導・栄養指導を行い、血糖改善の支援を引き続き行っていきます。

※1 インスリン抵抗性：血中インスリン濃度に見合ったインスリン作用が得られない状態

図表 33 糖尿病性腎症重症化予防対象者

| | | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|------------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 健診受診者 | 人(a) | 372 | 358 | 369 | 422 | 396 |
| 血糖値有所見者 *1 | 人(b) | 28 | 35 | 42 | 59 | 48 |
| | (b/a) | 7.5% | 9.8% | 11.4% | 14.0% | 12.1% |
| 保健指導実施者 *2 | 人(c) | 28 | 35 | 41 | 58 | 46 |
| | (c/b) | 100.0% | 100.0% | 97.6% | 98.3% | 95.8% |

*1 HbA1c6.5%以上のもの

*2 保健指導は訪問・来所等による面談実施者を計上

図表 34 治療が必要な者の適切な受診

| | | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 血糖値有所見者 *1 | 人(a) | 28 | 35 | 42 | 59 | 48 |
| 血糖値有所見者の未治療者・治療中断者 *3 | 人(b) | 8 | 13 | 15 | 22 | 15 |
| | (b/a) | 28.6% | 37.1% | 35.7% | 37.3% | 31.3% |
| 受診した者 | 人(c) | 7 | 12 | 14 | 20 | 10 |
| | (c/b) | 87.5% | 92.3% | 93.3% | 90.9% | 66.7% |
| 治療開始した者 | 人(c) | 4 | 4 | 7 | 10 | 6 |
| | (c/b) | 50.0% | 30.8% | 46.7% | 45.5% | 40.0% |

*3 HbA1c6.5%以上で問診にて糖の治療なしと答えた者

図表 35 HbA1c 8.0 以上の状況（アウトカム評価）

| | | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|------------------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 健診受診者 | 人(a) | 372 | 358 | 369 | 422 | 396 |
| HbA1c8.0%以上 | 人(b) | 2 | 7 | 7 | 10 | 6 |
| | (b/a) | 0.5% | 2.0% | 1.9% | 2.4% | 1.5% |
| 保健指導実施 | 人(c) | 2 | 7 | 7 | 9 | 6 |
| | (c/b) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 90.0% | 100.0% |
| HbA1c8.0%以上の未治療者 | 人(b) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | (b/a) | 50.0% | 14.3% | 14.3% | 10.0% | 16.7% |

| | | | |
|--------|----|----|----|
| 内服治療開始 | 0人 | 0人 | 1人 |
| 元々治療中 | 6人 | 6人 | 8人 |
| 死亡、転出 | 0人 | 0人 | 0人 |

(2) ポピュレーションアプローチ

標準的な健診・保健指導（令和6年度版）によると、「保健指導は、健診結果及び質問票に基づき、個人の生活習慣を改善するための支援が行われるものであるが、個人の生活は家庭、職場、地域で営まれており、生活習慣は生活環境、風習、職業等の社会的要因や経済的要因に規程されることも大きい。」とされています。

本町においては、生涯を通じた健康づくりの取組として、一人ひとりの町民が、自分の住む地域の実情を知り、納得した上で健診を受け、健診結果から生活習慣の改善に向けた実践ができるよう支援していきます。

取組内容としては、生活習慣病重症化により医療費や介護費、社会保障費の増大に繋がっている県の実態や食生活、生活リズムなどの生活背景との関連について、各種団体や行政区単位で出前講座を行い、広く町民へ周知を行いました。

(3) 第2期計画目標の達成状況一覧

図表 36 第2期データヘルス計画目標管理一覧

| 関連計画 | 達成すべき目的 | 課題を解決するための目標 | 実績 | | | データの把握方法 | | |
|--------------------|------------------|--|-----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------------------------------|
| | | | 初年度 H30 | 中間評 価 R2 | 最終評 価 R5 | | | |
| | | | (H30) | (R2) | (R4) | (活用データ) | | |
| データヘルス計画 | 中長期目標 | 脳血管疾患の総医療費に占める割合の維持 | 5.2% | 16.8% | 14.7% | KDBシステム | | |
| | | 虚血性心疾患の総医療費に占める割合の維持 | 22.5% | 4.7% | 9.9% | | | |
| | | 慢性腎不全(透析あり)総医療費に占める割合の維持 | 15.0% | 21.9% | 16.2% | | | |
| | | 新規透析患者数 | 2人 | 2人 | 1人 | | | |
| | | 糖尿病を有する新規透析患者の割合の減少 | 2人 | 1人 | 1人 | | 保健事業等評価・分析システム | |
| | 短期目標 | メタボリックシンドローム・予備群の割合の減少 | 18.8% | 20.5% | 16.3% | 法定報告値 | | |
| | | 健診受診者の高血圧者の割合の減少(160/100以上) | 2.0% | 7.0% | 7.1% | 保健事業等評価・分析システム | | |
| | | 健診受診者の脂質異常者の割合の減少(LDL160以上) | 13.2% | 12.3% | 11.4% | | | |
| | | 健診受診者の血糖異常者の割合の減少(HbA1C6.5%以上) | 7.0% | 9.0% | 11.4% | | | |
| | | 健診受診者のHbA1C8.0以上の未治療者 | 1人 | 1人 | 1人 | 小竹町 | | |
| | | 糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合 | 50.0% | 46.7% | 40.0% | 健康増進課 | | |
| | | 糖尿病の保健指導を実施した割合 | 100.0% | 97.6% | 97.8% | | | |
| | | 特定健診受診率、特定保健指導実施率を向上し、メタボ該当者、重症化予防対象者を減少 | 特定健診受診率60%以上 | 28.4 | 29.2 | 35.4 | 法定報告値 | |
| | | | 特定保健指導実施率90%以上 | 96.3 | 77.1 | 82.8 | | |
| | | | 特定保健指導対象者の割合の減少 | 14.3 | 10.3 | 21.1 | | |
| | | 努力支援制度 | その他 | 胃がん検診受診者の増加 | 2.6 | 13.6 | 14.2 | 地域保健事業報告 (R04年度データがないため、R03年度を記載) |
| | | | | 肺がん検診受診者の増加 | 14.3 | 12.9 | 15.3 | |
| | | | | 大腸がん検診受診者の増加 | 14.4 | 13.2 | 15.1 | |
| | | | | 子宮がん検診受診者の増加 | 3.3 | 13.9 | 17.1 | |
| 乳がん検診受診者の増加 | 5.9 | | | 17.8 | 18.9 | | | |
| 5つのがん検診の平均受診率の増加 | 8.1 | | | 14.3 | 16.1 | | | |
| 後発医薬品の使用により、医療費の削減 | 後発医薬品の使用割合 80%以上 | | 72.8% | 77.6% | 79.9% | 厚生労働省 | | |

3) 第2期データヘルス計画に係る考察

中長期目標については、虚血性心疾患は低下しているものの、脳血管疾患、慢性腎不全による医療費は増加しています。新規透析患者数も年1～2名あり、その中に糖尿病を有する人も多いため、引き続き医療機関と連携して重症化予防に努めていきます。

短期目標については、メタボリックシンドローム・予備群の割合については、減少率が低く、特定保健指導による生活改善へ向けた支援を継続していく必要があります。

健診受診者の有所見者については、受診率が向上したこともあり、血圧、血糖の有所見者も増加傾向にあります。引き続き保健指導を行い、生活改善や治療に結び付けていきます。

糖尿病未治療者については、受診勧奨を行っており約4割の人は治療に繋ぐことが出来ていますが、一定数治療に繋がっていない人がいるため、引き続き保健指導を行い、合併症の発症予防に繋げていきます。また、HbA1c8.0%以上で未治療者についても一定数治療に繋がらない状況が続いています。引き続きアプローチを続けていきます。

がんの早期発見、早期治療については、がん検診の受診率も徐々に伸びています。がん検診の受診率向上を目指し、受診勧奨など継続して行っています。

後発医薬品については、毎月ピックアップされた対象者へはがきの通知を行っています。徐々に後発医薬品の使用が伸びている状況です。引き続き事業を継続し、医療費の削減を目指していきます。

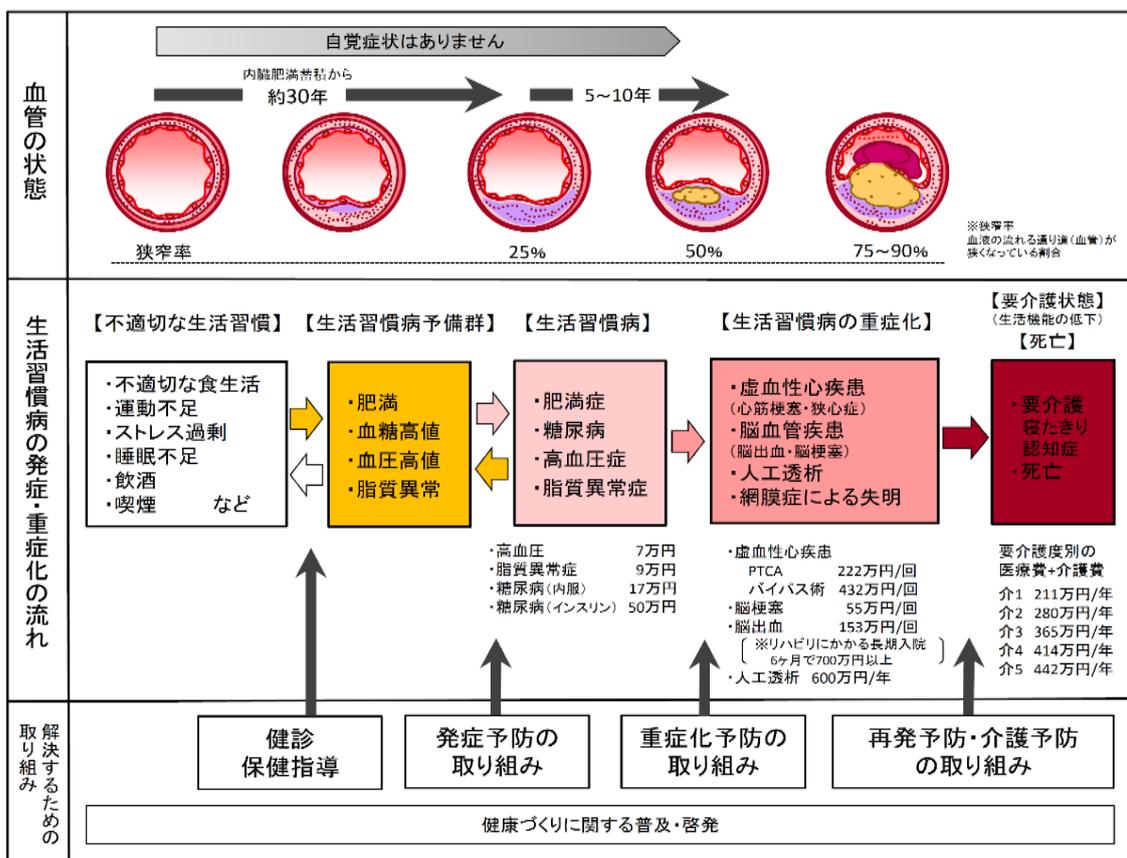
3. 第3期における健康課題の明確化

1) 基本的考え方

生活習慣病の有病者や予備群を減少させるためには、不健康な生活習慣の蓄積から、生活習慣病の予備群、生活習慣病への進展、さらには重症化・合併症へと悪化するものを減少させること、あるいは、生活習慣病から予備群、更には健康な状態へ改善するものを増加させることが必要となります。

図表 37 生活習慣病の発症・重症化予防の流れ

生活習慣病の発症・重症化予防の流れ



2) 健康課題の明確化

医療保険制度においては、75歳に到達し後期高齢者となると、それまで加入していた国民健康保険制度等から、後期高齢者医療制度の被保険者に異動することになります。

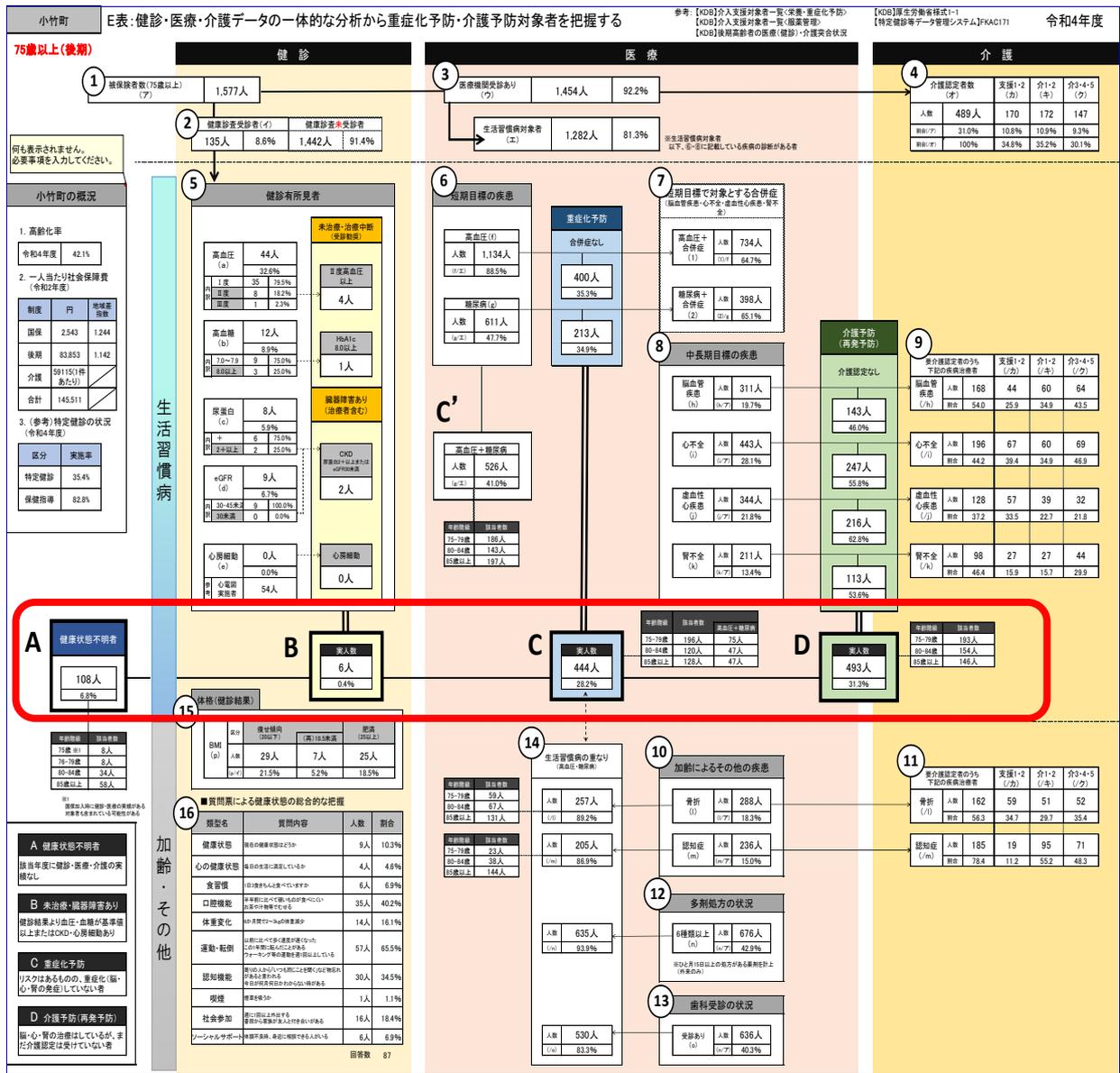
保健事業については、高齢者の特性や状況に対応した切れ目のない支援を行うことが望ましいが、制度的な背景により支援担当者や事業内容等が大きく変わってしまうという課題があります。

一方、国保では被保険者のうち、65歳以上の高齢者の割合が高く、医療費に占める後期高齢者に係る医療費の割合も過半数を超えており、また、若年期からの生活習慣病の結果が、高齢期での重症化事例や複数の慢性疾患につながるため、市町村国保及び広域連合は、図表38に基づいて健康課題の分析結果等を共有し、綿密な連携に努めることが重要です。

健康課題の明確化においては、第2期計画の評価も踏まえ、健康・医療情報等を活用して、被保険者の健康状態等を分析、健康課題を抽出・明確化し、費用対効果の観点から優先順位を決定します。さらに若い世代から健診への意識を高めるため40歳未満の健診を実施し、健診結果の保健指導を行います。

なお、20歳以降の体重増加と生活習慣病の発症との関連が明らかであることから、特定保健指導対象者を減らすためには、若年期から適正な体重の維持に向けた保健指導、啓発を行う等、40歳未満の肥満対策も重要であると考えます。

図表38 健康課題を明確化するための健診・医療・介護の一体的分析



(1) 医療費分析

図表 39 被保険者及びレセプトの推移

| 対象年度 | | H30年度 | R01年度 | R02年度 | R03年度 | R04年度 | 後期：R04年度 |
|---------------|-----|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 被保険者数 | | 1,785人 | 1,737人 | 1,684人 | 1,628人 | 1,547人 | 1,561人 |
| 総件数及び 総費用額 | 件数 | 18,583件 | 18,302件 | 17,278件 | 17,689件 | 18,149件 | 26,276件 |
| | 費用額 | 6億7562万円 | 7億5171万円 | 7億3123万円 | 6億6106万円 | 6億6106万円 | 15億5229万円 |
| 一人あたり医療費 | | 37.8万円 | 43.3万円 | 43.4万円 | 40.6万円 | 42.7万円 | 99.4万円 |

出典：ヘルスサポートラボツール

図表 40 データヘルス計画のターゲットとなる疾患が医療費に占める割合

| 市町村名 | 総医療費 | 一人あたり 医療費 (月額) | 中長期目標疾患 | | | | 短期目標疾患 | | | (中長期・短期) 目標疾患医療費計 | 新生物 | 精神 疾患 | 筋・ 骨疾患 | | |
|---------|------|----------------------|------------------------|------------------------|------------|-------------|--------|-------|-----------|----------------------|----------|----------|-----------|-------|--------|
| | | | 腎 | | 脳 | 心 | 糖尿病 | 高血圧 | 脂質 異常症 | | | | | | |
| | | | 慢性 腎不全 (透析 有) | 慢性 腎不全 (透析 無) | 脳梗塞 脳出血 | 狭心症 心筋梗塞 | | | | | | | | | |
| ① 国保 | 小竹町 | 6億6933万円 | 34,968 | 1.64% | 0.25% | 2.52% | 2.20% | 5.18% | 3.99% | 2.09% | 1億1960万円 | 17.87% | 18.15% | 9.72% | 8.98% |
| | 同規模 | -- | 30,571 | 3.83% | 0.32% | 2.06% | 1.47% | 6.06% | 3.51% | 2.04% | -- | 19.28% | 16.76% | 7.98% | 9.27% |
| | 県 | -- | 28,941 | 2.46% | 0.29% | 2.04% | 1.37% | 5.06% | 3.18% | 2.35% | -- | 16.75% | 16.72% | 9.34% | 8.96% |
| | 国 | -- | 27,570 | 4.26% | 0.29% | 2.03% | 1.45% | 5.41% | 3.06% | 2.10% | -- | 18.60% | 16.69% | 7.63% | 8.68% |
| ② 後期 | 小竹町 | 15億5229万円 | 83,853 | 8.61% | 0.70% | 4.48% | 1.39% | 3.75% | 2.98% | 1.24% | 3億5921万円 | 23.14% | 8.74% | 6.61% | 10.64% |
| | 同規模 | -- | 68,038 | 4.14% | 0.54% | 4.01% | 1.51% | 4.11% | 3.28% | 1.17% | -- | 18.77% | 10.30% | 3.53% | 12.45% |
| | 県 | -- | 86,683 | 6.03% | 0.56% | 4.07% | 1.47% | 3.49% | 2.88% | 1.48% | -- | 19.97% | 9.86% | 4.70% | 12.75% |
| | 国 | -- | 71,162 | 4.59% | 0.47% | 3.86% | 1.65% | 4.11% | 3.00% | 1.45% | -- | 19.12% | 11.17% | 3.55% | 12.41% |

最大医療資源傷病(※1)による分類結果

出典：KDBシステム、健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

※1 「最大医療資源傷病名」とは、レセプトに記載された傷病名のうち最も費用を要した傷病名

図表 41 高額レセプト（80万円／件）以上の推移

| 対象年度 | | H30年度 | R01年度 | R02年度 | R03年度 | R04年度 | 後期：R04年度 | |
|--------------------------|-----|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 高額レセプト (80万円以上/ 件) | 人数 | A | 191人 | 205人 | 152人 | 98人 | 64人 | 166人 |
| | 件数 | B | 456件 | 516件 | 363件 | 229件 | 116件 | 305件 |
| | | B/総件数 | | 2.45% | 2.82% | 2.10% | 1.29% | 0.64% |
| | 費用額 | C | 6億3477万円 | 7億0703万円 | 5億1603万円 | 3億3623万円 | 1億6430万円 | 3億3684万円 |
| C/総費用 | | | 94.0% | 94.1% | 70.6% | 50.9% | 24.5% | 24.9% |

出典：ヘルスサポートラボツール

図表 42 高額レセプト（80万円／件）以上の推移（脳血管疾患）

| 対象年度 | | H30年度 | R01年度 | R02年度 | R03年度 | R04年度 | 後期：R04年度 | | | | | | | |
|-------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|----------|--------|----|-------|--------|-------|-------|---|
| 脳血管疾患 | 人数 | D | 20人 | 18人 | 14人 | 7人 | 6人 | 17人 | | | | | | |
| | | D/A | 10.5% | 8.8% | 9.2% | 7.1% | 9.4% | 10.2% | | | | | | |
| | 件数 | E | 54件 | 47件 | 40件 | 24件 | 13件 | 32件 | | | | | | |
| | | E/B | 11.8% | 9.1% | 11.0% | 10.5% | 11.2% | 10.5% | | | | | | |
| | 年代別 | 40歳未満 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 65-69歳 | 0 | 0.0% | |
| | | 40代 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 70-74歳 | 0 | 0.0% | |
| | | 50代 | 1 | 1.9% | 2 | 4.3% | 2 | 5.0% | 0 | 0.0% | 75-80歳 | 9 | 28.1% | |
| | | 60代 | 21 | 38.9% | 21 | 44.7% | 19 | 47.5% | 16 | 66.7% | 80代 | 21 | 65.6% | |
| | | 70-74歳 | 32 | 59.3% | 24 | 51.1% | 19 | 47.5% | 8 | 33.3% | 4 | 30.8% | 90歳以上 | 2 |
| | 費用額 | F | 6383万円 | 5205万円 | 4378万円 | 2638万円 | 1489万円 | 3446万円 | | | | | | |
| F/C | | 10.1% | 7.4% | 8.5% | 7.8% | 9.1% | 8.9% | | | | | | | |

出典：ヘルスサポートラボツール

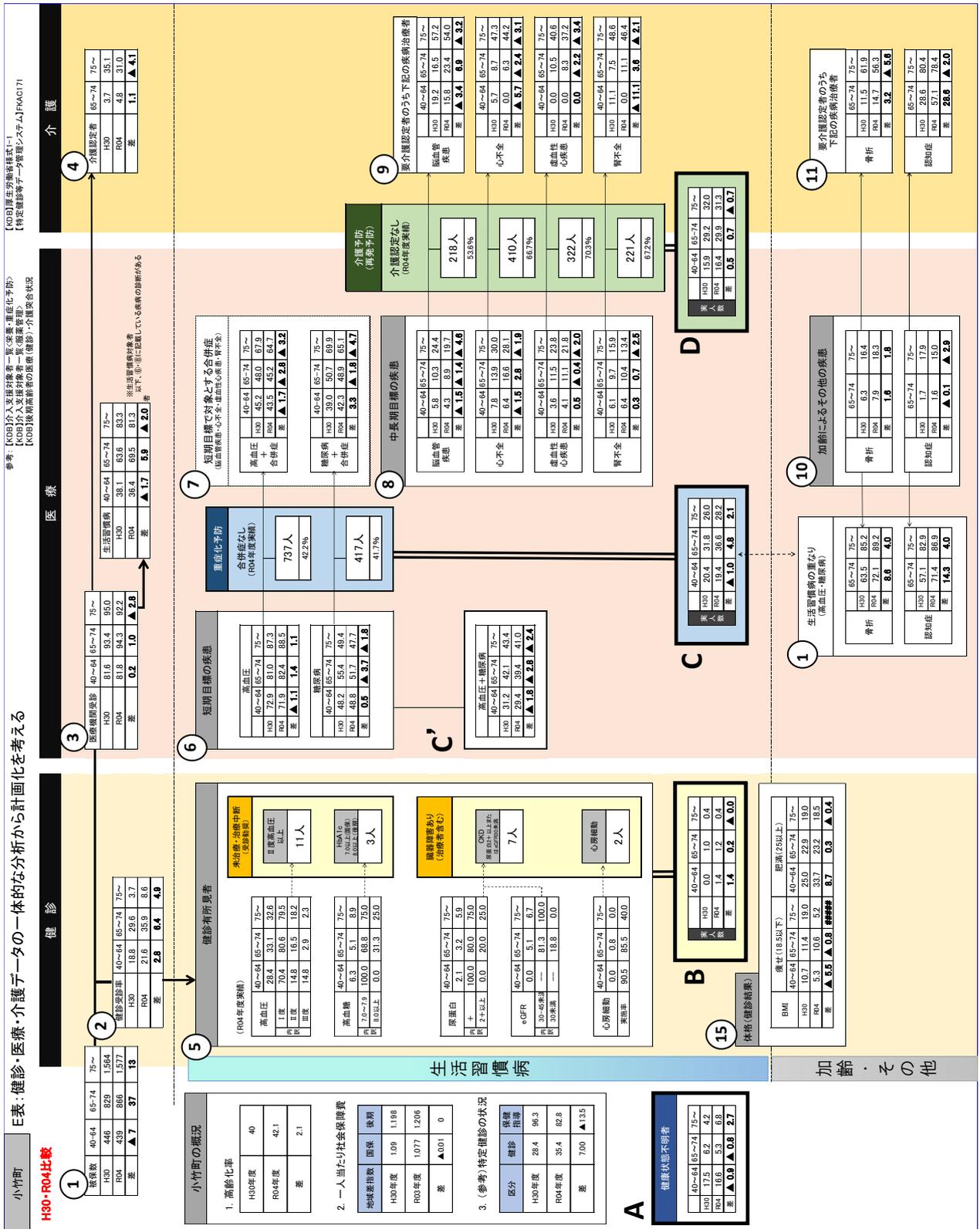
図表 43 高額レセプト（80万円／件）以上の推移（虚血性心疾患）

| 対象年度 | | H30年度 | R01年度 | R02年度 | R03年度 | R04年度 | 後期：R04年度 | | | | | | | | |
|--------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|----------|-------|---|-------|--------|-------|--------|---|-------|
| 虚血性心疾患 | 人数 | G | 9人 | 10人 | 7人 | 6人 | 3人 | 6人 | | | | | | | |
| | | G/A | 4.7% | 4.9% | 4.6% | 6.1% | 4.7% | 3.6% | | | | | | | |
| | 件数 | H | 10件 | 11件 | 8件 | 7件 | 5件 | 6件 | | | | | | | |
| | | H/B | 2.2% | 2.1% | 2.2% | 3.1% | 4.3% | 2.0% | | | | | | | |
| | 年代別 | 40歳未満 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 65-69歳 | 1 | 16.7% | | |
| | | 40代 | 1 | 10.0% | 1 | 9.1% | 1 | 12.5% | 1 | 14.3% | 0 | 0.0% | 70-74歳 | 0 | 0.0% |
| | | 50代 | 2 | 20.0% | 3 | 27.3% | 2 | 25.0% | 2 | 28.6% | 2 | 40.0% | 75-80歳 | 1 | 16.7% |
| | | 60代 | 4 | 40.0% | 3 | 27.3% | 3 | 37.5% | 2 | 28.6% | 1 | 20.0% | 80代 | 2 | 33.3% |
| | | 70-74歳 | 3 | 30.0% | 4 | 36.4% | 2 | 25.0% | 2 | 28.6% | 2 | 40.0% | 90歳以上 | 2 | 33.3% |
| | 費用額 | I | 1704万円 | 2057万円 | 1537万円 | 1391万円 | 1102万円 | 935万円 | | | | | | | |
| I/C | | 2.7% | 2.9% | 3.0% | 4.1% | 6.7% | 2.4% | | | | | | | | |

出典：ヘルスサポートラボツール

(2) 健診・医療・介護の一体的分析

図表 44 健診・医療・介護データの一体的な分析



図表 45 被保険者数と健診受診状況

| E表 | ④ | ① | | | ② | | | ⑮ | | | | | | | | |
|-----|--------------------------|----------|-------|-------|-------|----------|----------|--------------|-------|------|----------|-------|------|--|--|--|
| | 認定 率 介 護 (%) | 被保険者数(人) | | | | | | 健診受診率 (%) | | | 体格(健診結果) | | | | | |
| | | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 特定 健診 | 長寿 健診 | BMI18.5未満 | | | BMI25以上 | | | | | |
| 年度 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | | | |
| H30 | 35.1 | 446 | 829 | 1,564 | 18.8 | 29.6 | 3.7 | 10.7 | 11.4 | 19.0 | 25.0 | 22.9 | 19.0 | | | |
| R04 | 31.0 | 439 | 866 | 1,577 | 21.6 | 35.9 | 8.6 | 5.3 | 10.6 | 5.2 | 33.7 | 23.2 | 18.5 | | | |

図表 46 健診有所見状況

| E表 | ⑤ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------------------------|-----|-------|----|-----|-----|---|-----|-------|---|-----|-----|---------------------------|-------|-----|-------|-------|-----|---|----|---|-----|---|-----|---|----|---|-----|---|-----|
| | Ⅱ度高血圧以上 (未治療・治療中断者) | | | | | | HbA1c7.0以上 (未治療・治療中断者) ※後期高齢者は8.0以上 | | | | | | CKD 尿蛋白2+以上またはeGFR30未満 | | | 心房細動 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 40-64 | | 65-74 | | 75- | | 40-64 | | 65-74 | | 75- | | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | | | | | | | | | | | | |
| H30 | 0 | -- | (0) | 8 | 3.3 | (2) | 1 | 1.7 | (0) | 1 | 1.2 | (0) | 8 | 3.3 | (1) | 0 | -- | (0) | 0 | -- | 4 | 1.6 | 4 | 6.9 | 0 | -- | 2 | 0.8 | 2 | 3.4 |
| R04 | 8 | 8.4 | (5) | 20 | 6.4 | (2) | 9 | 6.7 | (4) | 6 | 6.3 | (1) | 16 | 5.1 | (1) | 3 | 2.2 | (1) | 0 | -- | 5 | 1.6 | 2 | 1.5 | 0 | -- | 2 | 0.6 | 0 | -- |

注) 合併症とは、脳血管疾患・心不全・虚血性心疾患・腎不全を指す

図表 47 短期目標疾患（高血圧・糖尿病）と合併症の状況 単位 (%)

| E表 | ③ | | | | | | ⑥ | | | | | | | | | ⑦ | | | | | |
|-----|------------|-------|------|-------------------------------------|-------|------|--------------------------|-------|------|-------|-------|------|---------------|-------|------|-------------------|-------|------|-------------|-------|------|
| | 医療機関 受診 | | | 生活習慣病 対象者 (生活習慣病の 医療機関受診者) | | | 短期目標の疾患 (生活習慣病受診者のうち) | | | | | | | | | 短期目標の疾患とする 合併症 | | | | | |
| | | | | | | | 高血圧 | | | 糖尿病 | | | C' 糖尿病+高血圧 | | | 高血圧 +合併症 | | | 糖尿病 +合併症 | | |
| 年度 | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- |
| H30 | 81.6 | 93.4 | 95.0 | 38.1 | 63.6 | 83.3 | 72.9 | 81.0 | 87.3 | 48.2 | 55.4 | 49.4 | 31.2 | 42.1 | 43.4 | 45.2 | 48.0 | 67.9 | 39.0 | 50.7 | 69.9 |
| R04 | 81.8 | 94.3 | 92.2 | 36.4 | 69.5 | 81.3 | 71.9 | 82.4 | 88.5 | 48.8 | 51.7 | 47.7 | 29.4 | 39.4 | 41.0 | 43.5 | 45.2 | 64.7 | 42.3 | 48.9 | 65.1 |

図表 48 中長期目標疾患（脳血管疾患・心不全・虚血性心疾患・腎不全）と介護認定の状況

| E表 | ⑧ | | | | | | | | | | | | ⑨ | | | | | | | | | | | |
|-----|-----------------|-------|------|--------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|---------------|-------|------|--------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 中長期目標の疾患(被保険者数) | | | | | | | | | | | | 中長期疾患のうち介護認定者 | | | | | | | | | | | |
| | 脳血管疾患 | | | 虚血性心疾患 | | | 心不全 | | | 腎不全 | | | 脳血管疾患 | | | 虚血性心疾患 | | | 心不全 | | | 腎不全 | | |
| 年度 | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- | 40-64 | 65-74 | 75- |
| H30 | 5.8 | 10.3 | 24.4 | 3.6 | 11.5 | 23.8 | 7.8 | 13.9 | 30.0 | 6.1 | 9.7 | 15.9 | 19.2 | 16.5 | 57.2 | 0.0 | 10.5 | 40.6 | 5.7 | 8.7 | 47.3 | 11.1 | 7.5 | 48.6 |
| R04 | 4.3 | 8.9 | 19.7 | 4.1 | 11.1 | 21.8 | 6.4 | 16.6 | 28.1 | 6.4 | 10.4 | 13.4 | 15.8 | 23.4 | 54.0 | 0.0 | 8.3 | 37.2 | 0.0 | 6.3 | 44.2 | 0.0 | 11.1 | 46.4 |

図表 49 骨折・認知症の状況

| E表 | ⑭ | | | | ⑩ | | | | ⑪ | | | |
|-----|-------------------------|------|-------|------|----------------------------|------|-------|------|----------------------|------|-------|------|
| | 生活習慣病との重なり (高血圧・糖尿病) | | | | 加齢による その他の疾患 (被保険者数) | | | | 加齢による疾患のうち 要介護認定者 | | | |
| | 骨折 | | 認知 | | 骨折 | | 認知症 | | 骨折 | | 認知症 | |
| 年度 | 65-74 | 75- | 65-74 | 75- | 65-74 | 75- | 65-74 | 75- | 65-74 | 75- | 65-74 | 75- |
| H30 | 63.5 | 85.2 | 57.1 | 82.9 | 6.3 | 16.4 | 1.7 | 17.9 | 11.5 | 61.9 | 28.6 | 80.4 |
| R04 | 72.1 | 89.2 | 71.4 | 86.9 | 7.9 | 18.3 | 1.6 | 15.0 | 14.7 | 56.3 | 57.1 | 78.4 |

(3) 健康課題の明確化 (図表 39~49)

国保の被保険者数は年々減っています。また、一人あたり医療費は令和2年度より減少しているものの、以前として高い状況です。さらに、後期高齢者になると一人あたり100万円弱となり、国保の2.3倍も高い状況です。(図表 39)

本町は、これまで糖尿病に重点をおいて保健事業に取り組んできたため、短期的目標疾患の糖尿病の総医療費に占める割合は、同規模と比べて0.8%低く、その結果腎不全の医療費に占める割合が、国保においては、同規模、県、国と比べて低い状況ですが、後期は、県、国と比べて高い状況にあり、65歳以上の透析導入者が後期へ移行している可能性があります。(図表 40)

高額レセプトについては、国保においては令和4年度約110件のレセプトが発生して

いますが、後期高齢になると、約2.6倍に増えることがわかります。

高額における疾病をみると、脳血管疾患で高額になったレセプトは、国保で平成30年度が一番多く54件で6,300万円以上の費用がかかっていましたが、令和4年度は13件、費用額も約1,400万円と件数、費用額共に減少しています。しかし、後期高齢においては、32件発生し、約3,400万円余りの費用額がかかっています。脳血管疾患は、医療費のみならず、介護を要する状態となり、長期にわたって医療費と介護費に影響を及ぼすことから、脳血管疾患のリスクとなる高血圧の重症化予防についても力を入れる必要があります。(図表41、42)

健診・医療・介護のデータを平成30年度と令和4年度の結果を各年代で一体的に分析すると、図表45の①被保険者数は、40～64歳と減っていますが、65～74歳の前期高齢者が増えていることがわかります。

⑤の体格をみると、40～64歳の若い年齢層で、BMI25以上の率が約8%も高くなってきています。図表46健診有所見の状況を見ると、各年代で対象人数が増えており、さらなる受診勧奨及び保健指導の徹底が課題となります。

図表47の⑦短期目標疾患(高血圧・糖尿病)とする合併症をみると、高血圧においては、各年代で割合が減っていますが、糖尿病においては、40～64歳で高くなっています。

図表48の中長期疾患(脳血管・虚血性心疾患・心不全・腎不全)において、平成30年度と令和4年度を比較すると、65～74歳の心不全、腎不全と、40～64歳の虚血性心疾患、腎不全において、R4年度の割合が増加しています。高額レセプト分析において入院費が伸びている要因が、一体的分析においても課題であることがわかります。

(4) 優先して解決を目指す健康課題の優先順位付け

健康課題の明確化で整理した結果を踏まえると、中長期疾患(脳血管疾患・虚血性心疾患・腎不全)に共通した高血圧、糖尿病等に重なりがあります。高血圧や糖尿病等の早期受診勧奨や治療中断を防ぐ保健指導を継続していくことが、脳血管疾患、虚血性心疾患等への重症化を防ぐことにつながります。

具体的な取組方法については、第4章に記載していきます。

3) 目標の設定

(1) 成果目標

①データヘルス計画(保健事業全体)の目的、目標、目標を達成するための方策

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、計画から見直します。改善までのプロセスを継続することによって、よりよい成果をあげていくことが期待できます。

このため、評価の目的、方法、基準、時期、評価者、評価結果の活用について、計画の段階から明確にしておきます。評価指標については、まずすべての都道府県で設定す

ることが望ましい指標と地域の実情に応じて設定する指標(図表 50)設定し、評価結果のうち公表するものを明確にしておきます。

②中長期的な目標の設定

これまでの健診・医療情報を分析した結果、医療費が高額となる疾患、6か月以上の長期入院となる疾患、人工透析となる疾患及び介護認定者の有病状況の多い脳血管疾患及び虚血性心疾患、慢性腎不全の総医療費に占める割合を、最終年度には減少させることを目指します。

しかし、年齢が高くなるほど、脳、心臓、腎臓の3つの臓器の血管も傷んでくることを考えると、高齢化が進展する昨今では、医療費そのものを抑えることが厳しいことから、医療費の伸びを抑えることで最低限維持することを目標とします。

また、軽症時に通院せず、重症化して入院することから、重症化予防、医療費適正化へつなげるには、適切な時期での受診を促し、入院に係る医療費を抑えることを目指します。

③短期的な目標の設定

脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる、高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドローム等を減らしていくことを短期的な目標とします。

特にメタボリックシンドローム該当者及び予備群を減少することを目指します。そのためには、医療機関と十分な連携を図り、医療受診が必要な者に適切な働きかけや治療継続への働きかけをするとともに、医療受診を中断している者についても適切な保健指導を行います。また根本的な改善に至っていない疾患に糖尿病とメタボリックシンドロームが考えられますが、これらは薬物療法だけでは改善が難しく、食事療法と併用して治療を行うことが効果的であると考えられるため、医療機関と連携して、栄養指導等の保健指導を行います。具体的には、日本人食事摂取基準(2020年版)の基本的な考え方を基に、血圧、血糖、脂質、慢性腎臓病(CKD)の検査結果の改善を目指します。

さらに生活習慣病は自覚症状がないため、まずは健診の機会を提供し健診受診率の向上を目指し、個人の状態に応じた保健指導の実施により生活習慣病の発症予防・重症化予防につなげることが重要であるため、その目標値は、第3章の「特定健診・特定保健指導の実施(法定義務)」に記載します。

(2)管理目標の設定

図表 50 第3期データヘルス計画目標管理一覧

★すべての都道府県で設定することが望ましい指標

| 関連計画 | | 達成すべき目的 | 課題を解決するための目標 | 実績 | | | データの把握方法 <small>(活用データ年度)</small> | |
|----------|-------|------------------------------------|--|-----------------------------------|------------------------------------|--|--------------------------------------|------------------------------------|
| | | | | 初期値 R 6 <small>(R4)</small> | 中間評価 R 8 <small>(R7)</small> | 最終評価 R11 <small>(R10)</small> | | |
| データヘルス計画 | 中長期目標 | 脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制 | 脳血管疾患の総医療費に占める割合の維持 | 14.0% | 13.0% | 12.0% | KDBシステム | |
| | | | 虚血性心疾患の総医療費に占める割合の維持 | 9.0% | 8.0% | 7.0% | | |
| | | | 慢性腎不全（透析あり）総医療費に占める割合の維持 | 15.0% | 14.0% | 13.0% | | |
| | | | 新規透析導入者（千対被保数） | 1.9 | 1.8 | 1.7 | | |
| | | | 糖尿病を有する新規透析導入者の割合の減少 | 50% | 50% | 50% | | |
| | 短期目標 | アウトカム指標 | 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす | メタボリックシンドローム・予備群の減少率 | 17.0% | 18.0% | 19.0% | 法定報告値 |
| | | | | 健診受診者の高血圧者の割合減少（160/100以上） | 6.0% | 5.0% | 4.0% | 保健事業評価・分析システム（動脈硬化の視点でみた健診有所見者の割合） |
| | | | | 健診受診者の脂質異常者の割合減少（LDL160以上） | 10.0% | 9.0% | 8.0% | |
| | | | | 健診受診者の血糖異常者の割合の減少（HbA1C6.5%以上） | 10.0% | 9.0% | 8.0% | |
| | | | | ★健診受診者のHbA1C8.0%(NGSP値)以上の者の割合の減少 | 1% | 1% | 1% | |
| | | | | 糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合 | 45% | 45% | 45% | |
| | | | | ★特定健診受診率60%以上 | 42% | 50% | 60% | |
| | | | | ★特定保健指導実施率60%以上 | 70% | 70% | 70% | |
| | | | | ★特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率※ | 21% | 22% | 23% | |
| | | | | | アウトプット | 特定健診受診率、特定保健指導実施率を向上し、メタボ該当者、重症化予防対象者を減少 | | |

第3章 特定健診・特定保健指導の実施（法定義務）

1. 第4期特定健康診査等実施計画について

保険者は、高齢者の医療の確保に関する法律第19条に基づき、特定健康診査等実施計画を定めます。

なお、第1期及び第2期は5年を一期としていたが、医療費適正化計画等が6年一期に改正されたことを踏まえ、第3期以降は実施計画も6年を一期として策定します。

2. 目標値の設定

図表 51 特定健診受診率・特定保健指導実施率

| | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
|-----------|------|------|------|------|-------|-------|
| 特定健診受診率 | 42% | 47% | 50% | 54% | 58% | 60%以上 |
| 特定保健指導実施率 | 70% | 70% | 70% | 70% | 70% | 70% |

3. 対象者の見込み

図表 52 特定健診・特定保健指導対象者の見込み

| | | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
|--------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|
| 特定健診 | 対象者数 | 1000人 | 1000人 | 900人 | 900人 | 800人 | 800人 |
| | 受診者数 | 420人 | 470人 | 450人 | 486人 | 464人 | 480人 |
| 特定保健指導 | 対象者数 | 45人 | 45人 | 40人 | 40人 | 40人 | 40人 |
| | 受診者数 | 31人 | 31人 | 28人 | 28人 | 28人 | 28人 |

4. 特定健診の実施

(1) 実施方法

健診については、特定健診実施機関に委託する。県医師会が実施機関の取りまとめを行い、県医師会と市町村国保側の取りまとめ機関である国保連合会が集合契約を行います。

- ① 集団健診（総合福祉センター他）
- ② 個別健診（委託医療機関）

(2) 特定健診委託基準

高齢者の医療の確保に関する法律第28条、および実施基準第16条第1項に基づき、具体的に委託できるものの基準については、厚生労働大臣の告示において定められてい

ます。

(3) 健診実施機関リスト

特定健診実施期間については、小竹町のホームページに掲載します。

(参照) URL: <https://town.kotake.lg.jp/>

(4) 特定健診実施項目

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための特定保健指導対象者を抽出する国が定めた項目に加え、追加の検査（HbA1C・血清クレアチニン・尿酸・尿潜血・心電図・眼底検査）を実施します。

また、血中脂質検査のうち LDL コレステロールについては、中性脂肪が 400mg/dl 以上または食後採血の場合は、non-HDL コレステロールの測定にかえられます。（実施基準第 1 条第 4 項）

図表 53 特定健診検査項目

小竹町特定健診検査項目

| 健診項目 | | 小竹町 | 国 |
|-----------------|--------------------|------------|---|
| 身体測定 | 身長 | ○ | ○ |
| | 体重 | ○ | ○ |
| | BMI | ○ | ○ |
| | 腹囲 | ○ | ○ |
| 血圧 | 収縮期血圧 | ○ | ○ |
| | 拡張期血圧 | ○ | ○ |
| 肝機能検査 | AST(GOT) | ○ | ○ |
| | ALT(GPT) | ○ | ○ |
| | γ-GT(γ-GTP) | ○ | ○ |
| 血中脂質検査 | 空腹時中性脂肪 | ● | ● |
| | 随時中性脂肪 | ● | ● |
| | HDLコレステロール | ○ | ○ |
| | LDLコレステロール | ○ | ○ |
| | (NON-HDLコレステロール) | | |
| 血糖検査 | 空腹時血糖 | ● | ● |
| | HbA1C | ○ | ● |
| | 随時血糖 | ● | ● |
| 尿検査 | 尿糖 | ○ | ○ |
| | 尿蛋白 | ○ | ○ |
| | 尿潜血 | ○ | |
| 血液学検査 (貧血検査) | ヘマトクリット値 | □ | □ |
| | 血色素量 | □ | □ |
| | 赤血球数 | □ | □ |
| その他 | 心電図 | □(集団健診のみ○) | □ |
| | 眼底検査 | □(集団健診のみ○) | □ |
| | 血清クレアチニン (eGFR) | □(集団健診のみ○) | □ |
| | 尿酸 | ○ | |

○…必須項目、□…医師の判断に基づき選択的に実施する項目、●…いずれの項目の実施で可

(5) 実施時期

4月から翌年3月末まで実施します。

(6) 医療機関との適切な連携

治療中であっても特定健診の受診対象者であることから、かかりつけ医から本人へ健診の受診勧奨を行えるよう、医療機関へ十分な説明を実施していきます。

また、本人同意のもとで、保険者が診療における検査データの提供を受け、特定健診結果のデータとして円滑に活用できるよう、かかりつけ医の協力及び連携を行います。

(7) 代行機関

特定健診に係る費用の請求・支払い代行は、福岡県国民健康保険団体連合会に事務処理を委託します。

(8) 健診の案内方法・健診実施スケジュール

実施率を高めるためには、対象者に認知してもらうことが不可欠であることから、受診の案内の送付に関わらず、医療保険者として加入者に対する基本的な周知広報活動を年間通して行います。

図表 54 特定健診実施スケジュール

| | 前年度 | 当該年度 | 翌年度 |
|-----|-----------------|---|---|
| 4月 | | 健診機関との契約 | (特定保健指導の実施) |
| 5月 | | 健診対象者の抽出、受診等の印刷・送付(随時可) ↓ (特定健診の開始) | 健診データ抽出(前年度) |
| 6月 | | ↓ 保健指導対象者の抽出 | ↓ |
| 7月 | | 健診データ受取 費用決裁 → (特定保健指導の開始) | ↓ |
| 8月 | | ↓ | 実施実績の分析実施方法、 委託先機関の見直し等 |
| 9月 | | (特定健診・特定保健指導の実施) | ↓ |
| 10月 | | ↓ | 受診・実施率実績の算出 支払基金(連合会)への報告 (ファイル作成・送付) |
| 11月 | 契約に関わる 予算手続き | ↓ | |
| 12月 | ↓ | ↓ | |
| 1月 | | ↓ | |
| 2月 | | ↓ | |
| 3月 | 契約準備 ↓ | (特定健診・特定保健指導の当該年度受付終了) | |

5. 特定保健指導の実施

特定保健指導の実施については、保険者直接実施、一般衛生部門への執行委任の形態で行います。

○第4期(2024年以降)における変更点 特定健康診査・特定保健指導円滑な実施に向けた手引き(第4版)

| | |
|----------------|---|
| 特定保健指導 の見直し | (1)評価体系の見直し 特定保健指導の実施評価にアウトカムを導入し、主要達成目標を腹囲2cm・体重2kg減とし、生活習慣病予防につながる行動変容や腹囲1cm・体重1kg減をその他目標として設定した。 |
| | (2)特定保健指導の初回面接の分割実施の条件緩和 特定保健指導の初回面接は、特定健康診査実施日から1週間以内であれば初回面接の分割実施として取り扱えるよう条件を緩和することとした。 |
| | (3)糖尿病等の生活習慣病に係る服薬を開始した場合の実施率の考え方 特定健康診査実施後又は特定保健指導実施後に服薬を開始した者については、実施率の計算において、特定保健指導対象者として、分母に含めないことを可能とした。 |
| | (4)糖尿病等の生活習慣病に係る服薬中の者に対する服薬状況の確認及び特定保健指導対象者からの除外 服薬中の者の特定保健指導対象者からの除外に当たって、確認する医薬品の種類、確認手順を保険者があらかじめ定めている場合は、専門職以外であっても対象者本人への事実関係の再確認と同意の取得を行えることとした。 |
| | (5)その他の運用の改善 看護師が特定保健指導を行える暫定期間を第4期期間においても延長することとした。 |

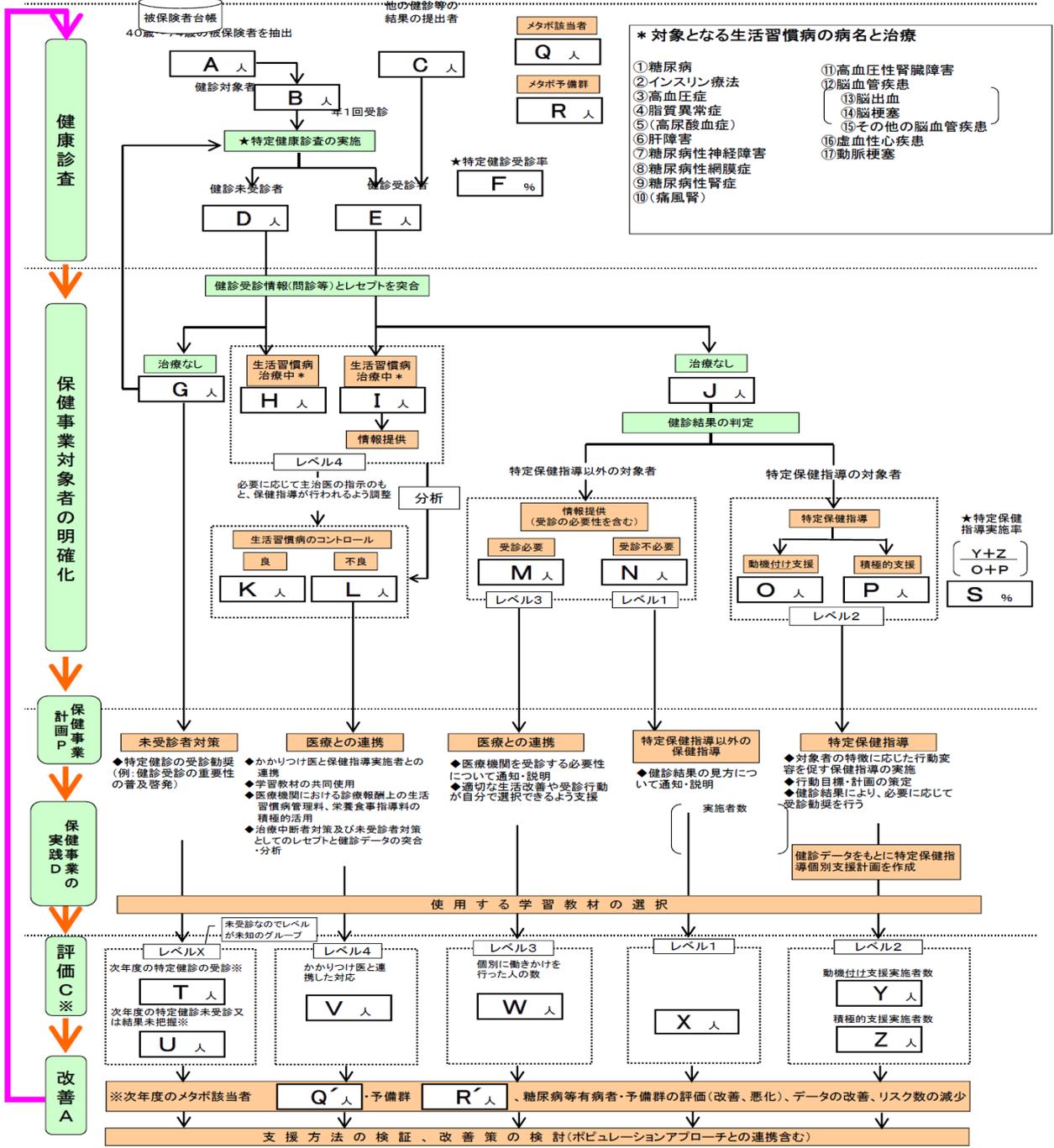
(1) 健診から保健指導実施の流れ

「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」様式5-5をもとに、健診結果から保健指導対象者の明確化、保健指導計画の策定・実践評価を行います。

図表 55 健診から保健指導へのフローチャート (様式 5-5)

糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導
健診から保健指導実施へのフローチャート

様式 5-5



出典:ヘルサポートラボツール

(2) 要保健指導対象者の見込み、選択と優先順位・支援方法

図表 56 要保健指導対象者の見込み

| 優先順位 | 様式 5-5 | 保健指導レベル | 支援方法 | 対象者数見込 (受診者の○%) | 目標実施率 |
|------|-----------|---------------------------------|--|---------------------------|------------------------------|
| 1 | O P | 特定保健指導 O: 動機付け支援 P: 積極的支援 | ◆対象者の特徴に応じた行動変容を促す保健指導の実施 ◆行動目標・計画の策定 ◆健診結果により、必要に応じて受診勧奨を行う | 30人 (7.4%) | 70% |
| 2 | M | 情報提供 (受診必要) | ◆医療機関を受診する必要性について通知・説明 ◆適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるよう支援 | 71人 (17.6%) | HbA1c6.5%以上 については 100% |
| 3 | D | 健診未受診者 | ◆特定健診の受診勧奨(例: 健診受診の重要性の普及啓発、簡易健診の実施による受診勧奨) | 714人 ※受診率目標達成までにあと275人 | 100% |
| 4 | N | 情報提供 | ◆健診結果の見方について通知・説明 | 69人 (17.1%) | 70% |
| 5 | I | 情報提供 | ◆かかりつけ医と保健指導実施者との連携 ◆学習教材の共同使用 ◆医療機関における診療報酬上の生活習慣病管理料、栄養食事指導料の積極的活用 ◆治療中断者対策及び未受診者対策としてのレセプトと健診データの突合・分析 | 234人 (57.9%) | 70% |

(3) 生活習慣病予防のための健診・保健指導の実践スケジュール

目標に向かっての進捗状況管理とP D C Aサイクルで実践していくため、年間実施スケジュールを作成していきます。

図表 57 健診・保健指導年間スケジュール

| | 特定健康診査 | 特定保健指導 | その他 |
|-----|--|-----------|-------------------------|
| 4月 | | ○前年度の保健指導 | |
| 5月 | ◎個別健康診査実施の依頼 ◎健診対象者の抽出及び受診券番号付きの受診勧奨通知の送付 ◎特定健康診査の開始 | | |
| 6月 | | ◎対象者の抽出 | ◎集団健診、後期高齢者健診、がん検診開始 |
| 7月 | | ◎保健指導の開始 | ◎代行機関(国保連合会)を通じて費用決裁の開始 |
| 8月 | ◎受診勧奨通知・医療情報取 取事業の通知 | ◎利用券の登録 | |
| 9月 | | | ◎前年度特定健診・特定保健指導実績報告終了 |
| 10月 | | | |
| 11月 | | | |
| 12月 | | | |
| 1月 | | | |
| 2月 | | | |
| 3月 | ◎健診の終了 | | ◎特定健康診査をはじめとした各種健診の広報 |

6. 個人情報の保護

(1) 基本的な考え方

特定健康診査・特定保健指導で得られる健康情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律および小竹町個人情報の保護に関する法律施行条例を踏まえた対応を行

います。

また、特定健康診査を外部委託する際は、個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先の契約状況を管理します。

(2) 特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間について

特定健康診査・特定保健指導の記録の管理は、特定健康診査等データ管理システム等で行います。

7. 結果の報告

実績報告については、特定健診データ管理システムから実績報告用データを作成し、健診実施年度の翌年度1月までに報告します。

8. 特定健康診査等実施計画の公表・周知

高齢者の医療の確保に関する法律第19条第3項（保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅延なく、これを公表しなければならない）に基づく計画は、小竹町ホームページ等への掲載により公表、周知します。

第4章 課題解決するための個別保健事業

I. 保健事業の方向性

保健事業の実施にあたっては糖尿病性腎症、虚血性心疾患、脳血管疾患における共通のリスクとなる糖尿病、高血圧、脂質異常症、メタボリックシンドローム等の減少を目指すために、特定健診における血糖、血圧、脂質の検査結果を改善していきます。そのためには、重症化予防の取組とポピュレーションアプローチを組み合わせる必要があります。

重症化予防としては、生活習慣病重症化による合併症の発症・進展抑制を目指し、糖尿病性腎症重症化予防等の取組を行います。

具体的には、医療受診が必要な方には適切な受診への働きかけを行う受診勧奨を、治療中の方には、医療機関と連携し重症化予防のための保健指導を実施していきます。

ポピュレーションアプローチの取組としては、生活習慣病の重症化により医療費や介護費用等の実態を広く町民へ周知していきます。

また、生活習慣病は自覚症状がないため、まずは健診の機会を提供し、状態に応じた保健指導が重要となります。そのため特に特定健診受診率、特定保健指導実施率の向上にも努める必要があります。その実施にあたっては、第3章の特定健康診査等実施計画に準ずるものとします。

II. 重症化予防の取組

本町の特定健診受診者のうち、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の重症化予防対象者は、各学会のガイドラインに基づき対象者を抽出すると、140人（34.6%）です。そのうち治療なしが38人（21.5%）を占め、さらに臓器障害あり直ちに取組むべき対象者が15人です。

また、本町においては、重症化予防対象者と特定保健指導対象者が重なるものが、38人中18人と高いため、特定保健指導の徹底もあわせて行うことが重症化予防にもつながり、効率的であることが分かります。

図表 58 脳・心・腎を守るために

| 脳・心・腎を守るために - 重症化予防の視点で科学的根拠に基づき、保健指導対象者を明らかにする- | | | | | | | | | | 令和04年度 | | | | | | |
|---|--|-------|-------|--|---|-------|------------------------------------|-------|------------------------------------|--------------------|--------------------------------------|-------|------------------|--------|-------|--|
| 健康日本21 (第2次)目標 目指すところ | 脳血管疾患 の年齢調整死亡率の減少 | | | 虚血性心疾患 の年齢調整死亡率の減少 | | | 糖尿病性腎症 による年間新規透析導入患者数の減少 | | | <参考> 健診受診者(受診率) | | | | | | |
| 科学的根拠に基づき | 脳卒中治療ガイドライン2021 (脳卒中ガイドライン委員会) | | | 虚血性心疾患の一次予防ガイドライン(2012年改訂版) (循環器病の診断と治療に関するガイドライン(2011年度合同研究班報告)) | | | 糖尿病治療ガイド 2022-2023 (日本糖尿病学会) | | CKD診療ガイドライン 2018 (日本腎臓病学会) | | 396人 | 35.4 | | | | |
| ↓ レセプトデータ、 介護保険データ、 その他統計資料等 に基づいて 健康課題を分析 | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">クモ膜下出血 (5.6%)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">脳出血 (18.5%)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">脳梗塞 (75.9%)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">心原性 脳塞栓症 (27.7%)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ラクナ 梗塞 (31.2%)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アテローム 血栓性 梗塞・塞栓 (33.2%)</div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">※脳卒中 データベース 2015より</p> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">非心原性脳梗塞</p> | | | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">心筋梗塞</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">労作性 狭心症</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">安静 狭心症</div> </div> | | | | | | | | | | | | |
| 優先すべき 課題の明確化 | 高血圧症 | | 心房細動 | | 脂質異常症 | | メタボリック シンドローム | | 糖尿病 | | 慢性腎臓病 (CKD) | | | | | |
| 科学的根拠に基づき 健診結果から 対象者の抽出 | 高血圧治療 ガイドライン2019 (日本高血圧学会) | | | | 動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017年版 (日本動脈硬化学会) | | メタボリックシンドロームの 診断基準 | | 糖尿病治療ガイド 2022-2023 (日本糖尿病学会) | | CKD診療ガイドライン2018 (日本腎臓病学会) | | | | | |
| 重症化予防対象 | II度高血圧以上 | | 心房細動 | | LDL-C 180mg/dl以上 | | 中性脂肪 300mg/dl以上 | | メタボ該当者 (2項目以上) | | HbA1c(NGSP) 6.5%以上 (治療中:7.0以上) | | 腎臓専門医 紹介基準対象者 | | | |
| 該当者数 | 29 | 7.2% | 2 | 0.5% | 16 | 4.0% | 10 | 2.5% | 79 | 19.5% | 29 | 7.2% | 31 | 7.7% | | |
| 治療なし | 16 | 6.4% | 0 | 0.0% | 14 | 5.5% | 7 | 2.7% | 12 | 6.8% | 13 | 3.7% | 6 | 3.4% | | |
| (再掲) 特定保健指導 | 5 | 17.2% | 0 | 0.0% | 5 | 31.3% | 1 | 10.0% | 12 | 15.2% | 3 | 10.3% | 2 | 6.5% | | |
| 治療中 | 13 | 8.4% | 2 | 0.9% | 2 | 1.3% | 3 | 2.0% | 67 | 28.5% | 16 | 43.2% | 25 | 10.6% | | |
| 臓器障害 あり | 4 | 25.0% | 0 | — | 5 | 35.7% | 1 | 14.3% | 5 | 41.7% | 4 | 30.8% | 6 | 100.0% | | |
| CKD(専門医対象者) | 1 | | 0 | | 0 | | 1 | | 1 | | 2 | | 6 | | | |
| 心電図所見あり | 4 | | 0 | | 5 | | 0 | | 5 | | 3 | | 2 | | | |
| 臓器障害 なし | 12 | 75.0% | — | | 9 | 64.3% | 6 | 85.7% | 7 | 58.3% | 9 | 69.2% | — | | | |
| 重症化予防対象者 (実人数) | 140 | | 34.6% | | 38 | | 21.5% | | 18 | | 12.9% | | 102 | | 43.4% | |

出典：ヘルサポータルラボツール

1. 糖尿病性腎症重症化予防

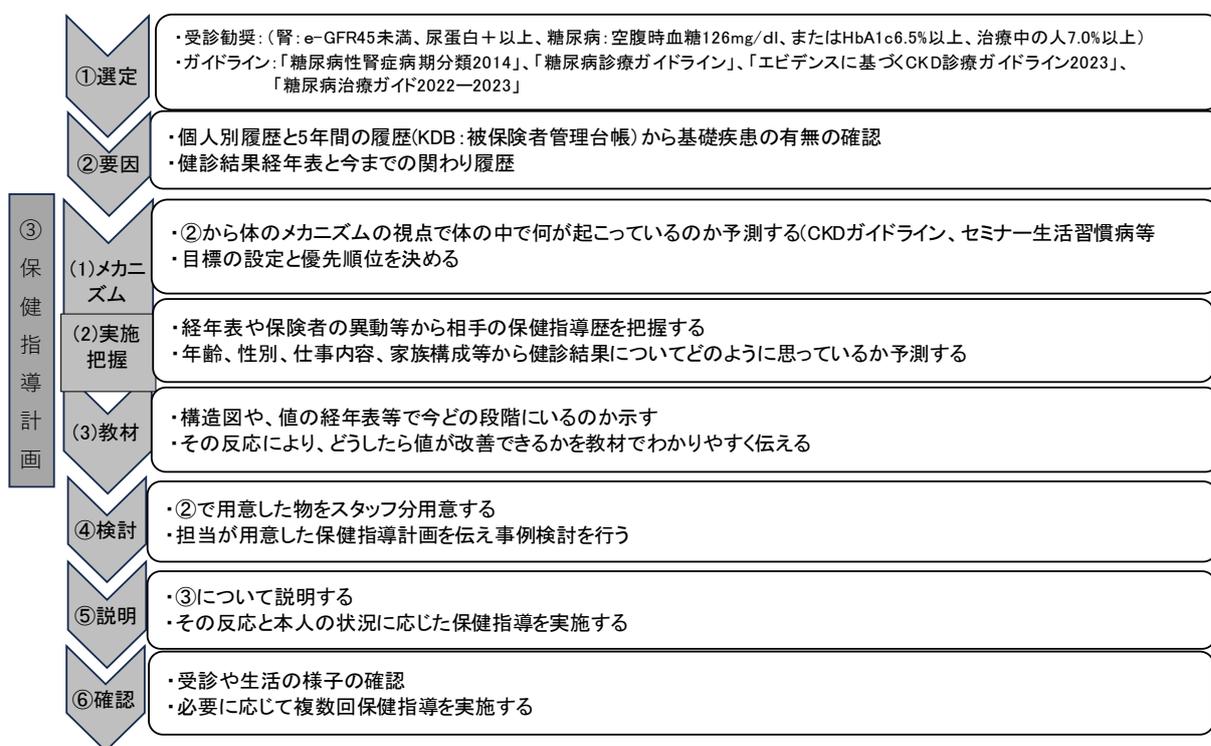
1) 基本的な考え方

糖尿病性腎症重症化予防の取組にあたっては「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」（平成31年4月25日改定 日本医師会 日本糖尿病推進会議 厚生労働省）及び福岡県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき以下の視点で、PDC Aに沿って実施していきます。

なお、取組にあたっては図表 59 に沿って実施します。

- (1) 健康診査・レセプト等で抽出されたハイリスク者に対する受診勧奨、保健指導
- (2) 治療中の患者に対する医療と連携した保健指導
- (3) 糖尿病治療中断者や健診未受診者に対する対応

図表 59 糖尿病性腎症重症化対象者の選定から保健指導計画策定までの流れ



2) 対象者の明確化

(1) 対象者選定基準の考え方

対象者の選定基準にあたっては、福岡県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに準じ、抽出すべき対象者を以下とします。

①医療機関未受診者

②医療機関受診中断者

③糖尿病治療中者

ア. 糖尿病性腎症で通院している者

イ. 糖尿病性腎症を発症していないが高血圧、メタボリックシンドローム該当者等リスクを有する者

(2) 選定基準に基づく該当者の把握

①対象者の抽出

取組を進めるにあたって、選定基準に基づく該当者を把握する必要があります。その方法として、国保が保有するレセプトデータおよび特定健診データを活用し、該当者数把握を行います。腎症重症化ハイリスク者を抽出する際は、「糖尿病性腎症病期分類」(糖尿病性腎症合同委員会)を基盤とします。

図表 60 糖尿病性腎症病期分類

| 糖尿病性腎症病期分類(改訂) | | |
|----------------|--|---|
| 病期 | 尿アルブミン値(mg/gCr) あるいは 尿蛋白値(g/fCr) | GFR(eGFR) (ml/分/1.73m ²) |
| 第1期(腎症前期) | 正常アルブミン尿(30未満) | 30以上 |
| 第2期(早期腎症期) | 微量アルブミン尿(30~299) | 30以上 |
| 第3期(顕性腎症期) | 顕性アルブミン尿(300以上) あるいは 持続性蛋白尿(0.5以上) | 30以上 |
| 第4期(腎不全期) | 問わない | 30未満 |
| 第5期(透析療法期) | 透析療法中 | |

糖尿病性腎症病期分類では腎機能(eGFR)で把握していきます。

本町においては、特定健診にて血清クレアチニン検査、尿蛋白(定性)検査を必須項目として実施しているため、腎機能(eGFR)の把握は可能であるが、尿アルブミンについては把握が難しい状況です。CKD診療ガイド2012では尿アルブミン定量(mg/dl)に対する尿蛋白を正常アルブミン尿と尿蛋白(-)、微量アルブミン尿と尿蛋白(±)、顕性アルブミン尿(+)としていることから、尿蛋白(定性)検査でも腎症病期の推測が可能となります。

②基準に基づく該当者数の把握

レセプトデータと特定健診データを用い、医療機関受診状況を踏まえて対象者数把握を行いました。

本町において特定健診受診者のうち糖尿病未治療者は、14人(26.9%・F)でした。

また、40~74歳における糖尿病治療者372人のうち、特定健診受診者が38人(73.1%・

G)でした。糖尿病治療者で特定健診未受診者 334 人 (89.8%・I) については、治療中であるが、データが不明なため重症化予防に向けて医療機関と連携した介入が必要になってきます。

③介入方法と優先順位

図表 62 より本町においての介入方法を以下のとおりとします。

優先順位 1

【受診勧奨】

- ・糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者 (F)・・・14 人

優先順位 2

【保健指導】

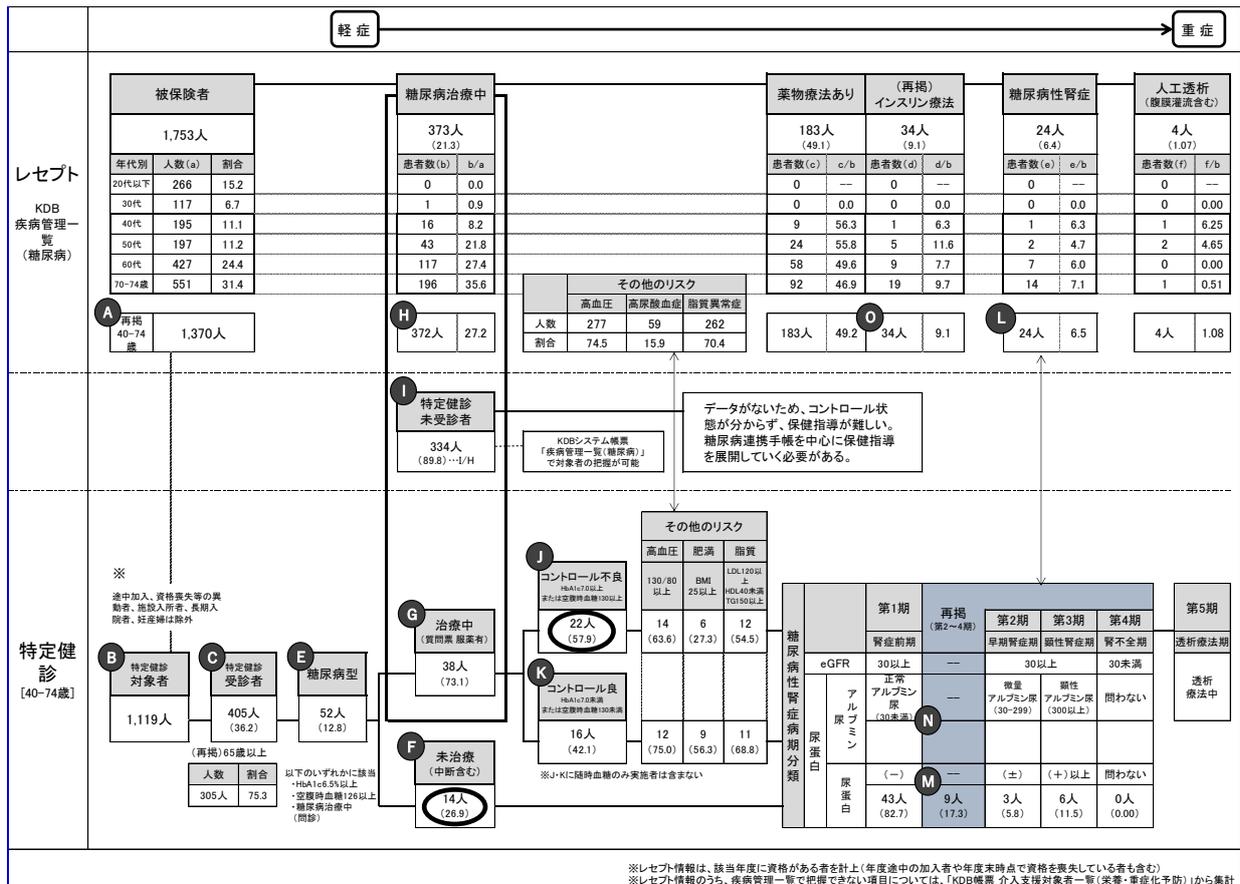
- ・糖尿病で治療中の患者のうち重症化するリスクの高い者 (J)・・・22 人
治療中断しない (継続受診) のための保健指導
- ・介入方法として個別訪問、個別面談、電話、手紙等に対応
- ・医療機関と連携した保健指導

優先順位 3

【保健指導】

- ・I の中から、過去に特定健診歴のある糖尿病治療者を把握→管理台帳
- ・介入方法として個別訪問、電話、手紙等に対応
- ・医療機関と連携した保健指導

図表 61 糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合



出典:ヘルスサポートラボツール

3) 保健指導の実施

(1) 糖尿病性腎症病期及び生活習慣病リスクに応じた保健指導

糖尿病性腎症の発症・進展抑制には、血糖値と血圧のコントロールが重要です。また、腎症の進展とともに大血管障害の合併リスクが高くなるため、肥満・脂質異常症、喫煙などの因子の管理も重要となってきます。本町においては、特定健診受診者を糖尿病性腎症病期分類及び生活習慣病のリスク因子を合わせて、対象者に応じた保健指導を考えていきます。また、対象者への保健指導については糖尿病治療ガイド、CKD 診療ガイド等を参考に作成した保健指導用教材を活用し行っていきます。

図表 62 糖尿病・耐糖能異常の原因を明らかにし、改善のための判断力をつける（保健指導教材）

| 糖尿病・耐糖能異常の原因を明らかにし、改善のための判断力をつける | |
|--|--|
| もくじ | |
| 1 健診結果から食の解決に意識が向かうための支援 | 2 高血糖を解決するための食 |
| 1-1 健診終年結果一覧 | 1 健診結果と日常食べている食品 |
| 1-2 糖尿病タイプ | 2 生活は住民の方しかわかりません 伺うことから始まります |
| 1-3 私は糖尿病のどの段階にいるのか、そして次の段階に進まないための検査は何か | 3 今、増えてきた食品等の新しい資料を作りました |
| 1-4 ヘモグロビンA1cは・・・ | 4 制限される内容ばかりなので食べてほしいものを入れ込みました |
| 1-5 糖尿病とはどういう病気なのでしょう | 5 自分の食べている食品をみます |
| 1-6 糖に関する健診結果に変化はありませんか？ | 6 糖尿病性腎症食事療法 |
| 1-7 75グラム糖負荷検査結果 | |
| 1-8 私はどのパターン？ | |
| 1-9 健診データで、体の中で何が起きているか見てみましょう | |
| 1-10 Zさん(男性)から教えていただきました | |
| 1-11 なぜ、糖尿病は全身に病気が起こるのか？ | |
| 1-12 糖尿病による網膜症 | |
| 1-13 眼(網膜症) | |
| 1-14 高血糖と肥満は 腎臓をどのように傷めるのでしょうか | |
| 1-15 64歳以下 HbA1cとeGFRの経年変化 | |
| 1-16 64歳以上 HbA1cとeGFRの経年変化 | |
| 1-17 さんの腎臓の機能の結果をみていきます | |
| 1-18 腎臓の働きが落ちてきたが 動いて大丈夫なのか!!! | |
| 1-19 糖尿病性神経障害の症状とすすみ方 | |
| 1-20 認知症予防には、糖尿病予防が大切です | |
| 1-21 糖尿病治療の進め方 | |
| 1-22 高齢者糖尿病において合併症予防のための目標は成人と同じく7.0未満です | |
| 1-23 HbA1cは、なんで7%以下が目標か | |
| 1-24 64歳以下 HbA1cと体重の推移 | |
| 1-25 64歳以上 HbA1cと体重の推移 | |
| 1-26 HbA1cが阿なる要因はタイプによって違います | |
| 1-27 健診データの推移と生活・食の変化 | |
| 1-28 食べ方を変えて良くなった人の事例 | |
| | 3 薬物療法 |
| | 3-1 住民の方々に「薬は1回飲んだらやめられないと聞くけど？」と質問されます |
| | 3-2 私の飲んでる薬はどの薬ですか |
| | 3-3 薬は「インスリンの仕事ができるように」考えられています |
| | 3-4 薬は体のもともとの働きを助けたりおさえたりして血糖を調節しています |
| | 3-5 その薬はもしかして「αグリコシダーゼ阻害薬」ですか |
| | 3-6 イメグリミンってどんな薬？ |
| | 3-7 もしかしてそれは「GLP-1受容体作動薬」 |
| | 3-8 ビグアナイド薬とは |
| | 3-9 チアゾリジン薬とは？ |
| | 3-10 薬のみに頼ったら、体の中で何が起きているのでしょうか |
| | 4 参考資料 |
| | 4-1 糖尿病治療ガイド2022食事療法の整理と各学会のガイドラインの整理 |
| | 4-2 日本人の食事摂取基準(2020年版) |
| | 4-3 日常生活の中で、必要な食品を考えられる方法 |
| | 4-4 ライフステージごとの食品の目安量 |
| | 4-5 さかえ2022年10月号「食後血糖への対策」を素直に読んでメモする |
| | 4-6 安全な血糖管理達成のための糖尿病治療薬の血糖降下作用・低血糖リスク・禁忌・服薬継続率・コストのまとめ |
| | 4-7 都道府県別自家用乗用車数と歩数(男性・女性) |

4) 医療との連携

(1) 医療機関未受診者について

医療機関未受診者・治療中断者を医療機関につなぐ場合、事前に地区医師会等と協議した糖尿病連携手帳、連絡票等を使用します。

(2) 治療中の者への対応

治療中の場合は糖尿病連携手帳を活用し、かかりつけ医より対象者の検査データの収集、保健指導への助言をもらいます。かかりつけ医、専門医との連携にあたっては福岡県プログラムに準じて行っていきます。

5) 高齢者福祉部門（介護保険部局）との連携

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を行っていく中で、地域包括支援センターと連携していきます。

6) 評価

評価を行うにあたっては、短期的評価・中長期的評価の視点で考えていきます。短期的評価についてはデータヘルス計画の評価等と合わせ年1回行うものとしします。その際は糖尿病管理台帳の情報及びKDB等の情報を活用します。また、中長期的評価においては、図表 63 糖尿病性腎症重症化予防の取組評価を用いて行っていきます。

短期的評価

①受診勧奨者に対する評価

- ア. 受診勧奨対象者への介入率
- イ. 医療機関受診率
- ウ. 医療機関未受診者への再勧奨数

②保健指導対象者に対する評価

- ア. 保健指導実施率
- イ. 介入前後の検査値の変化を比較
 - HbA1c の変化
 - eGFR の変化（1年で25%以上の低下、1年で5 ml/1.73 m²以上低下）
 - 尿蛋白の変化
 - 服薬状況の変化

図表 63 糖尿病性腎症重症化予防の取組評価

様式 5-1 糖尿病性腎症重症化予防の取り組み評価

| 項目 | | 実合表 | 小竹町 | | | | | | | | | | 同規模保険者(平均) | | データ基 |
|----|--------------|--|-----------------|------------|----------------|------------|--------------|------------|-----------------|------------|-----------------|------------|------------------|----|-------------------------------|
| | | | H30年度 | | R01年度 | | R02年度 | | R03年度 | | R04年度 | | R04年度 | | |
| | | | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | |
| 1 | ① 被保険者数 | A | 1,839人 | | 1,768人 | | 1,723人 | | 1,689人 | | 1,629人 | | | | KDB_厚生労働省様式様式3-2 |
| | ② (再掲)40-74歳 | | 1,486人 | | 1,430人 | | 1,417人 | | 1,386人 | | 1,339人 | | | | |
| 2 | ① 対象者数 | B | 1,307人 | | 1,272人 | | 1,262人 | | 1,203人 | | 1,119人 | | | | 市町村国保 特定健康診査・特定保健指導状況概況報告書 |
| | ② 特定健診受診者数 | C | 384人 | | 372人 | | 388人 | | 432人 | | 413人 | | | | |
| | ③ 特定健診受診率 | | -- | | -- | | -- | | -- | | -- | | | | |
| 3 | ① 特定保健指導対象者数 | | 27人 | | 22人 | | 35人 | | 44人 | | 29人 | | | | |
| | ② 特定保健指導実施率 | | 96.3% | | 90.3% | | 77.1% | | 93.2% | | 82.8% | | | | |
| 4 | 健診データ | ① 糖尿病型 | E | 42人 | 10.9% | 47人 | 12.6% | 53人 | 13.7% | 60人 | 13.9% | 53人 | 12.8% | | |
| | | ② 未治療・中断者(質問票 服薬なし) | F | 10人 | 23.8% | 18人 | 38.3% | 20人 | 37.7% | 24人 | 40.0% | 14人 | 26.4% | | |
| | | ③ 治療中(質問票 服薬あり) | G | 32人 | 76.2% | 29人 | 61.7% | 33人 | 62.3% | 36人 | 60.0% | 39人 | 73.6% | | |
| | | ④ コントロール不良 HbA1c7.0以上または空腹時血糖130以上 | J | 8人 25.0% | | 13人 44.8% | | 15人 45.5% | | 20人 55.6% | | 22人 56.4% | | | |
| | | ⑤ 血圧 130/80以上 | | 4人 50.0% | | 4人 30.8% | | 10人 66.7% | | 12人 60.0% | | 14人 63.6% | | | |
| | | ⑥ 肥満 BMI25以上 | K | 3人 37.5% | | 4人 30.8% | | 3人 20.0% | | 8人 40.0% | | 6人 27.3% | | | |
| | | ⑦ コントロール良 HbA1c7.0未満かつ空腹時血糖130未満 | | 24人 75.0% | | 16人 55.2% | | 18人 54.5% | | 16人 44.4% | | 17人 43.6% | | | |
| | | ⑧ 第1期 尿蛋白(-) | M | 38人 90.5% | | 43人 91.5% | | 48人 90.6% | | 48人 80.0% | | 44人 83.0% | | | |
| | | ⑨ 第2期 尿蛋白(±) | | 1人 2.4% | | 1人 2.1% | | 2人 3.8% | | 6人 10.0% | | 3人 5.7% | | | |
| | | ⑩ 第3期 尿蛋白(+)以上 | | 3人 7.1% | | 3人 6.4% | | 3人 5.7% | | 5人 8.3% | | 6人 11.3% | | | |
| | | ⑪ 第4期 eGFR30未満 | | 0人 0.0% | | 0人 0.0% | | 0人 0.0% | | 1人 1.7% | | 0人 0.0% | | | |
| 5 | レセプト | ① 糖尿病受療率(被保険者対) | 175.1人 | | 161.2人 | | 156.1人 | | 165.8人 | | 166.4人 | | | | KDB_厚生労働省様式様式3-2 |
| | | ② (再掲)40-74歳(被保険者対) | 216.0人 | | 197.9人 | | 186.3人 | | 201.3人 | | 202.4人 | | | | |
| | | ③ レセプト件数(40-74歳) (1件は保険者対) | 1,488件 (1043.5) | | 1,377件 (978.0) | | 327件 (964.6) | | 1,422件 (1058.0) | | 1,473件 (1162.6) | | 319.711件 (930.6) | | KDB_疾病別医療費分析(生活習慣病) |
| | | ④ 入院外(件数) | 9件 (6.3) | | 6件 (4.3) | | 1件 (2.9) | | 7件 (5.2) | | 4件 (3.2) | | 1,521件 (4.4) | | |
| | | ⑤ 糖尿病治療中 | H | 322人 17.5% | | 285人 16.1% | | 269人 15.6% | | 280人 16.6% | | 271人 16.6% | | | |
| | | ⑥ (再掲)40-74歳 | | 321人 21.6% | | 283人 19.8% | | 264人 18.6% | | 279人 20.1% | | 271人 20.2% | | | |
| | | ⑦ 健診未受診者 | | I | 289人 90.0% | | 251人 88.7% | | 231人 87.5% | | 243人 87.1% | | 232人 85.6% | | |
| | | ⑧ インスリン治療 | O | 27人 8.4% | | 25人 8.8% | | 27人 10.0% | | 24人 8.6% | | 19人 7.0% | | | |
| | | ⑨ (再掲)40-74歳 | | 27人 8.4% | | 25人 8.8% | | 26人 9.8% | | 24人 8.6% | | 19人 7.0% | | | |
| | | ⑩ 糖尿病性腎症 | L | 41人 12.7% | | 14人 4.9% | | 11人 4.1% | | 13人 4.6% | | 10人 3.7% | | | |
| | | ⑪ (再掲)40-74歳 | | 41人 12.8% | | 13人 4.6% | | 10人 3.8% | | 13人 4.7% | | 10人 3.7% | | | |
| | | ⑫ 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合) | | 1人 0.3% | | 2人 0.7% | | 2人 0.7% | | 3人 1.1% | | 3人 1.1% | | | |
| | | ⑬ (再掲)40-74歳 | | 1人 0.3% | | 2人 0.7% | | 2人 0.8% | | 3人 1.1% | | 3人 1.1% | | | |
| | | ⑭ 新規透析患者数 | | 2人 | | 2人 | | 2人 | | 1人 | | 1人 | | | |
| | | ⑮ (再掲)糖尿病を有する人 | 2人 100% | | 1人 50% | | 1人 50% | | 1人 100% | | 1人 100% | | | | 保健事業等評価・分析システム |
| | | ⑯ 【参考】後期高齢者慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合) | 12人 2.4% | | 12人 2.5% | | 12人 2.8% | | 13人 2.8% | | 17人 3.5% | | | | KDB_厚生労働省様式様式3-2 ※後期 |
| 6 | 医療費 | ① 総医療費 | 6億7562万円 | | 7億5171万円 | | 7億3123万円 | | 6億6106万円 | | 6億6933万円 | | 6億7051万円 | | KDB 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 |
| | | ② 生活習慣病総医療費 | 3億8915万円 | | 4億1362万円 | | 4億0197万円 | | 3億7030万円 | | 3億6765万円 | | 3億5898万円 | | |
| | | ③ (総医療費に占める割合) | 57.6% | | 55.0% | | 55.0% | | 56.0% | | 54.9% | | 53.5% | | |
| | | ④ 生活習慣病対象者一人あたり 健診受診者 | 6,413円 | | 3,440円 | | 4,590円 | | 5,525円 | | 7,872円 | | 9,063円 | | |
| | | ⑤ 健診未受診者 | 36,628円 | | 44,177円 | | 42,952円 | | 33,356円 | | 35,711円 | | 37,482円 | | |
| | | ⑥ 糖尿病医療費 | 4169万円 | | 3641万円 | | 3869万円 | | 3703万円 | | 3466万円 | | 4061万円 | | |
| | | ⑦ (生活習慣病総医療費に占める割合) | 10.7% | | 8.8% | | 9.6% | | 10.0% | | 9.4% | | 11.3% | | |
| | | ⑧ 糖尿病入院外総医療費 | 1億2028万円 | | 1億3095万円 | | 1億2343万円 | | 1億0581万円 | | 1億1016万円 | | | | |
| | | ⑨ 1件あたり | 29,795円 | | 35,556円 | | 33,936円 | | 29,730円 | | 29,853円 | | | | |
| | | ⑩ 糖尿病入院総医療費 | 7938万円 | | 8835万円 | | 7970万円 | | 7018万円 | | 5312万円 | | | | |
| | | ⑪ 1件あたり | 525,664円 | | 631,099円 | | 590,401円 | | 668,346円 | | 632,398円 | | | | |
| | | ⑫ 在院日数 | 16日 | | 18日 | | 18日 | | 17日 | | 16日 | | | | |
| | | ⑬ 慢性腎不全医療費 | 1893万円 | | 2334万円 | | 2559万円 | | 1907万円 | | 1265万円 | | 2783万円 | | |
| | | ⑭ 透析有り | 1461万円 | | 1628万円 | | 1910万円 | | 1720万円 | | 1100万円 | | 2567万円 | | |
| | | ⑮ 透析なし | 432万円 | | 706万円 | | 650万円 | | 188万円 | | 164万円 | | 216万円 | | |
| 7 | 介護 | ① 介護給付費 | 10億3234万円 | | 10億7552万円 | | 10億5605万円 | | 10億4777万円 | | 10億0596万円 | | 8億6719万円 | | |
| | | ② (2号認定者)糖尿病合併症 | 1件 20.0% | | 3件 30.0% | | 1件 12.5% | | 0件 0.0% | | 0件 0.0% | | | | |
| 8 | ① 死亡 | 糖尿病(死因別死亡数) | 1人 0.9% | | 2人 1.8% | | 1人 0.9% | | 1人 0.9% | | 1人 0.8% | | 622人 1.0% | | KDB_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 |

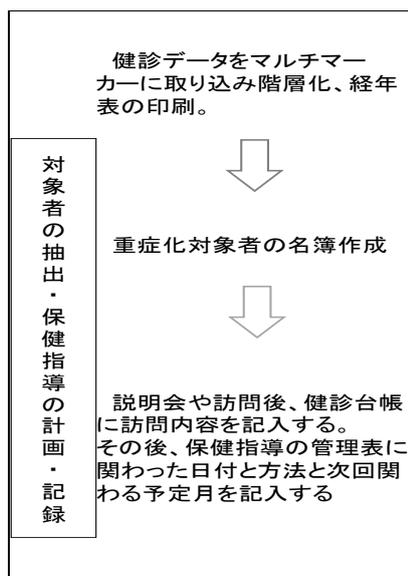
7) 実施期間及びスケジュール

4月 対象者の選定基準の決定

5月 対象者の抽出（概数の試算）、介入方法、実施方法の決定

6月～特定健診結果が届き次第重症化予防対象者の名簿に記載。対象者へ介入（通年）

図表 64 重症化対象者に保健指導するまでのスケジュール
(重症化対象者に保健指導するまでのスケジュール)



Ⅲ. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

1) 基本的な考え方

高齢者の特性を前提に、後期高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図っていくためには、生活習慣病等の重症化を予防する取組みと、生活機能の低下を防止する取組みの双方を一体的に実施する必要性が高く、後期高齢者医療の保健事業と介護予防との一体的な実施を進める必要があります。

2) 事業の実施

本町は、令和4年度より福岡県後期高齢者広域連合から、本町が事業を受託し「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」を実施しています。令和6年度以降も引き続き事業を行っていきます。

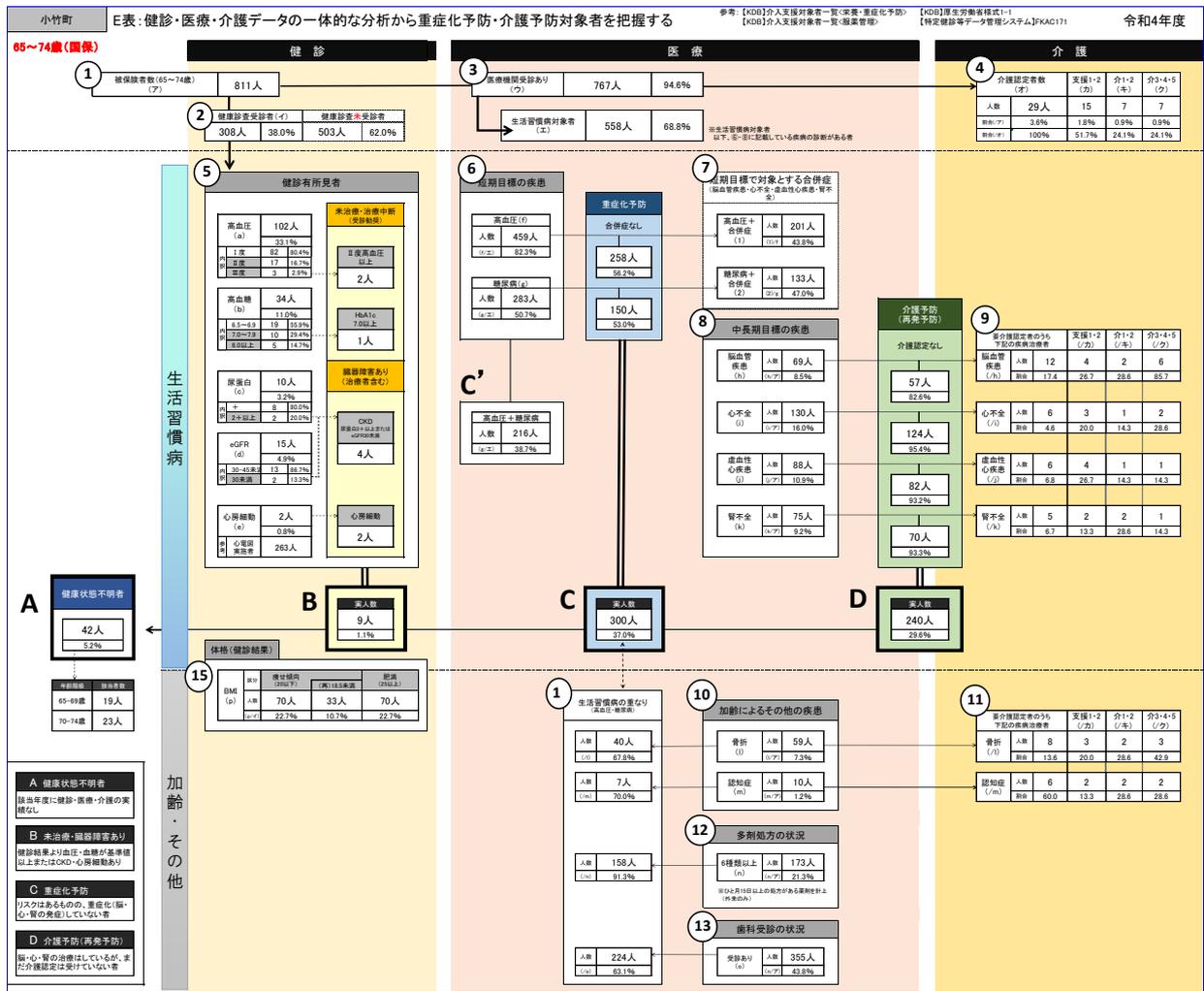
具体的には、

- ① 企画・調整等を担当する医療専門職(保健師)を配置

KDBシステム等を活用し、健診・医療・介護データの一体的な分析から重症化予防・介護予防対象者を把握し、医療・介護などの関係機関との連携調整を行います。

② 高血圧や高血糖で未治療者等の対象者を抽出し、高齢者に対する個別的支援(ハイリスクアプローチ)を行います。75歳を過ぎても支援が途切れないよう、糖尿病や高血圧などの重症化予防を行います。また、生活習慣病からのフレイル、認知症予防にもなる健康教育や健康相談を実施していきます。(ポピュレーションアプローチ)

図表 65 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施



IV. 発症予防

生活習慣病が成人の死亡と深く関わることから、その予防は現在における健康上の大きな課題であります。生活習慣の確立が小児期に端を発することを考えれば、小児における生活習慣病対策、特に肥満の予防の重要性は容易に想起されます。小児の肥満は、子どもたちの健康と深く関わるのみならず、成人期の生活習慣病やそれに伴う動脈硬化性疾患の予防の視点からま

すまず注目されています。

本町においては、健康増進法のもと妊産婦及び乳幼児期、成人のデータを保有しており、またデータヘルス計画の対象者は、被保険者全員であることから、データをライフサイクルの視点で見ていくことが必要であります。本町では、母子保健と連携し、産婦の健診を勧めています。

図表 66 生活習慣病の予防をライフサイクルの視点で考える

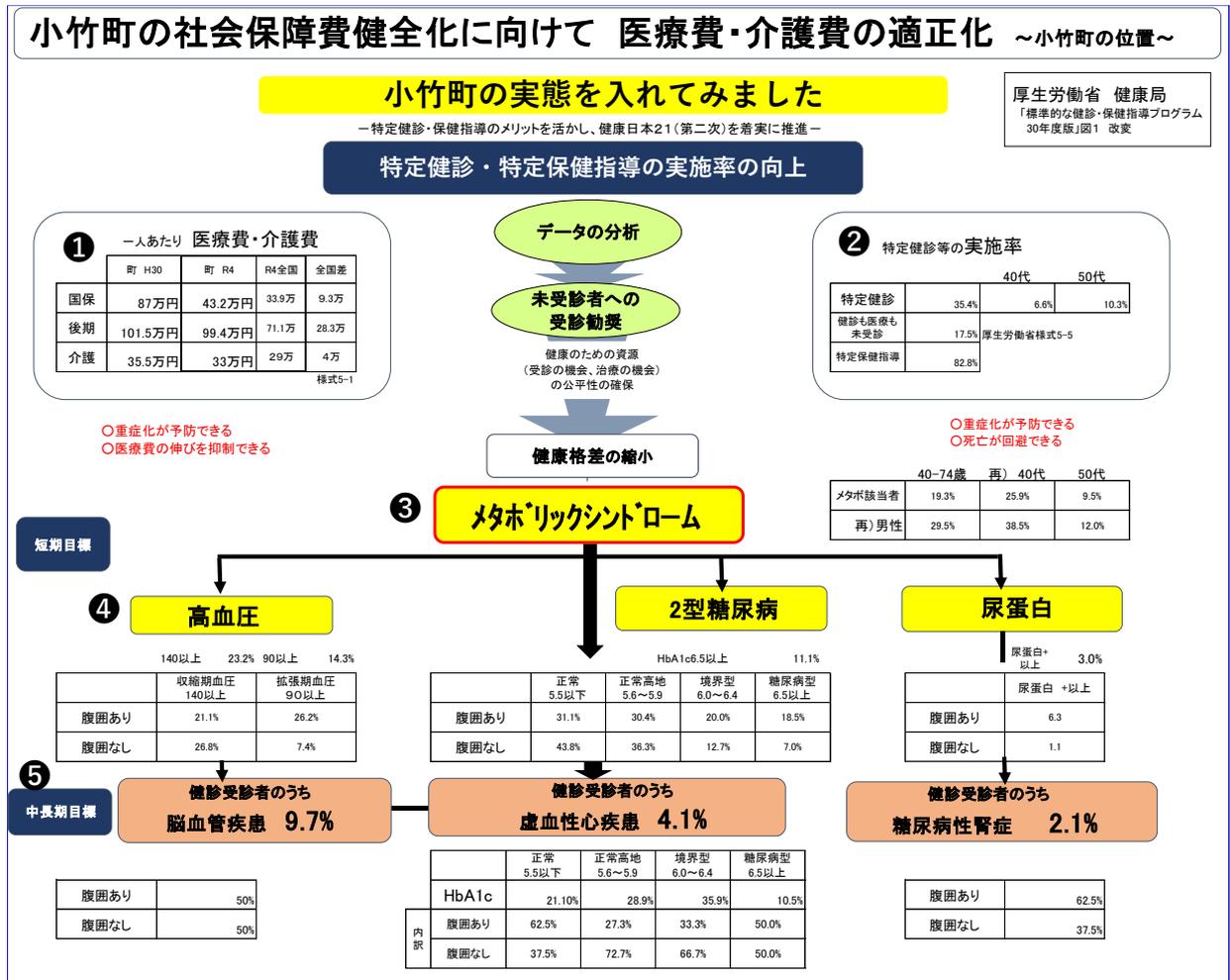
| 糖尿病（耐糖能異常）の問題を解決するためにライフサイクルで考える - 基本的考え方 - (ライフサイクルで、法に基づく健診項目をみてみました) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|---------------|----------------------|----------|-----|-------------|----------|-----|---------------------------|--------------------------------|---------------------------|-------------------------|---------|------------------------|----------------------|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 発症予防 → 重症化予防 </div> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 根拠法 | 健康増進法 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6条 健康増進事業実施者 | 母子保健法 | | | 児童福祉法 | | | 学校保健安全法 | | | 労働安全衛生法 (学校職員は学校保健安全法) | | 高齢者の医療の確保に関する法律 (介護保険) | | | | |
| 2 計画 | 健康増進計画(県) (市町村努力義務) 【他計画と内容が重複する場合は計画を一体のものとして策定することも可能】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | データヘルス計画(保健事業実施計画) (各保険者) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 年代 | 妊婦(胎児期) | | 産婦 | 0歳～5歳 | | | 6歳～14歳 | | | 15～18歳 | ～29歳 | 30歳～39歳 | 40歳～64歳 | 65歳～74歳 | 75歳以上 | |
| 4 健康診査 (根拠法) | 妊婦健康診査 (13条) | | 産婦健診 (13条) | 乳幼児健康診査 (第12・13条) | | | 保育所・幼稚園健康診断 | | | 就学時健診 (11・12条) | 児童・生徒の定期健康診断 (第1・13・14条) | | 定期健康診断 (第66条) | | 特定健康診査 (第18・20・21条) | 後期高齢者健康診査 (第125条) |
| | 妊娠前 | 妊娠中 | 産後1年以内 | 乳児 | 1.6歳児 | 3歳児 | 保育園児 / 幼稚園児 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 労働安全衛生規則(第13・44条) | | 標準的な特定健診・保健指導プログラム(第2章) | | | |
| 5 対象者 診 査 内 容 | 血糖 | 95mg/dl以上 | | | | | | | | | 空腹時126mg/dl以上または2時間値200mg/dl以上 | | | | | |
| | HbA1c | 6.5%以上 | | | | | | | | | 6.5%以上 | | | | | |
| | 50GCT | 1時間値140mg/dl以上 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 75gOGTT | ①空腹時92mg/dl以上 ②1時間値180mg/dl以上 ③2時間値153mg/dl以上 | | | | | | | | | 空腹時126mg/dl以上または2時間値200mg/dl以上 | | | | | |
| | (診断)妊婦糖尿病 | 空腹時126mg/dl以上 HbA1c6.5%以上 75OGTTの①～③の1点以上満たすもの | | | | | | | | | | | | | | |
| | 身長 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 体重 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | BMI | | | | | | | | | | | 25以上 | | | | |
| | 肥満度 | | | 加齢18以上 | 肥満度15%以上 | | | 肥満度20%以上 | | | | | | | | |
| | 尿糖 | (+)以上 | | | | | | | | | (+)以上 | | | | | |
| 糖尿病家族歴 | | | | | | | | | | | | | | | | |

V. ポピュレーションアプローチ

生活習慣病の発症予防に向け、ポピュレーションアプローチに取り組みます。生活習慣病の重症化により医療費や介護費等社会保障費の増大につながっている実態や、その背景にある地域特性を明らかにするために個人の実態と社会環境等について広く町民へ周知していきます。

(図表 67)

図表 67 社会保障費健全化に向けて医療費・介護費の適正化



第5章 計画の評価・見直し

1. 評価の時期

計画の見直しは、3年後の令和8年度に進捗確認のための中間評価を行います。

また、計画の最終年度の令和11年度においては、次の期の計画の策定を円滑に行うための準備も考慮に入れて評価を行う必要があります。

2. 評価方法・体制

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、保険者努力支援制度においても4つの指標での評価が求められています。

※評価における4つの指標

| | |
|---------------------------------------|---|
| ストラクチャー (保健事業実施のための体制・システムを整えているか) | <ul style="list-style-type: none">・事業の運営状況を定期的に管理できる体制を整備しているか。(予算等も含む)・保健指導実施のための専門職の配置・KDB活用環境の確保 |
| プロセス (保健事業の実施過程) | <ul style="list-style-type: none">・保健指導等の手順・教材はそろっているか・必要なデータは入手できているか。・スケジュールどおり行われているか。 |
| アウトプット (保健事業の実施量) | <ul style="list-style-type: none">・特定健診受診率、特定保健指導率・計画した保健事業を実施したか。・保健指導実施数、受診勧奨実施数など |
| アウトカム (成果) | <ul style="list-style-type: none">・設定した目標に達することができたか (検査データの変化、医療費の変化、糖尿病等生活習慣病の有病者の変化、要介護率など) |

具体的な評価方法は、国保データベース(KDB)システムに毎月、健診・医療・介護のデータが収載されるので、受診率・受療率、医療の動向等は、保健指導に係る保健師・栄養士等が被保険者分については定期的に行います。

また、特定健診の国への実績報告後のデータを用いて、経年比較を行うとともに、個々の健診結果の改善度を評価していきます。

第6章 計画の公表・周知及び個人情報の取扱い

1. 計画の公表・周知

計画は、被保険者や保健医療関係者等が容易に知りえるべきものとするのが重要であり、このため、国指針において、公表するものとされています。

具体的な方策としては、ホームページを通じた周知のほか、地域の医師会等などの関係団体経由で医療機関等に周知する。これらの公表・配布に当たっては、被保険者、保健医療関係者の理解を促進するため、計画の要旨等をまとめた簡易版を策定する等の工夫が必要です。

2. 個人情報の取扱い

保険者等においては、個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取り扱いが確保されるよう措置を講じます。

参考資料

- 参考資料 1 様式 5-1 国・県・同規模と比べてみた小竹町の位置
- 参考資料 2 健診・医療・介護の一体的な分析
- 参考資料 3 糖尿病性腎症重症化予防の取組評価
- 参考資料 4 糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合
- 参考資料 5 高血圧重症化予防のためのレセプトと健診データの突合
- 参考資料 6 脂質異常症重症化予防のためのレセプトと健診データの突合
- 参考資料 7 HbA1c の年次比較
- 参考資料 8 血圧の年次比較
- 参考資料 9 LDL-C の年次比較

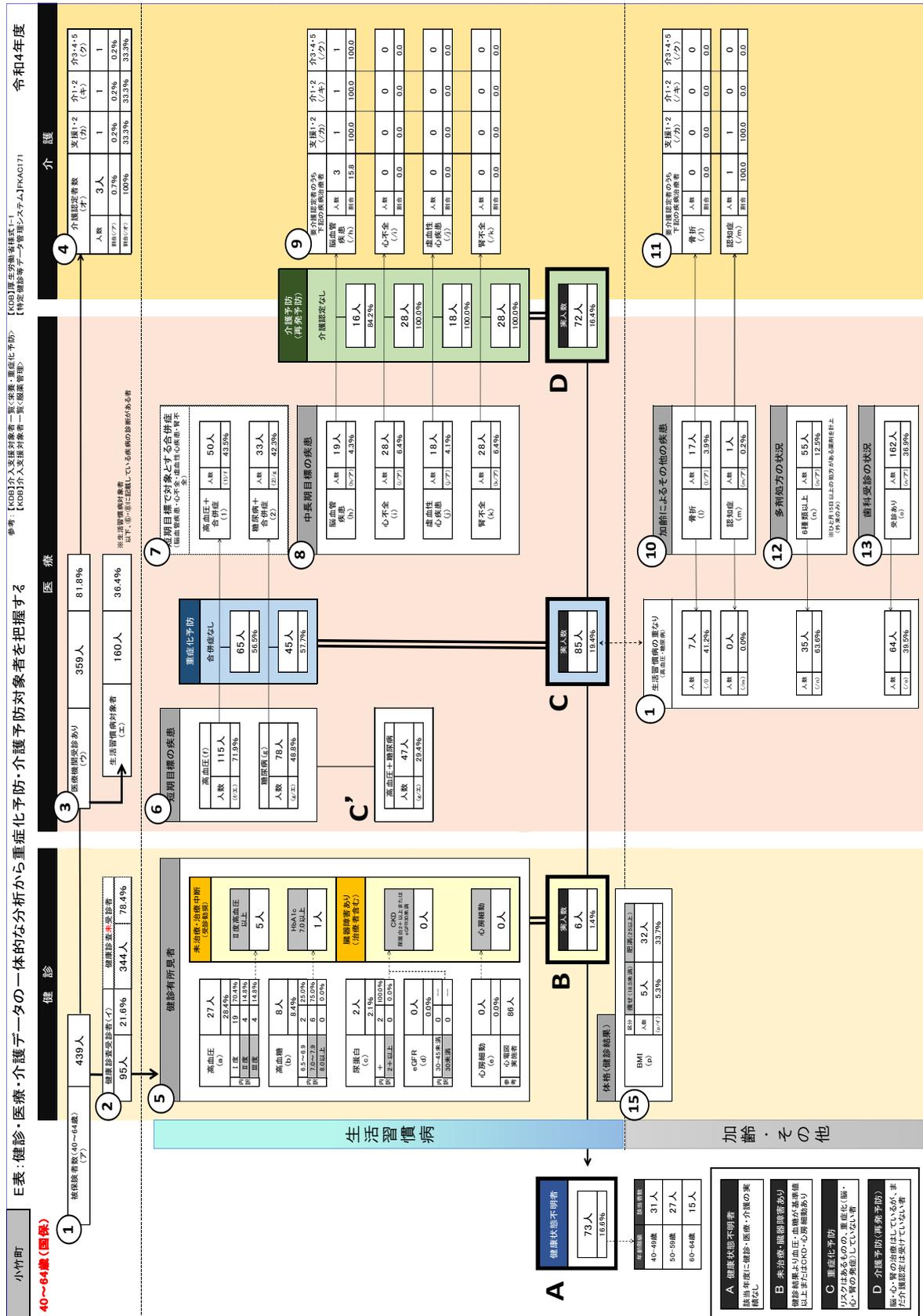
参考資料1 様式5-1 国・県・同規模と比べてみた小竹町の位置

| 項目 | | | 小竹町 | | 同規模平均 | | 福岡県 | | 国 | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|--------------------|---------------------------|-----------------|--------|---------|-------|---------------|-------|------------|-----------|-------------|---------|---------|-----------|------|------|-----------|------------|------|------|--|
| | | | R04年度 | | R04年度 | | R04年度 | | R04年度 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | | | | | | | | | | | |
| 1 概況 | ① | 人口構成 | 総人口 | | 7,149 | | 1,680,058 | | 4,968,674 | | 123,214,261 | | | | | | | | | | |
| | | | 65歳以上(高齢化率) | | 3,021 | 42.3 | 662,426 | 39.4 | 1,395,142 | 28.1 | 35,335,805 | 28.7 | | | | | | | | | |
| | | | 75歳以上 | | 1,533 | 21.4 | -- | -- | 699,717 | 14.1 | 18,248,742 | 14.8 | | | | | | | | | |
| | | | 65～74歳 | | 1,488 | 20.8 | -- | -- | 695,425 | 14.0 | 17,087,063 | 13.9 | | | | | | | | | |
| | | | 40～64歳 | | 2,095 | 29.3 | -- | -- | 1,608,951 | 32.4 | 41,545,893 | 33.7 | | | | | | | | | |
| | 39歳以下 | | 2,033 | 28.4 | -- | -- | 1,964,581 | 39.5 | 46,332,563 | 37.6 | | | | | | | | | | | |
| | ② | 産業構成 | 第1次産業 | | 2.2 | | 17.0 | | 2.9 | | 4.0 | | | | | | | | | | |
| | | | 第2次産業 | | 31.1 | | 25.3 | | 21.2 | | 25.0 | | | | | | | | | | |
| | | | 第3次産業 | | 66.7 | | 57.7 | | 75.9 | | 71.0 | | | | | | | | | | |
| | ③ | 平均寿命 | 男性 | | 80.3 | | 80.4 | | 80.7 | | 80.8 | | | | | | | | | | |
| 女性 | | | 87.2 | | 86.9 | | 87.2 | | 87.0 | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 平均自立期間 (要介護2以上) | 男性 | | 80.3 | | 79.5 | | 80.1 | | 80.1 | | | | | | | | | | | |
| | | 女性 | | 82.9 | | 84.2 | | 84.6 | | 84.4 | | | | | | | | | | | |
| 2 死亡 | ① | 死亡の状況 | 標準化死亡比 (SMR) | | 男性 | | 111.0 | | 103.1 | | 101.2 | | 100.0 | | | | | | | | |
| | | | | | 女性 | | 101.4 | | 101.3 | | 97.8 | | 100.0 | | | | | | | | |
| | | | 死因 | がん | | 37 | 56.1 | 7,089 | 46.3 | 15,677 | 55.7 | 378,272 | 50.6 | | | | | | | | |
| | | | | 心臓病 | | 14 | 21.2 | 4,562 | 29.8 | 6,458 | 22.9 | 205,485 | 27.5 | | | | | | | | |
| | | | | 脳疾患 | | 10 | 15.2 | 2,404 | 15.7 | 3,576 | 12.7 | 102,900 | 13.8 | | | | | | | | |
| | | | | 糖尿病 | | 1 | 1.5 | 283 | 1.8 | 596 | 2.1 | 13,896 | 1.9 | | | | | | | | |
| | | | | 腎不全 | | 2 | 3.0 | 622 | 4.1 | 1,024 | 3.6 | 26,946 | 3.6 | | | | | | | | |
| | 自殺 | | 2 | 3.0 | 346 | 2.3 | 826 | 2.9 | 20,171 | 2.7 | | | | | | | | | | | |
| | ② | 早世予防から みた死亡 (65歳未満) | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 男性 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 介護 | ① | 介護保険 | 1号認定者数(認定率) | | 650 | | 21.9 | | 127,161 | | 19.4 | | 277,144 | | 19.9 | | 6,724,030 | | 19.4 | | |
| | | | 新規認定者 | | 8 | | 0.3 | | 2,078 | | 0.3 | | 4,582 | | 0.3 | | 110,289 | | 0.3 | | |
| | | | 介護度別 総件数 | 要支援1.2 | | 2,970 | | 17.5 | | 365,856 | | 13.2 | | 1,041,029 | | 15.1 | | 21,785,044 | | 12.9 | |
| | | | | 要介護1.2 | | 7,631 | | 44.8 | | 1,297,770 | | 46.8 | | 3,219,908 | | 46.8 | | 78,107,378 | | 46.3 | |
| | | | | 要介護3以上 | | 6,416 | | 37.7 | | 1,111,908 | | 40.1 | | 2,621,837 | | 38.1 | | 68,963,503 | | 40.8 | |
| | | | 2号認定者 | | 11 | | 0.5 | | 2,073 | | 0.4 | | 5,495 | | 0.3 | | 156,107 | | 0.4 | | |
| | ② | 有病状況 | 糖尿病 | | 150 | | 22.7 | | 30,162 | | 22.6 | | 66,990 | | 23.1 | | 1,712,613 | | 24.3 | | |
| | | | 高血圧症 | | 333 | | 48.4 | | 71,773 | | 54.3 | | 156,979 | | 54.4 | | 3,744,672 | | 53.3 | | |
| | | | 脂質異常症 | | 195 | | 27.8 | | 39,654 | | 29.6 | | 96,408 | | 33.2 | | 2,308,216 | | 32.6 | | |
| | | | 心臓病 | | 365 | | 53.8 | | 80,304 | | 60.9 | | 175,116 | | 60.8 | | 4,224,628 | | 60.3 | | |
| | | | 脳疾患 | | 123 | | 19.7 | | 30,910 | | 23.8 | | 68,049 | | 23.8 | | 1,568,292 | | 22.6 | | |
| | | | がん | | 76 | | 9.9 | | 14,782 | | 11.0 | | 35,599 | | 12.3 | | 837,410 | | 11.8 | | |
| | | | 筋・骨格 | | 354 | | 51.6 | | 71,540 | | 54.1 | | 158,168 | | 55.0 | | 3,748,372 | | 53.4 | | |
| | | | 精神 | | 221 | | 33.6 | | 49,589 | | 37.8 | | 110,665 | | 38.5 | | 2,569,149 | | 36.8 | | |
| | ③ | 介護給付費 | 一人当たり給付費/総給付費 | | 332,990 | | 1,005,964,107 | | 314,188 | | 291,818 | | 290,668 | | | | | | | | |
| | | | 1件当たり給付費(全体) | | 59,115 | | 74,986 | | 59,152 | | 59,662 | | | | | | | | | | |
| | | | 居宅サービス | | 44,196 | | 43,722 | | 41,206 | | 41,272 | | | | | | | | | | |
| 施設サービス | | | 281,910 | | 289,312 | | 298,399 | | 296,364 | | | | | | | | | | | | |
| 要介護認定別 医療費(40歳以上) | | | 認定あり | | 9,120 | | 9,224 | | 9,394 | | 8,610 | | | | | | | | | | |
| 認定なし | | 4,091 | | 4,375 | | 4,251 | | 4,020 | | | | | | | | | | | | | |

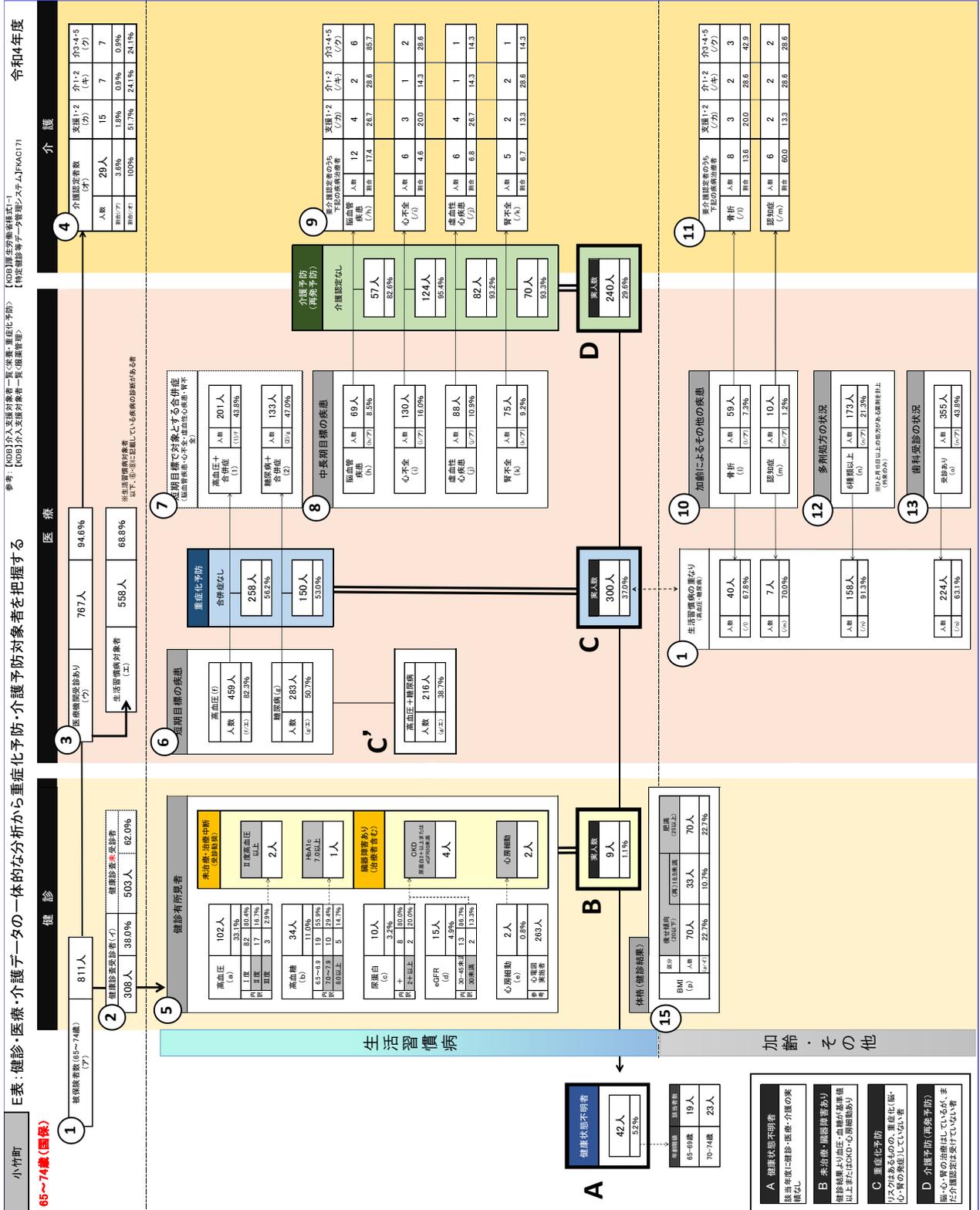
| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|---------------------------------------|------------------|----------------|----------------------|------------------|---------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|---------|-----|
| 4 医療 | ① | 国保の状況 | 被保険者数 | 1,547 | | 427,153 | | 1,049,804 | | 27,488,882 | | | | |
| | | | 65～74歳 | 818 | 52.9 | -- | -- | 424,591 | 40.4 | 11,129,271 | 40.5 | | | |
| | | | 40～64歳 | 449 | 29.0 | -- | -- | 330,002 | 31.4 | 9,088,015 | 33.1 | | | |
| | | | 39歳以下 | 280 | 18.1 | -- | -- | 295,211 | 28.1 | 7,271,596 | 26.5 | | | |
| | | | 加入率 | 21.6 | | 25.6 | | 21.1 | | 22.3 | | | | |
| | ② | 医療の概況 (人口千対) | 病院数 | 1 | 0.6 | 150 | 0.4 | 456 | 0.4 | 8,237 | 0.3 | | | |
| | | | 診療所数 | 6 | 3.9 | 1,147 | 2.7 | 4,711 | 4.5 | 102,599 | 3.7 | | | |
| | | | 病床数 | 56 | 36.2 | 15,964 | 37.4 | 82,664 | 78.7 | 1,507,471 | 54.8 | | | |
| | | | 医師数 | 6 | 3.9 | 1,780 | 4.2 | 16,784 | 16.0 | 339,611 | 12.4 | | | |
| | | | 外来患者数 | 923.2 | | 692.2 | | 721.4 | | 687.8 | | | | |
| | | | 入院患者数 | 25.0 | | 22.7 | | 21.2 | | 17.7 | | | | |
| | ③ | 医療費の状況 | 一人当たり医療費 | 432,663 | 県内4位 同規模39位 | 376,732 | 355,059 | 339,680 | | | | | | |
| | | | 受診率 | 948,174 | | 714,851 | | 742,544 | | 705,439 | | | | |
| | | | 外来 | 費用の割合 | 62.0 | 56.3 | 60.4 | | | | | | | |
| | | | 件数の割合 | 97.4 | 96.8 | 97.1 | 97.5 | | | | | | | |
| | | | 入院 | 費用の割合 | 38.0 | 43.7 | 43.9 | 39.6 | | | | | | |
| | | | 件数の割合 | 2.6 | 3.2 | 2.9 | 2.5 | | | | | | | |
| | | | 1件あたり在院日数 | 17.7日 | | 16.4日 | | 16.8日 | | 15.7日 | | | | |
| | | | がん | 121,452,050 | 33.0 | 31.3 | 32.1 | 32.2 | | | | | | |
| 慢性腎不全(透析あり) | | | 11,001,610 | 3.0 | 7.2 | 4.7 | 8.2 | | | | | | | |
| 糖尿病 | | | 34,663,000 | 9.4 | 11.3 | 9.7 | 10.4 | | | | | | | |
| ④ | 医療費分析 生活習慣病に占める割合 最大医療資源傷病名(調剤含む) | 高血圧症 | 26,728,170 | 7.3 | 6.6 | 6.1 | 5.9 | | | | | | | |
| 脂質異常症 | 14,012,340 | 3.8 | 3.8 | 4.5 | 4.1 | | | | | | | | | |
| 脳梗塞・脳出血 | 16,843,100 | 4.6 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | | | | | | | | | |
| 狭心症・心筋梗塞 | 14,703,290 | 4.0 | 2.8 | 2.6 | 2.8 | | | | | | | | | |
| 精神 | 65,073,900 | 17.7 | 14.9 | 18.0 | 14.7 | | | | | | | | | |
| 筋・骨格 | 60,123,350 | 16.4 | 17.3 | 17.2 | 16.7 | | | | | | | | | |
| ⑤ | 医療費分析 一人当たり医療費/入院医療費に占める割合 | 入院 | 高血圧症 | 781 | 0.5 | 430 | 0.3 | 436 | 0.3 | 256 | 0.2 | | | |
| | | | 糖尿病 | 1,727 | 1.1 | 1,426 | 0.9 | 1,503 | 1.0 | 1,144 | 0.9 | | | |
| | | | 脂質異常症 | -- | -- | 69 | 0.0 | 98 | 0.1 | 53 | 0.0 | | | |
| | | | 脳梗塞・脳出血 | 10,257 | 6.2 | 6,762 | 4.1 | 6,225 | 4.0 | 5,993 | 4.5 | | | |
| | | | 虚血性心疾患 | 8,136 | 5.0 | 4,422 | 2.7 | 3,899 | 2.5 | 3,942 | 2.9 | | | |
| | | | 腎不全 | 993 | 0.6 | 4,755 | 2.9 | 2,879 | 1.8 | 4,051 | 3.0 | | | |
| | 医療費分析 一人当たり医療費/外来医療費に占める割合 | 外来 | 高血圧症 | 16,497 | 6.1 | 12,793 | 6.0 | 10,862 | 5.5 | 10,143 | 4.9 | | | |
| | | | 糖尿病 | 21,835 | 8.1 | 21,925 | 10.3 | 17,042 | 8.6 | 17,720 | 8.6 | | | |
| | | | 脂質異常症 | 9,058 | 3.4 | 7,608 | 3.6 | 8,242 | 4.1 | 7,092 | 3.5 | | | |
| | | | 脳梗塞・脳出血 | 630 | 0.2 | 943 | 0.4 | 988 | 0.5 | 825 | 0.4 | | | |
| | | | 虚血性心疾患 | 1,984 | 0.7 | 1,933 | 0.9 | 1,826 | 0.9 | 1,722 | 0.8 | | | |
| | | | 腎不全 | 13,055 | 4.9 | 16,719 | 7.9 | 8,944 | 4.5 | 15,781 | 7.7 | | | |
| ⑥ | 健診有無別 一人当たり点数 | 健診対象者 | 一人当たり | | 3,648 | 3,122 | 1,757 | 2,031 | | | | | | |
| | | 健診未受診者 | 一人当たり | | 16,551 | 12,911 | 14,605 | 13,295 | | | | | | |
| | | 生活習慣病対象者 | 一人当たり | | 7,872 | 9,063 | 4,913 | 6,142 | | | | | | |
| | | 健診未受診者 | 一人当たり | | 35,711 | 37,482 | 40,836 | 40,210 | | | | | | |
| ⑦ | 健診・レセ 突合 | 受診勧奨者 | 221 | 55.8 | 81,311 | 58.1 | 115,028 | 56.5 | 3,698,441 | 56.9 | | | | |
| | | 医療機関受診率 | 209 | 52.8 | 73,037 | 52.2 | 106,472 | 52.3 | 3,375,719 | 51.9 | | | | |
| | | 医療機関非受診率 | 12 | 3.0 | 8,274 | 5.9 | 8,556 | 4.2 | 322,722 | 5.0 | | | | |
| 5 健診 | 特定健診の 状況 | 県内市町村数 63市町村 同規模市区町村数 240市町村 | メタボ | 健診受診者 | 396 | | 139,850 | | 203,487 | | 6,503,152 | | | |
| | | | | 受診率 | 35.1 | 県内37位 同規模199位 | 44.7 | 29.8 | 全国43位 | 35.3 | | | | |
| | | | | 特定保健指導終了者(実施率) | 17 | 56.7 | 2,678 | 16.0 | 3,557 | 15.7 | 69,327 | 9.0 | | |
| | | | | 非肥満高血糖 | 26 | 6.6 | 14,190 | 10.1 | 16,499 | 8.1 | 588,083 | 9.0 | | |
| | | | | 該当者 | 78 | 19.7 | 30,227 | 21.6 | 41,492 | 20.4 | 1,321,197 | 20.3 | | |
| | | | | | 男性 | 51 | 30.2 | 21,300 | 32.1 | 28,832 | 32.7 | 923,222 | 32.0 | |
| | | | | 予備群 | 女性 | 27 | 11.9 | 8,927 | 12.1 | 12,660 | 11.0 | 397,975 | 11.0 | |
| | | | | | 男性 | 52 | 13.1 | 16,236 | 11.6 | 23,640 | 11.6 | 730,607 | 11.2 | |
| | | | | 女性 | 38 | 22.5 | 11,464 | 17.3 | 16,282 | 18.4 | 515,813 | 17.9 | | |
| | | | | | 女性 | 14 | 6.2 | 4,772 | 6.5 | 7,358 | 6.4 | 214,794 | 5.9 | |
| | | | | 総数 | 142 | 35.9 | 51,122 | 36.6 | 72,646 | 35.7 | 2,273,296 | 35.0 | | |
| | | | | | 男性 | 96 | 56.8 | 35,935 | 54.2 | 50,118 | 56.8 | 1,592,747 | 55.3 | |
| | | | | 女性 | 46 | 20.3 | 15,187 | 20.6 | 22,528 | 19.6 | 680,549 | 18.8 | | |
| | | | | | 総数 | 8 | 2.0 | 8,128 | 5.8 | 7,553 | 3.7 | 304,276 | 4.7 | |
| | | | | 男性 | 1 | 0.6 | 1,372 | 2.1 | 1,120 | 1.3 | 48,780 | 1.7 | | |
| | | | | | 女性 | 7 | 3.1 | 6,756 | 9.2 | 6,433 | 5.6 | 255,496 | 7.1 | |
| | | | | ⑧ | メタボ該当・ 予備群 レベル | 血糖のみ | 3 | 0.8 | 963 | 0.7 | 1,328 | 0.7 | 41,541 | 0.6 |
| | | | | | | 血圧のみ | 37 | 9.3 | 11,851 | 8.5 | 16,417 | 8.1 | 514,593 | 7.9 |
| | | | | | | 脂質のみ | 12 | 3.0 | 3,422 | 2.4 | 5,895 | 2.9 | 174,473 | 2.7 |
| 血糖・血圧 | 9 | 2.3 | 5,115 | | | 3.7 | 5,943 | 2.9 | 193,722 | 3.0 | | | | |
| 血糖・脂質 | 4 | 1.0 | 1,475 | | | 1.1 | 2,251 | 1.1 | 67,212 | 1.0 | | | | |
| 血圧・脂質 | 42 | 10.6 | 13,535 | | | 9.7 | 20,176 | 9.9 | 630,648 | 9.7 | | | | |
| 血糖・血圧・脂質 | 23 | 5.8 | 10,102 | | | 7.2 | 13,122 | 6.4 | 429,615 | 6.6 | | | | |
| ① | 服薬 | 高血圧 | 154 | | | 38.9 | 55,201 | 39.5 | 72,651 | 35.7 | 2,324,538 | 35.8 | | |
| 糖尿病 | 37 | 9.3 | 14,674 | | | 10.5 | 18,624 | 9.2 | 564,473 | 8.7 | | | | |
| 脂質異常症 | 146 | 36.9 | 38,748 | | | 27.7 | 57,694 | 28.4 | 1,817,350 | 28.0 | | | | |
| ② | 既往歴 | 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 11 | | | 2.8 | 4,389 | 3.3 | 7,213 | 3.6 | 199,003 | 3.1 | | |
| | | 心臓病(狭心症・心筋梗塞等) | 35 | | | 8.8 | 8,295 | 6.2 | 12,883 | 6.4 | 349,845 | 5.5 | | |
| | | 腎不全 | 6 | | | 1.5 | 1,283 | 0.9 | 2,186 | 1.1 | 51,680 | 0.8 | | |
| 貧血 | 39 | 9.8 | 12,237 | 9.0 | 23,070 | 11.4 | 669,737 | 10.6 | | | | | | |
| ③ | 生活習慣の 状況 | 喫煙 | 55 | 13.9 | 21,078 | 15.1 | 28,915 | 14.2 | 896,676 | 13.8 | | | | |
| | | 週3回以上朝食を抜く | 42 | 10.6 | 11,378 | 8.6 | 24,370 | 12.5 | 609,166 | 10.3 | | | | |
| | | 週3回以上食後間食(～H29) | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | | | | |
| | | 週3回以上就寝前夕食(H30～) | 47 | 11.9 | 21,660 | 16.4 | 28,352 | 14.6 | 932,218 | 15.7 | | | | |
| | | 週3回以上就寝前夕食 | 47 | 11.9 | 21,660 | 16.4 | 28,352 | 14.6 | 932,218 | 15.7 | | | | |
| | | 食べる速度が速い | 118 | 29.8 | 35,108 | 26.4 | 55,055 | 28.2 | 1,590,713 | 26.8 | | | | |
| | | 20歳時体重から10kg以上増加 | 142 | 35.9 | 47,632 | 35.8 | 68,702 | 35.2 | 2,083,152 | 34.9 | | | | |
| | | 1日30分以上運動習慣なし | 232 | 58.7 | 86,948 | 65.2 | 112,044 | 57.4 | 3,589,415 | 60.3 | | | | |
| | | 1日1時間以上運動なし | 172 | 43.4 | 62,532 | 46.9 | 93,068 | 47.7 | 2,858,913 | 48.0 | | | | |
| | | 睡眠不足 | 99 | 25.0 | 32,230 | 24.3 | 47,733 | 24.5 | 1,521,685 | 25.6 | | | | |
| | | 毎日飲酒 | 79 | 20.0 | 35,947 | 26.5 | 51,540 | 25.5 | 1,585,206 | 25.5 | | | | |
| | | 時々飲酒 | 93 | 23.5 | 28,605 | 21.1 | 47,808 | 23.7 | 1,393,154 | 22.4 | | | | |
| | | ④ | 日 飲 酒 量 | 1合未満 | 117 | 56.0 | 53,892 | 59.9 | 89,416 | 64.3 | 2,851,798 | 64.2 | | |
| 1～2合 | 66 | | | 31.6 | 23,850 | 26.5 | 34,977 | 25.2 | 1,053,317 | 23.7 | | | | |
| 2～3合 | 21 | | | 10.0 | 9,375 | 10.4 | 11,733 | 8.4 | 414,658 | 9.3 | | | | |
| 3合以上 | 5 | | | 2.4 | 2,835 | 3.2 | 2,938 | 2.1 | 122,039 | 2.7 | | | | |

参考資料2 健診・医療・介護の一体的な分析

① 40～64歳(国保)

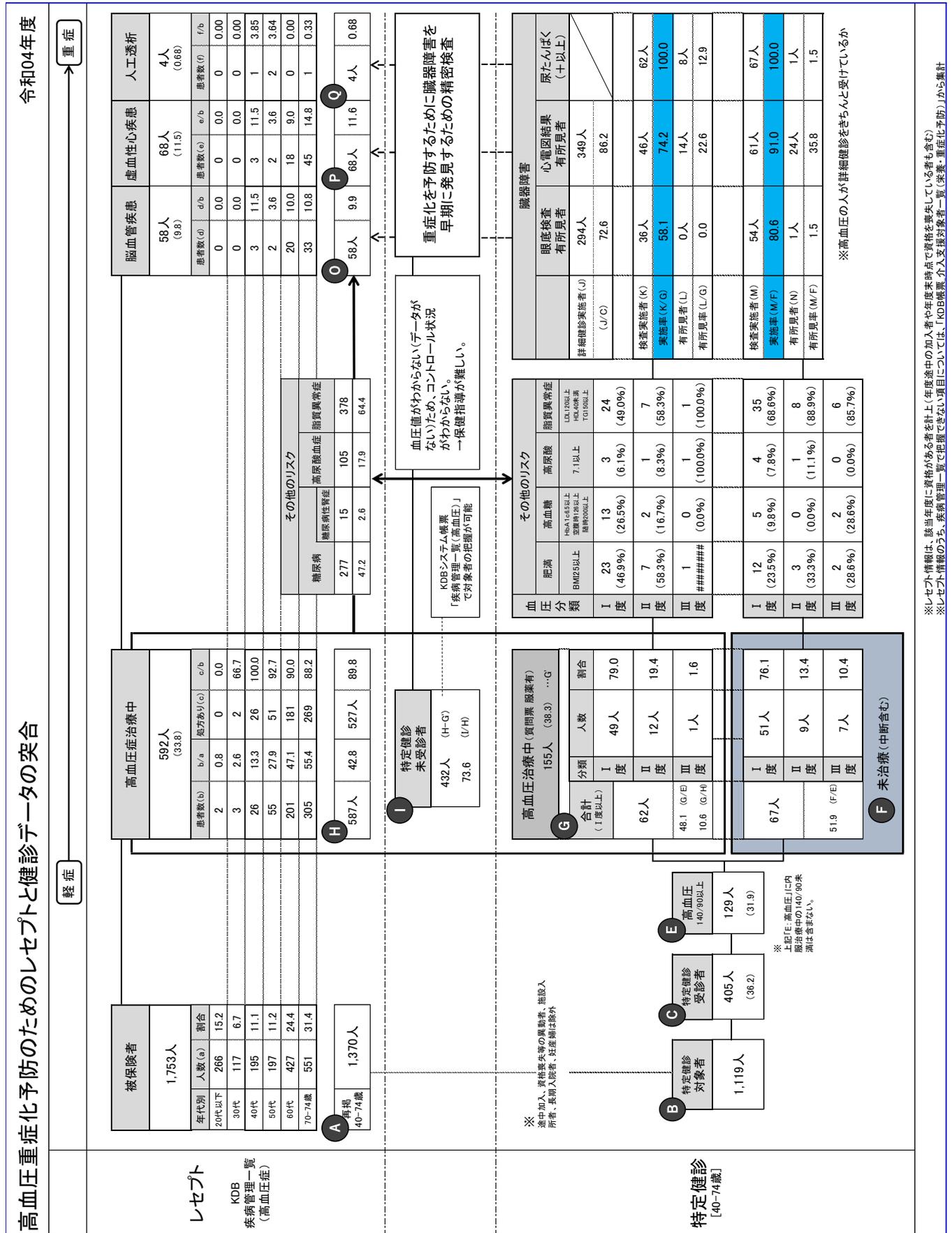


② 65～74 歳 (国保)

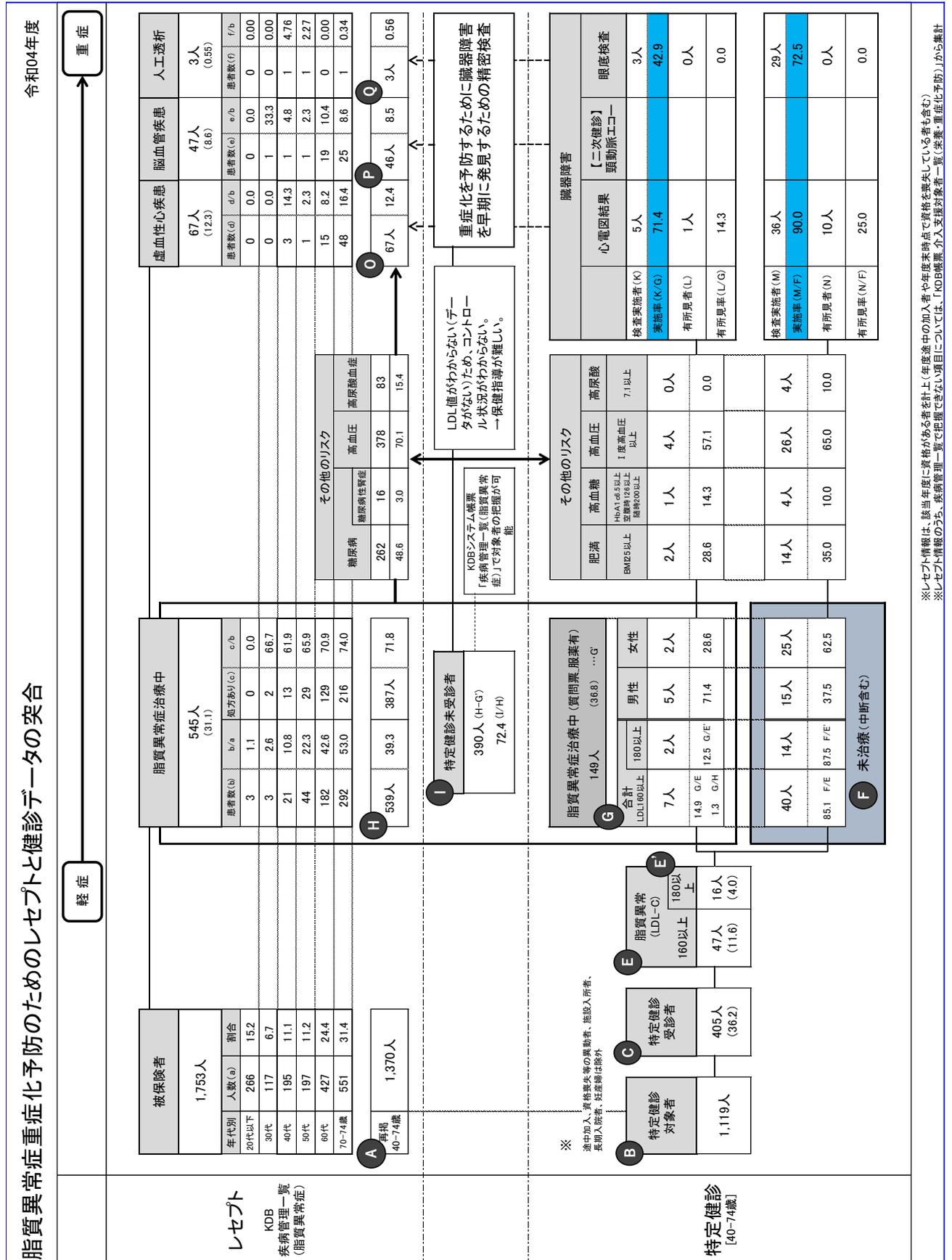


参考資料3 糖尿病性腎症重症化予防の取組評価

| 項目 | 突合表 | 小竹町 | | | | | | | | | | 同規模保険者(平均) | | データ基 | | | |
|----|----------|--------------|---------------------------------------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|------------|-----------|--------------------------------|--|----------|-----------------------------------|
| | | H30年度 | | R01年度 | | R02年度 | | R03年度 | | R04年度 | | R04年度 | | | | | |
| | | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | 実数 | 割合 | | | | |
| 1 | ① 被保険者数 | A | 1,839人 | | 1,768人 | | 1,723人 | | 1,689人 | | 1,629人 | | | KDB_厚生労働省様式様式3-2 | | | |
| | | ② (再掲)40-74歳 | 1,486人 | | 1,430人 | | 1,417人 | | 1,386人 | | 1,339人 | | | | | | |
| 2 | ① 特定健診 | B | 1,307人 | | 1,272人 | | 1,262人 | | 1,203人 | | 1,119人 | | | 市町村国保 特定健康診査・特定保健指導状況概況報告書 | | | |
| | | ② 対象者数 | 384人 | | 372人 | | 388人 | | 432人 | | 413人 | | | | | | |
| | | ③ 受診率 | -- | | -- | | -- | | -- | | -- | | | | | | |
| 3 | ① 特定保健指導 | C | 27人 | | 22人 | | 35人 | | 44人 | | 29人 | | | 特定健診結果 | | | |
| | | ② 実施率 | 96.3% | | 90.3% | | 77.1% | | 93.2% | | 82.8% | | | | | | |
| 4 | ① 健診データ | E | 42人 | 10.9% | 47人 | 12.6% | 53人 | 13.7% | 60人 | 13.9% | 53人 | 12.8% | | 特定健診結果 | | | |
| | | F | 10人 | 23.8% | 18人 | 38.3% | 20人 | 37.7% | 24人 | 40.0% | 14人 | 26.4% | | | | | |
| | | G | 32人 | 76.2% | 29人 | 61.7% | 33人 | 62.3% | 36人 | 60.0% | 39人 | 73.6% | | | | | |
| | | J | コントロール不良 HbA1c7.0以上または空腹時血糖130以上 | 8人 | 25.0% | 13人 | 44.8% | 15人 | 45.5% | 20人 | 55.6% | 22人 | 56.4% | | | | |
| | | | 血圧 130/80以上 | 4人 | 50.0% | 4人 | 30.8% | 10人 | 66.7% | 12人 | 60.0% | 14人 | 63.6% | | | | |
| | | | 肥満 BMI25以上 | 3人 | 37.5% | 4人 | 30.8% | 3人 | 20.0% | 8人 | 40.0% | 6人 | 27.3% | | | | |
| | | K | 24人 | 75.0% | 16人 | 55.2% | 18人 | 54.5% | 16人 | 44.4% | 17人 | 43.6% | | | | | |
| | | M | 第1期 尿蛋白(-) | 38人 | 90.5% | 43人 | 91.5% | 48人 | 90.6% | 48人 | 80.0% | 44人 | 83.0% | | | | |
| | | | 第2期 尿蛋白(±) | 1人 | 2.4% | 1人 | 2.1% | 2人 | 3.8% | 6人 | 10.0% | 3人 | 5.7% | | | | |
| | | | 第3期 尿蛋白(+) | 3人 | 7.1% | 3人 | 6.4% | 3人 | 5.7% | 5人 | 8.3% | 6人 | 11.3% | | | | |
| | | | 第4期 eGFR30未満 | 0人 | 0.0% | 0人 | 0.0% | 0人 | 0.0% | 1人 | 1.7% | 0人 | 0.0% | | | | |
| 5 | ① レセプト | H | 322人 | 17.5% | 285人 | 16.1% | 269人 | 15.6% | 280人 | 16.6% | 271人 | 16.6% | | KDB_厚生労働省様式様式3-2 | | | |
| | | I | 289人 | 90.0% | 251人 | 88.7% | 231人 | 87.5% | 243人 | 87.1% | 232人 | 85.6% | | | | | |
| | | O | 27人 | 8.4% | 25人 | 8.8% | 27人 | 10.0% | 24人 | 8.6% | 19人 | 7.0% | | | | | |
| | | L | 41人 | 12.7% | 14人 | 4.9% | 11人 | 4.1% | 13人 | 4.6% | 10人 | 3.7% | | | | | |
| | | L | (再掲)40-74歳 | 41人 | 12.7% | 14人 | 4.9% | 11人 | 4.1% | 13人 | 4.6% | 10人 | 3.7% | | | | |
| | | | 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合) | 1人 | 0.3% | 2人 | 0.7% | 2人 | 0.7% | 3人 | 1.1% | 3人 | 1.1% | | | | |
| | | L | (再掲)40-74歳 | 1人 | 0.3% | 2人 | 0.7% | 2人 | 0.8% | 3人 | 1.1% | 3人 | 1.1% | | | | |
| | | | 新規透析患者数 | 2人 | 100% | 1人 | 50% | 1人 | 50% | 1人 | 100% | 1人 | 100% | | | | |
| | | L | (再掲)糖尿病を有する人 | 2人 | 100% | 1人 | 50% | 1人 | 50% | 1人 | 100% | 1人 | 100% | | | | |
| | | | 【参考】後期高齢者 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合) | 12人 | 2.4% | 12人 | 2.5% | 12人 | 2.8% | 13人 | 2.8% | 17人 | 3.5% | | | | |
| | | 6 | ① 医療費 | | 6億7562万円 | | 7億5171万円 | | 7億3123万円 | | 6億6106万円 | | 6億6933万円 | | | 6億7051万円 | KDB 健診・医療・介護データ からみる地域の健康課題 |
| | | | | | 3億8915万円 | | 4億1362万円 | | 4億0197万円 | | 3億7030万円 | | 3億6765万円 | | | 3億5898万円 | |
| | | | | | 57.6% | | 55.0% | | 55.0% | | 56.0% | | 54.9% | | | 53.5% | |
| | | | | | 6,413円 | | 3,440円 | | 4,590円 | | 5,525円 | | 7,872円 | | | 9,063円 | |
| | | | | | 36,628円 | | 44,177円 | | 42,952円 | | 33,356円 | | 35,711円 | | | 37,482円 | |
| | | | | | 4169万円 | | 3641万円 | | 3869万円 | | 3703万円 | | 3466万円 | | | 4061万円 | |
| | 10.7% | | | | 8.8% | | 9.6% | | 10.0% | | 9.4% | | 11.3% | | | | |
| | 1億2028万円 | | | | 1億3095万円 | | 1億2343万円 | | 1億0581万円 | | 1億1016万円 | | | | | | |
| | 29,795円 | | | | 35,556円 | | 33,936円 | | 29,730円 | | 29,853円 | | | | | | |
| | 7938万円 | | | | 8835万円 | | 7970万円 | | 7018万円 | | 5312万円 | | | | | | |
| | 525,664円 | | | | 631,099円 | | 590,401円 | | 668,346円 | | 632,398円 | | | | | | |
| | 16日 | | | | 18日 | | 18日 | | 17日 | | 16日 | | | | | | |
| | 1893万円 | | | | 2334万円 | | 2559万円 | | 1907万円 | | 1265万円 | | 2783万円 | | | | |
| | 1461万円 | | | | 1628万円 | | 1910万円 | | 1720万円 | | 1100万円 | | 2567万円 | | | | |
| | 432万円 | | | | 706万円 | | 650万円 | | 188万円 | | 164万円 | | 216万円 | | | | |
| 7 | ① 介護 | | 10億3234万円 | | 10億7552万円 | | 10億5605万円 | | 10億4777万円 | | 10億0596万円 | | 8億6719万円 | | | | |
| | | | 1件 20.0% | | 3件 30.0% | | 1件 12.5% | | 0件 0.0% | | 0件 0.0% | | | | | | |
| 8 | ① 死亡 | | 1人 0.9% | | 2人 1.8% | | 1人 0.9% | | 1人 0.9% | | 1人 0.8% | | 622人 1.0% | KDB_健診・医療・介護データ からみる地域の健康課題 | | | |



※レセプト情報は、該当年度に資格がある者を計上(年度途中の加入者や年度末時点で資格を喪失している者も含む)
※レセプト情報のうち、疾病管理一覧で把握できない項目については、「KDB腫瘍介入支援対象者一覧(突撃・重症化予防)」から集計



その他のリスク

| 糖尿病 | 高血圧 | 高尿酸血症 |
|-------------|-----------|-----------|
| 262 48.6 | 16 3.0 | 378 83 |
| 3.0 | 70.1 | 15.4 |

I 特定健診未受診者 390人 (H-G) 72.4 (I/H)

KDBシステム構築「疾病管理一覧(脂質異常症)」で対象者の把握が可能

LDL値がわからない(データがない)ため、コントロール状況がわからない。一俵健指導が難しい。

虚血性心疾患

| 患者数(d) | d/b | 患者数(e) | e/b |
|--------|------|--------|------|
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 1 | 33.3 |
| 3 | 14.3 | 1 | 4.8 |
| 1 | 2.3 | 1 | 2.3 |
| 15 | 8.2 | 19 | 10.4 |
| 48 | 16.4 | 25 | 8.6 |

O 67人 12.4 46人 8.5

脳血管疾患

| 患者数(f) | f/b |
|--------|------|
| 0 | 0.00 |
| 0 | 0.00 |
| 3 | 4.76 |
| 1 | 2.27 |
| 15 | 10.4 |
| 48 | 8.6 |

P 67人 12.4 46人 8.5

人工透析

| 患者数(g) | 患者数(h) |
|--------|--------|
| 0 | 0 |
| 0 | 0 |
| 3 | 1 |
| 1 | 1 |
| 15 | 19 |
| 48 | 25 |

Q 3人 0.56

臓器障害

| 心電図結果 | 眼底検査 |
|---------------------------|------|
| 検査実施者(K) 実施者(K/G) 71.4 | 3人 |
| 有所見者(L) 1人 | 0人 |
| 有所見率(L/G) 14.3 | 0.0 |

| 検査実施者(M) | 検査実施者(N/F) | 有所見率(N/F) |
|----------|------------|-----------|
| 36人 | 90.0 | 29人 72.5 |
| 10人 | 0人 | 0.0 |
| 25.0 | 0.0 | 0.0 |

その他のリスク

| 肥満 | 高血糖 | 高血圧 | 高尿酸 |
|---------|-----------------------------------|---------|-------|
| BMI25以上 | HbA1c6.5以上 空腹時126以上 随時200以上 | 1度高血圧以上 | 7.1以上 |
| 2人 | 1人 | 4人 | 0人 |
| 28.6 | 14.3 | 57.1 | 0.0 |

| 検査実施者(M) | 検査実施者(N/F) | 有所見率(N/F) |
|----------|------------|-----------|
| 36人 | 90.0 | 29人 72.5 |
| 10人 | 0人 | 0.0 |
| 25.0 | 0.0 | 0.0 |

※ レセプト情報は、該当年度に資格がある者を計上(年度途中の加入者や年度末時点で資格を喪失している者も含む)
※ レセプト情報は、疾病管理一覧で把握できない項目については、「KDB職員 介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防)」から集計

参考資料7 HbA1Cの年次比較

HbA1cの年次比較

| | HbA1c測定 | 正常 | | 保健指導判定値 | | | | 受診勧奨判定値 | | | | | | 再掲 | | | |
|-----|---------|-------|-------|---------|-------|----------------|-------|---------|------|---------|----------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | | | | 正常高値 | | 糖尿病の可能性が否定できない | | 糖尿病 | | | 合併症の危険が更に大きくなる | | | | | | |
| | | 5.5以下 | | 5.6~5.9 | | 6.0~6.4 | | 6.5~6.9 | | 7.0~7.9 | | 8.0以上 | | 7.4以上 | | 8.4以上 | |
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| A | B | B/A | C | C/A | D | D/A | E | E/A | F | F/A | G | G/A | H | H/A | I | I/A | |
| H29 | 412 | 157 | 38.1% | 147 | 35.7% | 72 | 17.5% | 6 | 1.5% | 8 | 1.9% | 13 | 3.2% | 6 | 1.5% | | |
| H30 | 377 | 141 | 37.4% | 149 | 39.5% | 60 | 15.9% | 22 | 5.3% | 8 | 2.1% | 2 | 0.5% | 4 | 1.1% | 2 | 0.5% |
| R01 | 363 | 156 | 43.0% | 135 | 37.2% | 40 | 11.0% | 16 | 4.4% | 9 | 2.5% | 7 | 1.9% | 10 | 2.8% | 5 | 1.4% |
| R02 | 355 | 135 | 38.0% | 123 | 34.6% | 63 | 17.7% | 16 | 4.5% | 11 | 3.1% | 7 | 2.0% | 15 | 4.2% | 5 | 1.4% |
| R03 | 411 | 154 | 37.5% | 146 | 35.5% | 62 | 15.1% | 24 | 5.8% | 16 | 3.9% | 9 | 2.2% | 17 | 4.1% | 7 | 1.7% |
| R04 | 386 | 152 | 39.4% | 132 | 34.2% | 59 | 15.3% | 22 | 5.7% | 16 | 4.1% | 5 | 1.3% | 13 | 3.4% | 4 | 1.0% |

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して
重症化しやすいHbA1c6.5以上の方の減少は

| 年度 | HbA1c測定 | 5.5以下 | 5.6~5.9 | 6.0~6.4 | 6.5以上 | | | 再掲 | | 再掲 |
|-----|---------|-------|---------|---------|---------|-------|-------|------|-------|-------|
| | | | | | 再)7.0以上 | 未治療 | 治療 | 再掲 | 再掲 | |
| | | | | | | | | | | |
| H29 | 412 | 157 | 147 | 72 | 36 | 19 | 17 | 3.4% | 8.7% | 8.7% |
| | | | | | 8.7% | 52.8% | 47.2% | | | |
| H30 | 377 | 141 | 149 | 60 | 27 | 8 | 19 | 2.7% | 7.2% | 7.2% |
| | | | | | 7.2% | 29.6% | 70.4% | | | |
| R01 | 363 | 156 | 135 | 40 | 32 | 12 | 20 | 4.4% | 8.8% | 8.8% |
| | | | | | 8.8% | 37.5% | 62.5% | | | |
| R02 | 355 | 135 | 123 | 63 | 34 | 15 | 19 | 5.1% | 9.6% | 9.6% |
| | | | | | 9.6% | 44.1% | 55.9% | | | |
| R03 | 411 | 154 | 146 | 62 | 49 | 21 | 28 | 6.1% | 11.9% | 11.9% |
| | | | | | 11.9% | 42.9% | 57.1% | | | |
| R04 | 386 | 152 | 132 | 59 | 43 | 12 | 31 | 5.4% | 11.1% | 11.1% |
| | | | | | 11.1% | 27.9% | 72.1% | | | |

治療と未治療の状況

| | HbA1c測定 | 正常 | | 保健指導判定値 | | | | 受診勧奨判定値 | | | | | | 再掲 | | | | | |
|------|---------|-------|-------|---------|-------|----------------|-------|---------|-------|---------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|-------|
| | | | | 正常高値 | | 糖尿病の可能性が否定できない | | 糖尿病 | | | 合併症の危険が更に大きくなる | | | | | | | | |
| | | 5.5以下 | | 5.6~5.9 | | 6.0~6.4 | | 6.5~6.9 | | 7.0~7.9 | | 8.0以上 | | 7.4以上 | | 8.4以上 | | | |
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| A | B | B/A | C | C/A | D | D/A | E | E/A | F | F/A | G | G/A | H | H/A | I | I/A | | | |
| 治療中 | H29 | 31 | 7.5% | 3 | 9.7% | 2 | 6.5% | 9 | 29.0% | 12 | 38.7% | 4 | 12.9% | 1 | 3.2% | 4 | 12.9% | 0 | 0.0% |
| | H30 | 32 | 8.5% | 1 | 3.1% | 1 | 3.1% | 11 | 34.4% | 12 | 37.5% | 6 | 18.8% | 1 | 3.1% | 3 | 9.4% | 1 | 3.1% |
| | R01 | 29 | 8.0% | 0 | 0.0% | 2 | 6.9% | 7 | 24.1% | 10 | 34.5% | 7 | 24.1% | 3 | 10.3% | 6 | 20.7% | 2 | 6.9% |
| | R02 | 32 | 9.0% | 2 | 6.3% | 1 | 3.1% | 10 | 31.3% | 8 | 25.0% | 7 | 21.9% | 4 | 12.5% | 10 | 31.3% | 2 | 6.3% |
| | R03 | 36 | 8.8% | 1 | 2.8% | 2 | 5.6% | 5 | 13.9% | 14 | 38.9% | 9 | 25.0% | 5 | 13.9% | 9 | 25.0% | 4 | 11.1% |
| | R04 | 37 | 9.6% | 1 | 2.7% | 3 | 8.1% | 2 | 5.4% | 15 | 40.5% | 12 | 32.4% | 4 | 10.8% | 10 | 27.0% | 3 | 8.1% |
| 治療なし | H29 | 381 | 92.5% | 154 | 40.4% | 145 | 38.1% | 63 | 16.5% | 10 | 2.6% | 2 | 0.5% | 7 | 1.8% | 9 | 2.4% | 6 | 1.6% |
| | H30 | 345 | 91.5% | 140 | 40.6% | 148 | 42.9% | 49 | 14.2% | 5 | 1.4% | 2 | 0.6% | 1 | 0.3% | 1 | 0.3% | 1 | 0.3% |
| | R01 | 334 | 92.0% | 156 | 46.7% | 133 | 39.8% | 33 | 9.9% | 6 | 1.8% | 2 | 0.6% | 4 | 1.2% | 4 | 1.2% | 3 | 0.9% |
| | R02 | 323 | 91.0% | 133 | 41.2% | 122 | 37.8% | 53 | 16.4% | 8 | 2.5% | 4 | 1.2% | 3 | 0.9% | 5 | 1.5% | 3 | 0.9% |
| | R03 | 375 | 91.2% | 153 | 40.8% | 144 | 38.4% | 57 | 15.2% | 10 | 2.7% | 7 | 1.9% | 4 | 1.1% | 8 | 2.1% | 3 | 0.8% |
| | R04 | 349 | 90.4% | 151 | 43.3% | 129 | 37.0% | 57 | 16.3% | 7 | 2.0% | 4 | 1.1% | 1 | 0.3% | 3 | 0.9% | 1 | 0.3% |

参考資料8 血圧の年次比較

血圧の年次比較

| | 血圧測定者 | 正常 | | | | 保健指導 | | 受診勧奨判定値 | | | | | |
|-----|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|---------|-------|-----|------|-----|------|
| | | 正常 | | 正常高値 | | 高値血圧 | | Ⅰ度 | | Ⅱ度 | | Ⅲ度 | |
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| A | B | B/A | C | C/A | B | B/A | D | D/A | E | E/A | F | F/A | |
| H29 | 413 | 184 | 44.6% | 74 | 17.9% | 90 | 21.8% | 53 | 12.8% | 12 | 2.9% | 0 | 0.0% |
| H30 | 379 | 175 | 46.2% | 73 | 19.3% | 85 | 22.4% | 38 | 10.0% | 6 | 1.6% | 2 | 0.5% |
| R01 | 363 | 164 | 45.2% | 65 | 17.9% | 77 | 21.2% | 49 | 13.5% | 7 | 1.9% | 1 | 0.3% |
| R02 | 375 | 80 | 21.3% | 68 | 18.1% | 90 | 24.0% | 110 | 29.3% | 23 | 6.1% | 4 | 1.1% |
| R03 | 430 | 84 | 19.5% | 81 | 18.8% | 112 | 26.0% | 112 | 26.0% | 33 | 7.7% | 8 | 1.9% |
| R04 | 404 | 98 | 24.3% | 74 | 18.3% | 104 | 25.7% | 100 | 24.8% | 21 | 5.2% | 7 | 1.7% |

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して

重症化しやすいⅡ度高血圧以上の方の減少は

| 年度 | 健診受診者 | 正常 正常高値 | 高値 | Ⅰ度 高血圧 | Ⅱ度高血圧以上 | | | 再掲 | | 再掲 | 割合 |
|-----|-------|--------------|--------------|--------------|---------|-----|----|---------|---------|------|------|
| | | | | | 再)Ⅲ度高血圧 | 未治療 | 治療 | 再掲 | 割合 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| H29 | 413 | 258 62.5% | 90 21.8% | 53 12.8% | 12 | 11 | 1 | 0.0% | 2.9% | 0.0% | 2.9% |
| | | | | | 0 | 0 | 0 | #DIV/0! | #DIV/0! | | |
| H30 | 379 | 248 65.4% | 85 22.4% | 38 10.0% | 8 | 5 | 3 | 0.5% | 2.1% | 0.5% | 2.1% |
| | | | | | 2 | 1 | 1 | 50.0% | 50.0% | | |
| R01 | 363 | 229 63.1% | 77 21.2% | 49 13.5% | 8 | 5 | 3 | 0.3% | 2.2% | 0.3% | 2.2% |
| | | | | | 1 | 1 | 0 | 100.0% | 0.0% | | |
| R02 | 375 | 148 39.5% | 90 24.0% | 110 29.3% | 27 | 17 | 10 | 1.1% | 7.2% | 1.1% | 7.2% |
| | | | | | 4 | 1 | 3 | 25.0% | 75.0% | | |
| R03 | 430 | 165 38.4% | 112 26.0% | 112 26.0% | 41 | 27 | 14 | 1.9% | 9.5% | 1.9% | 9.5% |
| | | | | | 8 | 6 | 2 | 75.0% | 25.0% | | |
| R04 | 404 | 172 42.6% | 104 25.7% | 100 24.8% | 28 | 15 | 13 | 1.7% | 6.9% | 1.7% | 6.9% |
| | | | | | 7 | 6 | 1 | 85.7% | 14.3% | | |

治療と未治療の状況

| | 血圧測定者 | 正常 | | | | 保健指導 | | 受診勧奨判定値 | | | | | | | |
|------|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|---------|-------|-----|-------|-----|------|---|------|
| | | 正常 | | 正常高値 | | 高値血圧 | | Ⅰ度 | | Ⅱ度 | | Ⅲ度 | | | |
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| A | B | B/A | C | C/A | C | C/A | D | D/A | E | E/A | F | F/A | | | |
| 治療中 | H29 | 134 | 32.4% | 42 | 31.3% | 25 | 18.7% | 44 | 32.8% | 22 | 16.4% | 1 | 0.7% | 0 | 0.0% |
| | H30 | 142 | 37.5% | 39 | 27.5% | 33 | 23.2% | 48 | 33.8% | 19 | 13.4% | 2 | 1.4% | 1 | 0.7% |
| | R01 | 119 | 32.8% | 33 | 27.7% | 30 | 25.2% | 32 | 26.9% | 21 | 17.6% | 3 | 2.5% | 0 | 0.0% |
| | R02 | 142 | 37.9% | 10 | 7.0% | 20 | 14.1% | 46 | 32.4% | 56 | 39.4% | 7 | 4.9% | 3 | 2.1% |
| | R03 | 155 | 36.0% | 15 | 9.7% | 27 | 17.4% | 44 | 28.4% | 55 | 35.5% | 12 | 7.7% | 2 | 1.3% |
| | R04 | 155 | 38.4% | 17 | 11.0% | 24 | 15.5% | 52 | 33.5% | 49 | 31.6% | 12 | 7.7% | 1 | 0.6% |
| 治療なし | H29 | 279 | 67.6% | 142 | 50.9% | 49 | 17.6% | 46 | 16.5% | 31 | 11.1% | 11 | 3.9% | 0 | 0.0% |
| | H30 | 237 | 62.5% | 136 | 57.4% | 40 | 16.9% | 37 | 15.6% | 19 | 8.0% | 4 | 1.7% | 1 | 0.4% |
| | R01 | 244 | 67.2% | 131 | 53.7% | 35 | 14.3% | 45 | 18.4% | 28 | 11.5% | 4 | 1.6% | 1 | 0.4% |
| | R02 | 233 | 62.1% | 70 | 30.0% | 48 | 20.6% | 44 | 18.9% | 54 | 23.2% | 16 | 6.9% | 1 | 0.4% |
| | R03 | 275 | 64.0% | 69 | 25.1% | 54 | 19.6% | 68 | 24.7% | 57 | 20.7% | 21 | 7.6% | 6 | 2.2% |
| | R04 | 249 | 61.6% | 81 | 32.5% | 50 | 20.1% | 52 | 20.9% | 51 | 20.5% | 9 | 3.6% | 6 | 2.4% |

参考資料9 LDL-Cの年次比較

LDL-Cの年次比較

| | LDL測定者 | 正常 | | 保健指導判定値 | | | | 受診勧奨判定値 | | | | |
|-----|--------|-------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|------|-------|------|------|
| | | 120未満 | | 120～139 | | 140～159 | | 160～179 | | 180以上 | | |
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | |
| A | B | B/A | C | C/A | D | D/A | E | E/A | F | F/A | | |
| 総数 | H29 | 413 | 183 | 44.3% | 117 | 28.3% | 68 | 16.5% | 29 | 7.0% | 16 | 3.9% |
| | H30 | 379 | 165 | 43.5% | 105 | 27.7% | 57 | 15.0% | 36 | 9.5% | 16 | 4.2% |
| | R01 | 363 | 166 | 45.7% | 88 | 24.2% | 62 | 17.1% | 28 | 7.7% | 19 | 5.2% |
| | R02 | 375 | 167 | 44.5% | 91 | 24.3% | 71 | 18.9% | 30 | 8.0% | 16 | 4.3% |
| | R03 | 430 | 211 | 49.1% | 96 | 22.3% | 81 | 18.8% | 25 | 5.8% | 17 | 4.0% |
| 男性 | H29 | 186 | 95 | 51.1% | 46 | 24.7% | 32 | 17.2% | 7 | 3.8% | 6 | 3.2% |
| | H30 | 165 | 78 | 47.3% | 48 | 29.1% | 18 | 10.9% | 13 | 7.9% | 8 | 4.8% |
| | R01 | 157 | 82 | 52.2% | 36 | 22.9% | 21 | 13.4% | 9 | 5.7% | 9 | 5.7% |
| | R02 | 156 | 74 | 47.4% | 37 | 23.7% | 27 | 17.3% | 11 | 7.1% | 7 | 4.5% |
| | R03 | 182 | 93 | 51.1% | 39 | 21.4% | 34 | 18.7% | 8 | 4.4% | 8 | 4.4% |
| 女性 | H29 | 227 | 88 | 38.8% | 71 | 31.3% | 36 | 15.9% | 22 | 9.7% | 10 | 4.4% |
| | H30 | 214 | 87 | 40.7% | 57 | 26.6% | 39 | 18.2% | 23 | 10.7% | 8 | 3.7% |
| | R01 | 206 | 84 | 40.8% | 52 | 25.2% | 41 | 19.9% | 19 | 9.2% | 10 | 4.9% |
| | R02 | 219 | 93 | 42.5% | 54 | 24.7% | 44 | 20.1% | 19 | 8.7% | 9 | 4.1% |
| | R03 | 248 | 118 | 47.6% | 57 | 23.0% | 47 | 19.0% | 17 | 6.9% | 9 | 3.6% |
| R04 | 231 | 114 | 49.4% | 58 | 25.1% | 32 | 13.9% | 16 | 6.9% | 11 | 4.8% | |

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して

重症化しやすいLDL160以上の方の減少は

| 年度 | 健診受診者 | 120未満 | 120～139 | 140～159 | 160以上 | | | 再掲 | 割合 |
|-----|-------|-------|---------|---------|---------|-----|----|-------|------|
| | | | | | 再)180以上 | 未治療 | 治療 | | |
| H29 | 413 | 183 | 117 | 68 | 45 | 39 | 6 | 10.9% | 3.9% |
| | | | | | 16 | 14 | 2 | | |
| H30 | 379 | 165 | 105 | 57 | 52 | 45 | 7 | 13.7% | 4.2% |
| | | | | | 16 | 15 | 1 | | |
| R01 | 363 | 166 | 88 | 62 | 47 | 45 | 2 | 12.9% | 5.2% |
| | | | | | 19 | 18 | 1 | | |
| R02 | 375 | 167 | 91 | 71 | 46 | 43 | 3 | 12.3% | 4.3% |
| | | | | | 16 | 15 | 1 | | |
| R03 | 430 | 211 | 96 | 81 | 42 | 36 | 6 | 9.8% | 4.0% |
| | | | | | 17 | 13 | 4 | | |
| R04 | 404 | 205 | 96 | 56 | 47 | 40 | 7 | 11.6% | 4.0% |
| | | | | | 16 | 14 | 2 | | |

治療と未治療の状況

| | LDL測定者 | 正常 | | 保健指導判定値 | | | | 受診勧奨判定値 | | | | | |
|------|--------|-------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|-------|------|------|
| | | 120未満 | | 120～139 | | 140～159 | | 160～179 | | 180以上 | | | |
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| A | B | B/A | C | C/A | D | D/A | E | E/A | F | F/A | | | |
| 治療中 | H29 | 106 | 25.7% | 63 | 59.4% | 28 | 26.4% | 9 | 8.5% | 4 | 3.8% | 2 | 1.9% |
| | H30 | 115 | 30.3% | 69 | 60.0% | 30 | 26.1% | 9 | 7.8% | 6 | 5.2% | 1 | 0.9% |
| | R01 | 100 | 27.5% | 71 | 71.0% | 21 | 21.0% | 6 | 6.0% | 1 | 1.0% | 1 | 1.0% |
| | R02 | 119 | 31.7% | 79 | 66.4% | 25 | 21.0% | 12 | 10.1% | 2 | 1.7% | 1 | 0.8% |
| | R03 | 143 | 33.3% | 96 | 67.1% | 30 | 21.0% | 11 | 7.7% | 2 | 1.4% | 4 | 2.8% |
| R04 | 148 | 36.6% | 106 | 71.6% | 23 | 15.5% | 12 | 8.1% | 5 | 3.4% | 2 | 1.4% | |
| 治療なし | H29 | 307 | 74.3% | 120 | 39.1% | 89 | 29.0% | 59 | 19.2% | 25 | 8.1% | 14 | 4.6% |
| | H30 | 264 | 69.7% | 96 | 36.4% | 75 | 28.4% | 48 | 18.2% | 30 | 11.4% | 15 | 5.7% |
| | R01 | 263 | 72.5% | 95 | 36.1% | 67 | 25.5% | 56 | 21.3% | 27 | 10.3% | 18 | 6.8% |
| | R02 | 256 | 68.3% | 88 | 34.4% | 66 | 25.8% | 59 | 23.0% | 28 | 10.9% | 15 | 5.9% |
| | R03 | 287 | 66.7% | 115 | 40.1% | 66 | 23.0% | 70 | 24.4% | 23 | 8.0% | 13 | 4.5% |
| R04 | 256 | 63.4% | 99 | 38.7% | 73 | 28.5% | 44 | 17.2% | 26 | 10.2% | 14 | 5.5% | |